

---

---

文化産業委員会

---

---

# 文化産業局, 農業委員会

## —— 内 容 ——

文化産業局関係予算  
文化 振 興  
観 光  
ス ポ ー ツ 振 興  
国 際 平 和 交 流  
商 工 業  
労 働 者 福 祉  
農 業  
水 産 業

## 1. 文化産業局関係予算

(単位：千円)

科 目	年 度	H30 (決 算)	R 1 (最 終)	R 2 (当 初)
総 務 管 理 費		24,721	32,426	36,135
市 民 生 活 費		2,692,738	2,665,787	2,022,387
労 働 諸 費		427,843	493,540	402,125
農 業 費		4,722,442	5,620,925	3,125,487
林 業 費		42,584	60,179	79,125
水 産 業 費		134,231	194,251	77,011
商 工 費		2,007,478	3,426,421	1,978,098
観 光 費		532,177	700,782	403,692
教 育 費		3,195	15,827	3,260
災 害 復 旧 費		909,593	1,943,124	978,700

## 2. 文化振興

### (1) 文化振興事業

#### ア 倉敷市文化振興基本計画

倉敷市は、豊かな自然環境に恵まれ、歴史ある町並み、優れた伝統や文化・芸術を有し、大きな潜在力を持つ瀬戸内における中核都市である。倉敷市の個性と魅力を一層伸ばしていくためには、福祉・教育・産業・観光など様々な分野で本市の豊かな文化資源を活かした、魅力あふれる活力あるまちづくりを進めることが必要となる。文化施策を総合的に展開するための指針として、平成22年度から平成31年度までの10カ年を計画期間とする倉敷市文化振興基本計画を平成22年3月に策定した。上位計画である「倉敷市第七次総合計画」の内容を反映させるため、計画期間を令和3年3月まで1年間延長し、令和3年度を初年度とする「次期倉敷市文化振興基本計画」を策定する。

#### イ 文化振興基金（令和元年度末現在 475,079,075円）

市内の芸術家及び芸術に関する団体が行う芸術の創造又は普及を図るための活動、その他の文化の振興又は普及を図るための活動に対する援助を行う。

- ・援助・奨励事業……発表、全国大会等参加、研修、団体事業、鑑賞、伝統文化保存・継承、全国大会等開催、指導者等招聘、郷土文化普及啓発事業に対し、助成対象経費の1/3、30万円を限度額として補助する。

令和元年度交付状況 18件 2,779,000円

- ・表彰事業……倉敷市芸術文化栄誉章、同奨励章

#### ウ 将棋文化振興基金（令和元年度末現在 46,425,073円）

故大山康晴十五世名人の将棋文化の普及への遺志を継承し、日本古来の伝統文化である将棋の振興を図る。

- ・表彰事業……将棋文化栄誉章、同奨励章

#### エ 学区文化祭補助事業

小学校区以上の単位で、複数の種目で構成された芸術・文化活動の発表や展示などを実行委員会形式で文化祭として実施するものを対象とし、1小学校区54,000円を限度に補助する。

令和元年度交付状況 30学区 1,602,000円

#### オ 旧町名保存事業

旧倉敷市が施行使用した行政町名で、昭和40年度から昭和46年度にかけて実施された住居表示整備事業により消えた13町を対象として標示柱を設置している。

- ・御船町、住吉町、前神町、新川町、向市場町、平和町、浜田町、戎町、旭町、宮坂町、元町、栄町、阿知町

カ 薄田泣菫顕彰事業

連島出身の明治詩壇の巨匠薄田泣菫の顕彰活動及び資料収集を行っている。

- ・ 令和元年度 顕彰活動（薄田泣菫顕彰会と協働） 第17回泣菫忌（命日に開催する茶会）  
第16回泣菫詩朗読会（地元小中学生による泣菫詩の朗読）

(2) 倉敷市文化施設

設置目的

芸術文化活動の振興を図り、もって文化の香り高い倉敷を創造するとともに、市民の生活、文化及び教養の向上並びに福祉の増進に資するため、文化施設を設置する。

ア 倉敷市芸文館（指定管理者：平成31年4月1日から令和6年3月31日まで公益財団法人倉敷市文化振興財団）

- (ア) 所在地 倉敷市中央1丁目18番1号
- (イ) 総工費 9,883,000千円（うち用地代3,263,000千円） ※大山名人記念館を含む
- (ウ) 面積 敷地面積16,317.59㎡ 建築面積5,251.53㎡ 延床面積11,275.49㎡ ※大山名人記念館を含む
- (エ) 構造 鉄筋コンクリート造 地上5階
- (オ) 建設年月日 起工 平成2年5月22日 竣工 平成5年3月31日
- (カ) 開館年月日 平成5年10月1日
- (キ) 施設の内容
  - ホール 定員885人（固定席879席 車椅子席6席）
  - 舞台 間口16m 奥行18m 高さ9.5m
  - 楽屋 第1楽屋～第6楽屋（定員合計45人）
  - 会議室 201会議室～203会議室（定員合計270人）  
301和室会議室（14畳）302・303和室会議室（各8畳）401和室会議室（40畳）
  - アイシアター 245.89㎡
  - 練習室 第1練習室 92.97㎡ 第2練習室66.88㎡
  - その他 軽食喫茶  
主催者用駐車場（駐車台数28台）

## (ク) ホール等利用料金

## 倉敷市芸文館施設利用料金表

(単位：円)

場所		時間	午前 9～12時	午後 13～17時	夜間 18～22時	昼間 9～17時	昼夜間 13～22時	全日 9～22時	超過 12～13時	超過 17～18時	冷暖房料
ホール 平日	準備・練習		6,600	13,200	16,500	19,800	26,400	33,000	4,400	6,600	冷房： 1時間 6,600円
	入場料0円～1,999円の 営利を目的としない場合		13,200	26,400	33,000	39,600	52,800	66,000			
	入場料0円～1,999円の 営利を目的とする場合		19,800	39,600	49,500	59,400	79,200	99,000			
	入場料2,000円～2,999円		26,400	52,800	66,000	79,200	105,600	132,000			
	入場料3,000円～3,999円		33,000	66,000	82,500	99,000	132,000	165,000			
	入場料4,000円以上		39,600	79,200	99,000	118,800	158,400	198,000			
ホール 土日 休日	準備・練習		8,250	16,500	20,625	24,750	33,000	41,250	5,500	8,250	暖房： 1時間 4,950円
	入場料0円～1,999円の 営利を目的としない場合		16,500	33,000	41,250	49,500	66,000	82,500			
	入場料0円～1,999円の 営利を目的とする場合		24,750	49,500	61,875	74,250	99,000	123,750			
	入場料2,000円～2,999円		33,000	66,000	82,500	99,000	132,000	165,000			
	入場料3,000円～3,999円		41,250	82,500	103,125	123,750	165,000	206,250			
	入場料4,000円以上		49,500	99,000	123,750	148,500	198,000	247,500			
アイ シアター	準備・練習		2,420	4,840	6,050	7,260	9,680	12,100	1,650	2,420	冷房： 1時間 880円 暖房： 1時間 660円
	入場料0円～1,999円の 営利を目的としない場合		4,840	9,680	12,100	14,520	19,360	24,200			
	入場料0円～1,999円の 営利を目的とする場合又は 入場料2,000円以上		9,680	19,360	24,200	29,040	38,720	48,400			
201 会議室	基本料金		1,540	3,080	3,850	4,620	6,160	7,700	基本料 金午前 (9時 ～12時) の40%	基本料 金午後 (13時 ～17時) の40%	冷房： 基本料金 の50% 暖房： 基本料金 の40%
	営利・入場料2,000円以上		3,080	6,160	7,700	9,240	12,320	15,400			
202 会議室	基本料金		1,760	3,520	4,400	5,280	7,040	8,800			
	営利・入場料2,000円以上		3,520	7,040	8,800	10,560	14,080	17,600			
203 会議室	基本料金		1,320	2,640	3,300	3,960	5,280	6,600			
	営利・入場料2,000円以上		2,640	5,280	6,600	7,920	10,560	13,200			
301和室 会議室	基本料金		2,860	5,720	7,150	8,580	11,440	14,300			
	営利・入場料2,000円以上		5,720	11,440	14,300	17,160	22,880	28,600			
302和室 会議室	基本料金		880	1,760	2,200	2,640	3,520	4,400			
	営利・入場料2,000円以上		1,760	3,520	4,400	5,280	7,040	8,800			
303和室 会議室	基本料金		880	1,760	2,200	2,640	3,520	4,400			
	営利・入場料2,000円以上		1,760	3,520	4,400	5,280	7,040	8,800			
401和室 会議室	基本料金		1,320	2,640	3,300	3,960	5,280	6,600			
	営利・入場料2,000円以上		2,640	5,280	6,600	7,920	10,560	13,200			
第1 練習室	基本料金		1,210	2,420	3,025	3,630	4,840	6,050			
	営利・入場料2,000円以上		2,420	4,840	6,050	7,260	9,680	12,100			
第2 練習室	基本料金		880	1,760	2,200	2,640	3,520	4,400			
	営利・入場料2,000円以上		1,760	3,520	4,400	5,280	7,040	8,800			

ホール・アイシアターを時間単位で利用する場合の1時間当たりの基本利用料金表

(単位：円)

		9～13時	13～18時	18～22時
ホー ル 平 日	準備・練習	2,200	3,300	4,125
	入場料0円～1,999円の営利を目的としない場合	4,400	6,600	8,250
	入場料0円～1,999円の営利を目的とする場合	6,600	9,900	12,375
	入場料2,000円～2,999円	8,800	13,200	16,500
	入場料3,000円～3,999円	11,000	16,500	20,625
	入場料4,000円以上	13,200	19,800	24,750
ホー ル 土 日 休 日	準備・練習	2,750	4,125	5,225
	入場料0円～1,999円の営利を目的としない場合	5,500	8,250	10,450
	入場料0円～1,999円の営利を目的とする場合	8,250	12,375	15,675
	入場料2,000円～2,999円	11,000	16,500	20,900
	入場料3,000円～3,999円	13,750	20,625	26,125
	入場料4,000円以上	16,500	24,750	31,350
アイ シ ア タ ー	準備・練習	825	1,210	1,540
	入場料0円～1,999円の営利を目的としない場合	1,650	2,420	3,080
	入場料0円～1,999円の営利を目的とする場合又は入場料2,000円以上	3,300	4,840	6,160

備考

※金額には、消費税及び地方消費税を含む。

※練習とは、客席を利用しないリハーサルなどでの利用とする。公開リハーサルは、本番として取り扱うものとする。

※営利を目的とした団体（株式会社・有限会社・個人事業主等）が利用する場合は、「営利」の料金を適用するものとする。

ただし、ホール・アイシアター以外を準備のみに利用する日は「基本料金」を適用するものとする。

※特別な理由があると認められた場合に限り、9時以前又は22時以後の利用を許可することとし、その際の利用料は、下記のとおりとする。

ホールの9時以前又は22時以後の利用料は、1時間当たり22,000円とする。

アイシアターの9時以前の利用料は1時間当たり1,650円、22時以後の利用料は1時間当たり3,080円とする。

ホール・アイシアター以外の9時以前の利用料は、1時間当たり午前の区分の基本料金の40%とする。

ホール・アイシアター以外の22時以後の利用料は、1時間当たり夜間の区分の基本料金の40%とする。

※芸文館前広場の9時から18時の利用料は4,500円、9時以前又は18時以後の利用料は、1時間あたり500円とする。

また、電源利用料は1KW当たり1回の料金を110円とする。

※冷暖房料の時間計算は、30分未満は切り捨て、30分以上1時間未満は1時間として取り扱うものとする。

※確定金額に1円未満の端数があるときは、その端数を切り捨てるものとする。

(ケ) 利用状況

(単位：利用率%)

区分 年度	ホール	アイ シ ア タ ー	201	202	203	301 (和)	302 (和)	303 (和)	401 (和)	第1 練習室	第2 練習室
H29	75.9	68.3	62.3	56.9	65.4	21.9	46.8	31.8	40.4	85.3	89.0
H30	79.3	70.5	70.9	58.2	64.7	20.4	39.3	24.4	41.4	79.4	79.6
R 1	75.8	60.8	58.4	53.6	61.6	18.4	46.1	28.9	40.3	79.5	82.0

イ 倉敷市民会館（指定管理者：平成31年4月1日から令和6年3月31日まで公益財団法人倉敷市文化振興財団）

- (ア) 所在地 倉敷市本町17番1号
- (イ) 総工費 1,795,475千円（うち用地代407,068千円）
- |      |      |           |         |           |
|------|------|-----------|---------|-----------|
| 財源内訳 | 起債   | 300,000千円 | 寄付金     | 486,400千円 |
|      | 基金積立 | 238,362千円 | 一般財源    | 373,627千円 |
|      | 国庫補助 | 15,000千円  | 公社会計繰入金 | 382,086千円 |
- (ウ) 面積 敷地面積 15,551.72㎡ 建築面積 4,873.28㎡ 延床面積 10,662.57㎡
- (エ) 構造 鉄骨鉄筋コンクリート造 地上4階
- (オ) 建設年月日 起工 昭和45年11月6日 竣工 昭和47年5月1日
- (カ) 開館年月日 昭和47年5月4日
- (キ) 施設の内容
- |     |   |
|-----|---|
| ホール | 定員1,979人（固定席1,974席 ほかに車椅子スペース5席）                            |
| 舞台  | 間口24m 奥行18m 高さ12m   |
| 楽屋  | 第1楽屋～第7楽屋（定員合計187人）   |
| 会議室 | 大会議室兼展示室（定員320人） 第1・第2和室（各39畳・33畳）<br>第1会議室～第5会議室（定員合計164人） |
| 展示室 | 市民ギャラリー「藤」106.7㎡  |
| 練習室 | 138.23㎡   |
| その他 | 食堂、駐車場（駐車台数187台）  |

## (ク) ホール等利用料金

倉敷市民会館施設利用料金表

(単位：円)

場所		時間	午前 9～12時	午後 13～17時	夜間 18～22時	昼間 9～17時	昼夜間 13～22時	全日 9～22時	超過 12～13時	超過 17～18時	冷暖房料
ホール 平日	準備・練習		8,250	19,250	22,000	24,750	38,500	45,100	5,500	9,900	冷房： 1時間 8,800円
	入場料0円～1,999円の 営利を目的としない場合		16,500	38,500	44,000	49,500	77,000	90,200			
	入場料0円～1,999円の 営利を目的とする場合		24,750	57,750	66,000	74,250	115,500	135,300			
	入場料2,000円～2,999円		33,000	77,000	88,000	99,000	154,000	180,400			
	入場料3,000円～3,999円		41,250	96,250	110,000	123,750	192,500	225,500			
	入場料4,000円以上		49,500	115,500	132,000	148,500	231,000	270,600			
ホール 土日 休日	準備・練習		11,000	22,000	24,750	33,000	46,750	53,350	7,700	11,000	暖房： 1時間 5,500円
	入場料0円～1,999円の 営利を目的としない場合		22,000	44,000	49,500	66,000	93,500	106,700			
	入場料0円～1,999円の 営利を目的とする場合		33,000	66,000	74,250	99,000	140,250	160,050			
	入場料2,000円～2,999円		44,000	88,000	99,000	132,000	187,000	213,400			
	入場料3,000円～3,999円		55,000	110,000	123,750	165,000	233,750	266,750			
	入場料4,000円以上		66,000	132,000	148,500	198,000	280,500	320,100			
大会議室 兼展示室	入場料0円～1,999円の 営利を目的としない場合		3,850	5,500	7,700	9,350	13,200	14,300	1,320	1,430	冷房： 1時間 880円 暖房： 1時間 660円
	入場料0円～1,999円の 営利を目的とする場合又は 入場料2,000円以上		7,700	11,000	15,400	18,700	26,400	28,600			
1階 展示室	基本料金		2,200	2,750	3,850	4,950	6,600	7,150	基本料 金午前 (9時 ～12時) の40%	基本料 金午後 (13時 ～17時) の40%	冷房： 基本料金 の50% 暖房： 基本料金 の40%
	営利・入場料2,000円以上		4,400	5,500	7,700	9,900	13,200	14,300			
第1 会議室	基本料金		1,100	1,430	1,980	2,530	3,410	4,400			
	営利・入場料2,000円以上		2,200	2,860	3,960	5,060	6,820	8,800			
第2 会議室	基本料金		660	880	1,320	1,650	2,200	2,750			
	営利・入場料2,000円以上		1,320	1,760	2,640	3,300	4,400	5,500			
第3 会議室	基本料金		1,430	1,870	2,640	3,300	4,510	5,720			
	営利・入場料2,000円以上		2,860	3,740	5,280	6,600	9,020	11,440			
第4 会議室	基本料金		1,650	2,750	3,300	4,400	6,050	6,600			
	営利・入場料2,000円以上		3,300	5,500	6,600	8,800	12,100	13,200			
第5 会議室	基本料金		770	1,100	1,650	1,870	2,750	3,300			
	営利・入場料2,000円以上		1,540	2,200	3,300	3,740	5,500	6,600			
第1和室 会議室	基本料金		1,650	2,200	3,300	3,850	5,500	6,600			
	営利・入場料2,000円以上		3,300	4,400	6,600	7,700	11,000	13,200			
第2和室 会議室	基本料金		1,650	2,200	3,300	3,850	5,500	6,600			
	営利・入場料2,000円以上		3,300	4,400	6,600	7,700	11,000	13,200			
練習室	基本料金		1,100	1,650	2,200	2,750	3,850	4,400			
	営利・入場料2,000円以上		2,200	3,300	4,400	5,500	7,700	8,800			

ホール・大会議室兼展示室を時間単位で利用する場合の1時間当たりの基本利用料金表

(単位：円)

		9～13時	13～18時	18～22時
ホー ル 平 日	準備・練習	2,750	4,950	5,500
	入場料0円～1,999円の営利を目的としない場合	5,500	9,900	11,000
	入場料0円～1,999円の営利を目的とする場合	8,250	14,850	16,500
	入場料2,000円～2,999円	11,000	19,800	22,000
	入場料3,000円～3,999円	13,750	24,750	27,500
	入場料4,000円以上	16,500	29,700	33,000
ホー ル 土 日 休 日	準備・練習	3,850	5,500	6,325
	入場料0円～1,999円の営利を目的としない場合	7,700	11,000	12,650
	入場料0円～1,999円の営利を目的とする場合	11,550	16,500	18,975
	入場料2,000円～2,999円	15,400	22,000	25,300
	入場料3,000円～3,999円	19,250	27,500	31,625
	入場料4,000円以上	23,100	33,000	37,950
大会議室 兼展示室	入場料0円～1,999円の営利を目的としない場合	1,320	1,430	1,980
	入場料0円～1,999円の営利を目的とする場合又は入場料2,000円以上	2,640	2,860	3,960

備考

※金額には、消費税及び地方消費税を含む。

※練習とは、客席を利用しないリハーサルなどでの利用とする。公開リハーサルは、本番として取り扱うものとする。

※営利を目的とした団体（株式会社・有限会社・個人事業主等）が利用する場合は、「営利」の料金を適用するものとする。

ただし、ホール以外を準備のみに利用する日は「基本料金」を適用するものとする。

※特別な理由があると認められた場合に限り、9時以前又は22時以後の利用を許可することとし、その際の利用料は、下記のとおりとする。

ホールの9時以前又は22時以後の利用料は、1時間当たり22,000円とする。

大会議室兼展示室の9時以前の利用料は1時間当たり1,320円、22時以後の利用料は1時間当たり1,980円とする。

ホール・大会議室兼展示室以外の9時以前の利用料は、1時間当たり午前の区分の基本料金の40%とする。

ホール・大会議室兼展示室以外の22時以後の利用料は、1時間当たり夜間の区分の基本料金の40%とする。

※冷暖房料の時間計算は、30分未満は切り捨て、30分以上1時間未満は、1時間として取り扱うものとする。

※確定金額に1円未満の端数があるときは、その端数を切り捨てるものとする。

(ケ) 利用状況

(単位：利用率%)

区分 年度	ホール	大会議室	展示室	第1 会議室	第2 会議室	第3 会議室	第4 会議室	第5 会議室	第1和室	第2和室	練習室
H29	72.2	72.5	79.5	87.3	96.8	87.0	85.4	88.3	73.9	59.2	91.2
H30	78.9	71.0	77.6	90.3	94.2	87.1	88.0	91.9	75.7	62.5	84.4
R 1	72.2	67.8	75.2	90.9	94.1	82.1	83.4	92.5	64.5	50.5	69.6

ウ 倉敷市児島文化センター（指定管理者：平成31年4月1日から令和6年3月31日まで公益財団法人倉敷市文化振興財団）

- (ア) 所在地 倉敷市児島味野2丁目8番30号
- (イ) 総工費 420,000千円  
財源内訳 一般財源 405,000千円 国庫補助 15,000千円
- (ウ) 面積 敷地面積 6,031.23㎡ 建築面積 3,843.30㎡ 延床面積 5,448.20㎡
- (エ) 構造 鉄筋コンクリート造 地上4階
- (オ) 建設年月日 起工 昭和43年10月1日 竣工 昭和44年12月30日
- (カ) 開館年月日 昭和45年2月10日
- (キ) 施設の内容
- |       |   |
|-------|---|
| ホール   | 定員1,200人（固定席1,200席 車椅子スペースあり）                       |
| 舞台    | 間口17.0m 奥行12.2m 高さ7.5m                              |
| 楽屋    | 第1楽屋～第4楽屋（定員合計44人）                                  |
| 会議室   | 特別会議室（定員24人） 第1会議室～第5会議室（定員合計174人）<br>第1・第2和室（各30畳） |
| 展示室   | ロビーホワイエ兼用   |
| 特別展示室 | 44.3㎡   |
| 貸スタジオ | 43.8㎡   |
| 着付室   | 37.6㎡   |
| その他   | 主催者用駐車場（駐車台数10台）                                    |

## (ク) ホール等利用料金

## 倉敷市児島文化センター施設利用料金表

(単位：円)

場所		時間	午前 9～12時	午後 13～17時	夜間 18～22時	昼間 9～17時	昼夜間 13～22時	全日 9～22時	超過 12～13時	超過 17～18時	冷暖房料
ホール 平日	準備・練習		5,500	11,000	13,750	16,500	22,000	27,500	3,850	5,500	冷房： 1時間 6,600円
	入場料0円～1,999円の 営利を目的としない場合		11,000	22,000	27,500	33,000	44,000	55,000			
	入場料0円～1,999円の 営利を目的とする場合		16,500	33,000	41,250	49,500	66,000	82,500			
	入場料2,000円～2,999円		22,000	44,000	55,000	66,000	88,000	110,000			
	入場料3,000円～3,999円		27,500	55,000	68,750	82,500	110,000	137,500			
	入場料4,000円以上		33,000	66,000	82,500	99,000	132,000	165,000			
ホール 土日 休日	準備・練習		6,600	13,750	16,500	19,250	27,500	33,000	4,400	7,150	暖房： 1時間 4,950円
	入場料0円～1,999円の 営利を目的としない場合		13,200	27,500	33,000	38,500	55,000	66,000			
	入場料0円～1,999円の 営利を目的とする場合		19,800	41,250	49,500	57,750	82,500	99,000			
	入場料2,000円～2,999円		26,400	55,000	66,000	77,000	110,000	132,000			
	入場料3,000円～3,999円		33,000	68,750	82,500	96,250	137,500	165,000			
	入場料4,000円以上		39,600	82,500	99,000	115,500	165,000	198,000			
展示場	基本料金		4,400	8,800	11,000	13,200	17,600	22,000	1,760	3,520	冷房： 基本料金の50%  暖房： 基本料金の40%
	営利・入場料2,000円以上		8,800	17,600	22,000	26,400	35,200	44,000			
第1 会議室	基本料金		1,100	2,200	2,750	3,300	4,400	5,500	440	880	
	営利・入場料2,000円以上		2,200	4,400	5,500	6,600	8,800	11,000			
第2 会議室	基本料金		1,100	2,200	2,750	3,300	4,400	5,500	440	880	
	営利・入場料2,000円以上		2,200	4,400	5,500	6,600	8,800	11,000			
第3 会議室	基本料金		1,100	2,200	2,750	3,300	4,400	5,500	440	880	
	営利・入場料2,000円以上		2,200	4,400	5,500	6,600	8,800	11,000			
第4 会議室	基本料金		1,100	2,200	2,750	3,300	4,400	5,500	440	880	
	営利・入場料2,000円以上		2,200	4,400	5,500	6,600	8,800	11,000			
第5 会議室	基本料金		1,650	2,750	3,300	3,850	4,950	6,050	660	1,100	
	営利・入場料2,000円以上		3,300	5,500	6,600	7,700	9,900	12,100			
特別 会議室	基本料金		2,200	3,300	3,850	4,400	5,500	6,600	880	1,320	
	営利・入場料2,000円以上		4,400	6,600	7,700	8,800	11,000	13,200			
第1 和室	基本料金		1,100	2,200	2,750	3,300	4,400	5,500	440	880	
	営利・入場料2,000円以上		2,200	4,400	5,500	6,600	8,800	11,000			
第2 和室	基本料金		1,100	2,200	2,750	3,300	4,400	5,500	440	880	
	営利・入場料2,000円以上		2,200	4,400	5,500	6,600	8,800	11,000			
特別 展示室	基本料金		3,300	4,400	4,950	5,500	6,600	7,700	1,320	1,760	
	営利・入場料2,000円以上		6,600	8,800	9,900	11,000	13,200	15,400			
貸スタ ジオ	基本料金		2,200	3,300	3,850	4,400	5,500	6,600	880	1,320	
	営利・入場料2,000円以上		4,400	6,600	7,700	8,800	11,000	13,200			
着付室	基本料金		1,100	2,200	2,750	3,300	4,400	5,500	440	880	
	営利・入場料2,000円以上		2,200	4,400	5,500	6,600	8,800	11,000			

ホールを時間単位で利用する場合の1時間当たりの基本利用料金表

(単位：円)

		9～13時	13～18時	18～22時
ホー ル 平 日	準備・練習	1,925	2,750	3,575
	入場料0円～1,999円の営利を目的としない場合	3,850	5,500	7,150
	入場料0円～1,999円の営利を目的とする場合	5,775	8,250	10,725
	入場料2,000円～2,999円	7,700	11,000	14,300
	入場料3,000円～3,999円	9,625	13,750	17,875
	入場料4,000円以上	11,550	16,500	21,450
ホー ル 土 日 休 日	準備・練習	2,200	3,575	4,125
	入場料0円～1,999円の営利を目的としない場合	4,400	7,150	8,250
	入場料0円～1,999円の営利を目的とする場合	6,600	10,725	12,375
	入場料2,000円～2,999円	8,800	14,300	16,500
	入場料3,000円～3,999円	11,000	17,875	20,625
	入場料4,000円以上	13,200	21,450	24,750

備考

※金額には、消費税及び地方消費税を含む。

※練習とは、客席を利用しないリハーサルなどでの利用とする。公開リハーサルは、本番として取り扱うものとする。

※営利を目的とした団体（株式会社・有限会社・個人事業主等）が利用する場合は、「営利」の料金を適用するものとする。

ただし、ホール以外を準備のみに利用する日は「基本料金」を適用するものとする。

※特別な理由があると認められた場合に限り、9時以前又は22時以後の利用を許可することとし、その際の利用料は、下記のとおりとする。

ホールの9時以前又は22時以後の利用料は、1時間あたり22,000円とする。

ホール以外の9時以前の利用料は、1時間当たり午前の区分の基本料金の40%とする。

ホール以外の22時以後の利用料は、1時間当たり夜間の区分の基本料金の40%とする。

※冷暖房料の時間計算は、30分未満は切り捨て、30分以上1時間未満は、1時間として取り扱うものとする。

※確定金額に1円未満の端数があるときは、その端数を切り捨てるものとする。

(ケ) 利用状況

(単位：利用率%)

区分 年度	ホール	展示場	第1 会議室	第2 会議室	第3 会議室	第4 会議室	第5 会議室	特別 会議室	第1和室	第2和室	特別 展示室
H29	27.3	8.4	22.4	8.4	9.4	51.4	2.8	2.8	11.2	-	1.4
H30	29.5	8.5	18.7	6.9	11.1	56.7	1.7	1.4	11.4	-	1.0
R1	27.4	7.2	24.0	10.3	13.0	52.4	4.5	3.1	9.6	-	2.4

エ 倉敷市玉島文化センター（指定管理者：平成31年4月1日から令和6年3月31日まで公益財団法人倉敷市文化振興財団）

(ア) 所在地 倉敷市玉島阿賀崎1丁目6番27号

(イ) 総工費 1,590,000千円

財源内訳 起債 530,900千円 一般財源 974,100千円

国庫補助 85,000千円

(ウ) 面積 敷地面積 7,786.15㎡ 建築面積 3,415.20㎡ 延床面積 4,070.52㎡

(エ) 構造 鉄筋コンクリート造 地上3階

(オ) 建設年月日 起工 昭和58年5月23日 竣工 昭和59年3月31日

(カ) 開館年月日 昭和59年6月1日

(キ) 施設の内容

ホー ル 定員1,000人 (固定席994席, 車椅子席 6 席)  
 舞 台 間口18.0m 奥行12.0m 高さ8.5m  
 楽 屋 第1 楽屋～第3 楽屋 (定員合計16人)  
 会 議 室 第1・第2 和室 (各10畳)  
 展 示 室 184.43㎡  
 練 習 室 153.03㎡  
 そ の 他 駐車場 (駐車台数84台)

(ク) ホール等利用料金

倉敷市玉島文化センター施設利用料金表

(単位：円)

場所		時間	午前 9～12時	午後 13～17時	夜間 18～22時	昼間 9～17時	昼夜間 13～22時	全日 9～22時	超過 12～13時	超過 17～18時	冷暖房料
		準備・練習	4,400	8,800	11,000	13,200	17,600	22,000			
ホール 平日	入場料0円～1,999円の 営利を目的としない場合	8,800	17,600	22,000	26,400	35,200	44,000	3,300	4,400	冷房： 1時間 5,500円	
	入場料0円～1,999円の 営利を目的とする場合	13,200	26,400	33,000	39,600	52,800	66,000				
	入場料2,000円～2,999円	17,600	35,200	44,000	52,800	70,400	88,000				
	入場料3,000円～3,999円	22,000	44,000	55,000	66,000	88,000	110,000				
	入場料4,000円以上	26,400	52,800	66,000	79,200	105,600	132,000				
	準備・練習	5,500	11,000	13,750	16,500	22,000	27,500				3,850
ホール 土日 休日	入場料0円～1,999円の 営利を目的としない場合	11,000	22,000	27,500	33,000	44,000	55,000				
	入場料0円～1,999円の 営利を目的とする場合	16,500	33,000	41,250	49,500	66,000	82,500				
	入場料2,000円～2,999円	22,000	44,000	55,000	66,000	88,000	110,000				
	入場料3,000円～3,999円	27,500	55,000	68,750	82,500	110,000	137,500				
	入場料4,000円以上	33,000	66,000	82,500	99,000	132,000	165,000				
展示室	基本料金	3,300	4,400	5,500	7,700	9,900	11,000	基本料 金午前 (9時 ～12時) の40%	基本料 金午後 (13時 ～17時) の40%	冷房： 基本料金 の50%  暖房： 基本料金 の40%	
	営利・入場料2,000円以上	6,600	8,800	11,000	15,400	19,800	22,000				
第1 和室	基本料金	330	440	550	770	990	1,100				
	営利・入場料2,000円以上	660	880	1,100	1,540	1,980	2,200				
第2 和室	基本料金	330	440	550	770	990	1,100				
	営利・入場料2,000円以上	660	880	1,100	1,540	1,980	2,200				
練習室	基本料金	1,100	1,650	2,200	2,750	3,850	4,400				
	営利・入場料2,000円以上	2,200	3,300	4,400	5,500	7,700	8,800				

ホールを時間単位で利用する場合の1時間当たりの基本利用料金表

(単位：円)

		9～13時	13～18時	18～22時
ホー ル 平 日	準備・練習	1,650	2,200	2,750
	入場料0円～1,999円の営利を目的としない場合	3,300	4,400	5,500
	入場料0円～1,999円の営利を目的とする場合	4,950	6,600	8,250
	入場料2,000円～2,999円	6,600	8,800	11,000
	入場料3,000円～3,999円	8,250	11,000	13,750
	入場料4,000円以上	9,900	13,200	16,500
ホー ル 土 日 休 日	準備・練習	1,925	2,750	3,575
	入場料0円～1,999円の営利を目的としない場合	3,850	5,500	7,150
	入場料0円～1,999円の営利を目的とする場合	5,775	8,250	10,725
	入場料2,000円～2,999円	7,700	11,000	14,300
	入場料3,000円～3,999円	9,625	13,750	17,875
	入場料4,000円以上	11,550	16,500	21,450

備考

※金額には、消費税及び地方消費税を含む。

※練習とは、客席を利用しないリハーサルなどでの利用とする。公開リハーサルは、本番として取り扱うものとする。

※営利を目的とした団体（株式会社・有限会社・個人事業主等）が利用する場合は、「営利」の料金を適用するものとする。

ただし、ホール以外を準備のみに利用する日は「基本料金」を適用するものとする。

※特別な理由があると認められた場合に限り、9時以前又は22時以後の利用を許可することとし、その際の利用料は下記のとおりとする。

ホールの9時以前又は22時以後の利用料は、1時間当たり22,000円とする。

ホール以外の9時以前の利用料は、1時間当たり午前の区分の基本料金の40%とする。

ホール以外の22時以後の利用料は、1時間当たり夜間の区分の基本料金の40%とする。

※冷暖房料の時間計算は、30分未満は切り捨て、30分以上1時間未満は、1時間として取り扱うものとする。

※確定金額に1円未満の端数があるときは、その端数を切り捨てるものとする。

(ケ) 利用状況

(単位：利用率%)

区分 年度	ホール	展示場	第1和室	第2和室	練習室
H29	46.0	57.0	53.2	61.0	62.9
H30	41.3	51.6	51.6	64.4	66.6
R1	37.6	43.5	45.8	68.9	59.7

オ マービーふれあいセンター（指定管理者：平成31年3月31日まで公益財団法人倉敷市文化振興財団）

平成30年7月豪雨により平成30年7月7日から休館。平成31年4月1日から、倉敷市直営となった。

(ア) 所在地 倉敷市真備町箭田40番地1

(イ) 総工費 3,294,924千円（うち用地代644,285千円）

財源内訳 起債 1,609,600千円 寄付金 9,700千円

基金積立 1,575,112千円 一般財源 100,512千円

(ウ) 面積 敷地面積 20,014.45㎡ 建築面積 5,152.09㎡ 延床面積 5,841.11㎡

(エ) 構造 鉄筋コンクリート造 地上2階建

(オ) 建設年月日 起工 平成7年8月7日 竣工 平成8年8月30日

(カ) 開館年月日 平成8年11月1日

(キ) 施設の内容

竹ホール	定員996人（固定席976席 車椅子席8席、親子室12席） 舞台 間口20m 奥行15m 高さ8.5m
さつきホール	定員212人（親子室8席別有） 舞台 間口9m 奥行6.5m 高さ5m
楽屋	第1楽屋～第3楽屋（定員合計22人）
会議室	46.5㎡（定員24人）
研修室	45㎡（定員24人）
リハーサル室	134㎡（定員60人）
展示室	203㎡（定員100人）・アトリウムギャラリー（展示スペース：幅45m×高さ2.6m）
和室	吉備・真備・西安の室（各8畳）準備室（6畳）
その他	喫茶 ラウンジさつき 駐車場426台（真備図書館と共用）

(ク) ホール等使用料

マービーふれあいセンター施設利用料金表

(単位：円)

場所		時間	午前	午後	夜間	昼間	昼夜間	全日	超過	超過	冷暖房料
		9～12時	13～17時	18～22時	9～17時	13～22時	9～22時	12～13時	17～18時		
竹ホール 客席使用 平日	準備・練習		6,050	9,900	12,650	15,950	20,350	25,300	3,850	4,950	
	入場料0円～1,999円の 営利を目的としない場合		12,100	19,800	25,300	31,900	40,700	50,600			
	入場料0円～1,999円の 営利を目的とする場合		18,150	29,700	37,950	47,850	61,050	75,900			
	入場料2,000円～2,999円		24,200	39,600	50,600	63,800	81,400	101,200			
	入場料3,000円～3,999円		30,250	49,500	63,250	79,750	101,750	126,500			
	入場料4,000円以上		36,300	59,400	75,900	95,700	122,100	151,800			
竹ホール 客席使用 土日休日	準備・練習		7,700	11,000	13,750	18,700	22,000	28,050	4,950	5,500	冷房： 1時間 5,500円
	入場料0円～1,999円の 営利を目的としない場合		15,400	22,000	27,500	37,400	44,000	56,100			
	入場料0円～1,999円の 営利を目的とする場合		23,100	33,000	41,250	56,100	66,000	84,150			
	入場料2,000円～2,999円		30,800	44,000	55,000	74,800	88,000	112,200			
	入場料3,000円～3,999円		38,500	55,000	68,750	93,500	110,000	140,250			
	入場料4,000円以上		46,200	66,000	82,500	112,200	132,000	168,300			
竹ホール 客席 不使用 平日	準備・練習		4,950	8,250	11,000	13,200	17,050	20,900	3,300	4,400	暖房： 1時間 4,400円
	入場料0円～1,999円の 営利を目的としない場合		9,900	16,500	22,000	26,400	34,100	41,800			
	入場料0円～1,999円の 営利を目的とする場合		14,850	24,750	33,000	39,600	51,150	62,700			
	入場料2,000円～2,999円		19,800	33,000	44,000	52,800	68,200	83,600			
	入場料3,000円～3,999円		24,750	41,250	55,000	66,000	85,250	104,500			
	入場料4,000円以上		29,700	49,500	66,000	79,200	102,300	125,400			
竹ホール 客席 不使用 土日休日	準備・練習		6,050	9,350	12,100	15,400	19,250	23,650	3,850	4,400	
	入場料0円～1,999円の 営利を目的としない場合		12,100	18,700	24,200	30,800	38,500	47,300			
	入場料0円～1,999円の 営利を目的とする場合		18,150	28,050	36,300	46,200	57,750	70,950			
	入場料2,000円～2,999円		24,200	37,400	48,400	61,600	77,000	94,600			
	入場料3,000円～3,999円		30,250	46,750	60,500	77,000	96,250	118,250			
	入場料4,000円以上		36,300	56,100	72,600	92,400	115,500	141,900			

場所		時間	午前 9～12時	午後 13～17時	夜間 18～22時	昼間 9～17時	昼夜間 13～22時	全日 9～22時	超過 12～13時	超過 17～18時	冷暖房料
さつき ホール 客席 使用 平日	準備・練習		1,925	2,750	3,850	4,675	5,500	7,425	1,100	1,650	冷房： 1時間 2,200円
	入場料0円～1,999円の 営利を目的としない場合		3,850	5,500	7,700	9,350	11,000	14,850			
	入場料0円～1,999円の 営利を目的とする場合		5,775	8,250	11,550	14,025	16,500	22,275			
	入場料2,000円～2,999円		7,700	11,000	15,400	18,700	22,000	29,700			
	入場料3,000円～3,999円		9,625	13,750	19,250	23,375	27,500	37,125			
	入場料4,000円以上		11,550	16,500	23,100	28,050	33,000	44,550			
さつき ホール 客席 使用 土日休日	準備・練習		2,200	3,300	4,400	5,500	6,600	8,800	1,430	1,760	暖房： 1時間 1,650円
	入場料0円～1,999円の 営利を目的としない場合		4,400	6,600	8,800	11,000	13,200	17,600			
	入場料0円～1,999円の 営利を目的とする場合		6,600	9,900	13,200	16,500	19,800	26,400			
	入場料2,000円～2,999円		8,800	13,200	17,600	22,000	26,400	35,200			
	入場料3,000円～3,999円		11,000	16,500	22,000	27,500	33,000	44,000			
	入場料4,000円以上		13,200	19,800	26,400	33,000	39,600	52,800			
さつき ホール 客席 不使用 平日	準備・練習		1,375	2,200	3,300	3,575	4,950	6,050	1,100	1,100	冷房： 1時間 2,200円
	入場料0円～1,999円の 営利を目的としない場合		2,750	4,400	6,600	7,150	9,900	12,100			
	入場料0円～1,999円の 営利を目的とする場合		4,125	6,600	9,900	10,725	14,850	18,150			
	入場料2,000円～2,999円		5,500	8,800	13,200	14,300	19,800	24,200			
	入場料3,000円～3,999円		6,875	11,000	16,500	17,875	24,750	30,250			
	入場料4,000円以上		8,250	13,200	19,800	21,450	29,700	36,300			
さつき ホール 客席 不使用 土日休日	準備・練習		1,925	2,750	3,850	4,675	6,050	7,700	1,320	1,650	暖房： 1時間 1,650円
	入場料0円～1,999円の 営利を目的としない場合		3,850	5,500	7,700	9,350	12,100	15,400			
	入場料0円～1,999円の 営利を目的とする場合		5,775	8,250	11,550	14,025	18,150	23,100			
	入場料2,000円～2,999円		7,700	11,000	15,400	18,700	24,200	30,800			
	入場料3,000円～3,999円		9,625	13,750	19,250	23,375	30,250	38,500			
	入場料4,000円以上		11,550	16,500	23,100	28,050	36,300	46,200			
展示室	基本料金		2,200	3,300	4,400	5,500	6,600	8,250	基本料 金午前 (9時 ～12時) の40%	基本料 金午後 (13時 ～17時) の40%	冷房： 基本料金 の50%
	営利・入場料2,000円以上		4,400	6,600	8,800	11,000	13,200	16,500			
リハーサル室	基本料金		1,100	1,650	2,200	2,750	3,300	4,400			
	営利・入場料2,000円以上		2,200	3,300	4,400	5,500	6,600	8,800			
会議室	基本料金		440	660	880	1,100	1,320	1,650			
	営利・入場料2,000円以上		880	1,320	1,760	2,200	2,640	3,300			
研修室	基本料金		440	660	880	1,100	1,320	1,650			
	営利・入場料2,000円以上		880	1,320	1,760	2,200	2,640	3,300			
和室 (吉備の室・ 準備室)	基本料金		440	660	880	1,100	1,320	1,650			
	営利・入場料2,000円以上		880	1,320	1,760	2,200	2,640	3,300			
和室 (真備の室)	基本料金		330	440	660	770	990	1,210			
	営利・入場料2,000円以上		660	880	1,320	1,540	1,980	2,420			
和室 (西安の室)	基本料金		330	440	660	770	990	1,210			
	営利・入場料2,000円以上		660	880	1,320	1,540	1,980	2,420			
アトリウム・ ギャラリー	基本料金		660	880	1,320	1,540	1,980	2,420			
	営利・入場料2,000円以上		1,320	1,760	2,640	3,080	3,960	4,840			

ホールを時間単位で利用する場合の1時間当たりの基本利用料金表

(単位：円)

		9～13時	13～18時	18～22時
竹ホール 客席使用 平日	準備・練習	1,925	2,475	3,300
	入場料0円～1,999円の営利を目的としない場合	3,850	4,950	6,600
	入場料0円～1,999円の営利を目的とする場合	5,775	7,425	9,900
	入場料2,000円～2,999円	7,700	9,900	13,200
	入場料3,000円～3,999円	9,625	12,375	16,500
	入場料4,000円以上	11,550	14,850	19,800
竹ホール 客席使用 土日休日	準備・練習	2,475	2,750	3,850
	入場料0円～1,999円の営利を目的としない場合	4,950	5,500	7,700
	入場料0円～1,999円の営利を目的とする場合	7,425	8,250	11,550
	入場料2,000円～2,999円	9,900	11,000	15,400
	入場料3,000円～3,999円	12,375	13,750	19,250
	入場料4,000円以上	14,850	16,500	23,100
竹ホール 客席不使用 平日	準備・練習	1,650	2,200	2,750
	入場料0円～1,999円の営利を目的としない場合	3,300	4,400	5,500
	入場料0円～1,999円の営利を目的とする場合	4,950	6,600	8,250
	入場料2,000円～2,999円	6,600	8,800	11,000
	入場料3,000円～3,999円	8,250	11,000	13,750
	入場料4,000円以上	9,900	13,200	16,500
竹ホール 客席不使用 土日休日	準備・練習	1,925	2,200	3,025
	入場料0円～1,999円の営利を目的としない場合	3,850	4,400	6,050
	入場料0円～1,999円の営利を目的とする場合	5,775	6,600	9,075
	入場料2,000円～2,999円	7,700	8,800	12,100
	入場料3,000円～3,999円	9,625	11,000	15,125
	入場料4,000円以上	11,550	13,200	18,150
さつきホール 客席使用 平日	準備・練習	550	825	1,100
	入場料0円～1,999円の営利を目的としない場合	1,100	1,650	2,200
	入場料0円～1,999円の営利を目的とする場合	1,650	2,475	3,300
	入場料2,000円～2,999円	2,200	3,300	4,400
	入場料3,000円～3,999円	2,750	4,125	5,500
	入場料4,000円以上	3,300	4,950	6,600
さつきホール 客席使用 土日休日	準備・練習	715	880	1,100
	入場料0円～1,999円の営利を目的としない場合	1,430	1,760	2,200
	入場料0円～1,999円の営利を目的とする場合	2,145	2,640	3,300
	入場料2,000円～2,999円	2,860	3,520	4,400
	入場料3,000円～3,999円	3,575	4,400	5,500
	入場料4,000円以上	4,290	5,280	6,600
さつきホール 客席不使用 平日	準備・練習	550	550	825
	入場料0円～1,999円の営利を目的としない場合	1,100	1,100	1,650
	入場料0円～1,999円の営利を目的とする場合	1,650	1,650	2,475
	入場料2,000円～2,999円	2,200	2,200	3,300
	入場料3,000円～3,999円	2,750	2,750	4,125
	入場料4,000円以上	3,300	3,300	4,950
さつきホール 客席不使用 土日休日	準備・練習	660	825	990
	入場料0円～1,999円の営利を目的としない場合	1,320	1,650	1,980
	入場料0円～1,999円の営利を目的とする場合	1,980	2,475	2,970
	入場料2,000円～2,999円	2,640	3,300	3,960
	入場料3,000円～3,999円	3,300	4,125	4,950
	入場料4,000円以上	3,960	4,950	5,940

備考

※金額には、消費税及び地方消費税を含む。

※練習とは、客席を利用しないリハーサルなどでの利用とする。公開リハーサルは、本番として取り扱うものとする。

※営利を目的とした団体（株式会社・有限会社・個人事業主等）が利用する場合は、「営利」の料金を適用するものとする。

ただし、ホール以外を準備のみに利用する日は「基本料金」を適用するものとする。

※特別な理由があると認められた場合に限り、9時以前又は22時以後の利用を許可することとし、その際の利用料は、下記のとおりとする。

ホールの9時以前又は22時以後の利用料は、1時間当たり22,000円とする。

ホール以外の9時以前の利用料は、1時間当たり午前の区分の基本料金の40%とする。

ホール以外の22時以後の利用料は、1時間当たり夜間の区分の基本料金の40%とする。

※冷暖房料の時間計算は、30分未満は切り捨て、30分以上1時間未満は、1時間として取り扱うものとする。

※確定金額に1円未満の端数があるときは、その端数を切り捨てるものとする。

(ケ) 利用状況

(単位：利用率%)

区分 年度	竹ホール	さつき ホール	展示室	リハーサル室	会議室	研修室	和室 (吉備)	和室 (真備)	和室 (西安)
H29	36.2	65.2	44.6	88.9	93.8	87.7	25.2	39.4	36.9
H30	35.1	65.4	43.8	84.1	64.6	81.9	17.5	29.6	27.2
R 1	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(3) 倉敷市文化交流会館（指定管理者：平成31年4月1日から令和6年3月31日まで公益財団法人倉敷市文化振興財団）

ア 設置目的

市民の文化活動の奨励及び育成並びに文化交流及び国際交流の推進等を行い、市民文化の振興に資するため文化交流会館を設置する。

イ 所在地 倉敷市美和1丁目13番33号

ウ 総改修費 129,000千円（練習室部分）

エ 面積 敷地面積 2,543.13㎡ 建築面積 920.64㎡ 延床面積 2,106.10㎡

オ 構造 鉄筋コンクリート造 地上4階

カ 改修年月日 起工 平成11年1月6日 竣工 平成11年3月31日（練習室部分）

キ 開館年月日 平成10年4月1日

ク 施設の内容

1階 練習室 大練習室, 中練習室, 小練習室 2室

その他 楽器庫 5室

3階 会議室 第1会議室（定員40名）, 第2会議室（定員16名）, 第3会議室（定員18名）

その他 共通ラウンジ, 国際交流情報コーナー, 駐車場（駐車台数36台）

ケ 利用料金

(単位：円)

利用時間		基本利用料						冷暖房 利用料
		午前 9～12時	午後 13～17時	夜間 18～22時	昼間 9～17時	昼夜間 13～22時	全日 9～22時	
会議室	第1会議室	1,100	1,430	2,090	2,530	3,410	4,400	冷房料 基本利用料の50% 暖房料 基本利用料の40%
	第2会議室	660	880	1,320	1,540	2,200	2,640	
	第3会議室	880	1,210	1,870	2,090	3,080	3,740	
練習室	第1小練習室	330	440	660	770	1,100	1,320	
	第2小練習室	330	440	660	770	1,100	1,320	
	中練習室	770	1,100	1,540	1,870	2,640	3,080	
	大練習室	1,540	2,310	3,080	3,850	5,390	6,050	

備考

※金額には、消費税及び地方消費税を含む。

※会議室を空調期間中（6月1日から9月30日（冷房）及び12月1日から3月31日（暖房））に利用する場合は、冷暖房利用料を徴収するものとする。

※確定金額に1円未満の端数があるときは、その端数を切り捨てるものとする。

コ 利用状況

(単位：利用率%)

区分 年度	第1会議室	第2会議室	第3会議室	第1小練習室	第2小練習室	中練習室	大練習室
H29	78.8	74.1	74.7	99.7	79.1	99.4	99.2
H30	75.8	71.9	76.6	99.7	85.0	99.7	99.7
R1	69.7	71.4	71.7	100.0	92.2	99.2	99.2

(4) 倉敷ゆかりの施設

ア 倉敷市大山名人記念館（指定管理者：平成31年4月1日から令和6年3月31日まで公益財団法人倉敷市文化振興財団）

(ア) 設置目的

倉敷出身の不世出の棋士である大山康晴十五世名人の功績を記念し、大山康晴十五世名人に関わる資料等を常設展示する記念館を設置する。日本古来の伝統ある文化である将棋を通じて、礼儀、決断力、創造力を養い、市民文化の向上に寄与することを設置目的とする。

(イ) 所在地 倉敷市中央1丁目18番1号（倉敷市芸文館内に併設）

(ウ) 開館年月日 平成5年10月1日

(エ) 開館時間 午前9時～午後5時15分（金曜日のみ午後9時まで）

（休館日 毎週水曜日（但し祝日の場合は翌日が休館日）、年末年始）

(オ) 入館料 無料

(カ) 入館者数 (単位：人)

年 度	H29	H30	R1
入 館 者 数	14,807	12,669	11,160

イ 倉敷市薄田泣菫生家

(ア) 設置目的

この建物は、倉敷が生んだ郷土の詩人薄田泣菫が生活した家で、市民文化の向上に寄与することを設置目的とする。

(イ) 所在地 倉敷市連島町連島1284

(ウ) 面積・構造 敷地面積871.83㎡ 家屋92.78㎡（木造瓦葺き平屋建）

(エ) 開館年月日 平成15年7月5日

- (オ) 開館時間 午前9時～午後4時30分  
(休館日 毎週月曜日, 年末年始)
- (カ) 入館料 無料
- (キ) 入館者数 (単位:人)

年 度	H29	H30	R 1
入 館 者 数	2,600	2,310	2,393

ウ 倉敷市横溝正史疎開宅

- (ア) 設置目的  
この建物は、郷土ゆかりの作家横溝正史を顕彰するとともに、その疎開宅を保存することにより、市民文化の向上に寄与することを設置目的とする。
- (イ) 所在地 倉敷市真備町岡田1546
- (ウ) 面積・構造 敷地面積491.56㎡ 家屋106.10㎡ (木造瓦葺き平屋建)
- (エ) 開館年月日 平成14年10月15日
- (オ) 開館時間 午前10時～午後4時  
(休館日 毎週月・木・金曜日, 年末年始)
- (カ) 入館料 無料
- (キ) 入館者数 (単位:人)

年 度	H29	H30	R 1
入 館 者 数	3,583	3,941	3,968

エ 大野昭和齋記念資料館

- (ア) 設置目的  
人間国宝・大野昭和齋の旧居を資料館として整備し広く公開することにより、その功績を伝える。
- (イ) 所在地 倉敷市西阿知町1144番地12
- (ウ) 面積・構造 敷地面積338.80㎡ 家屋155.08㎡ (木造瓦葺き2階建)
- (エ) 開館年月日 平成18年5月27日
- (オ) 開館時間 午前9時～午後4時30分  
(休館日 祝日を除く毎週月～金曜日, 年末年始)
- (カ) 入館料 無料
- (キ) 入館者数 (単位:人)

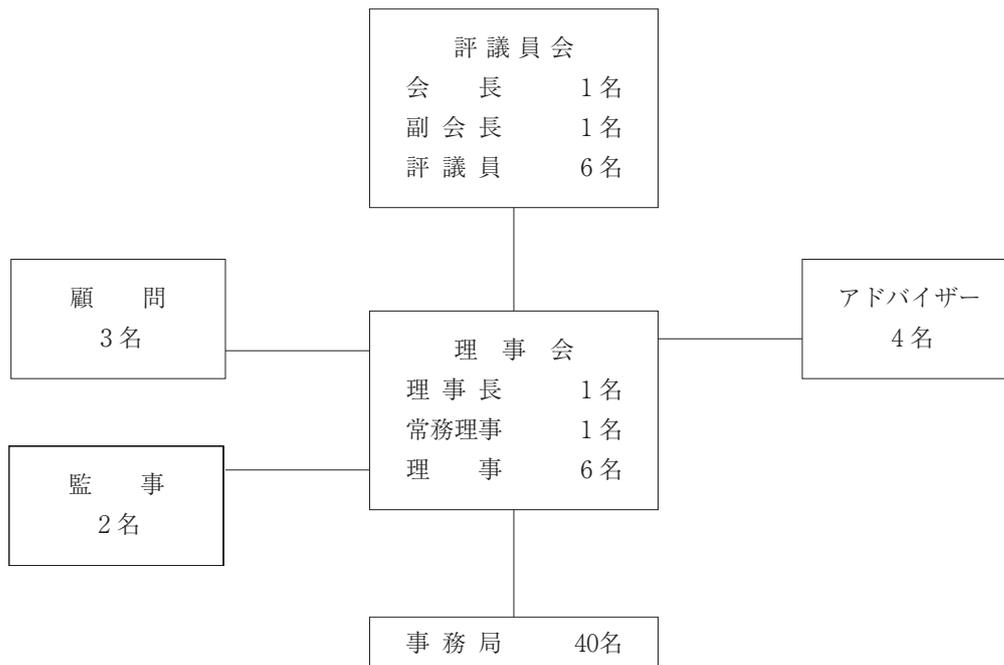
年 度	H29	H30	R 1
入 館 者 数	237	325	281

(5) 公益財団法人倉敷市文化振興財団

ア 概要

- (ア) 設立年月日 平成4年4月1日 (平成26年4月1日公益財団法人に移行)
- (イ) 基本財産 337,348,700円
- (ウ) 目的  
市民一人ひとりが文化を享受し、文化の心を育み、文化を創り出すことができる環境づくりを行うことにより、豊かな伝統文化の継承発展と本市にふさわしい、新たな市民文化の振興を図り、もって真に豊かさの実感できる地域社会の実現と、世界にはばたく文化都市・倉敷の進展に寄与する。
- (エ) 所在地 倉敷市美和1丁目13-33
- (オ) 役員等  
理事長 岡 莊一郎  
評議員8名, 監事2名, 理事8名 (理事長含む), 顧問3名  
アドバイザー4名
- (カ) 事務局 40名

(キ) 組 織 (令和2年4月1日現在)



イ 事業及び運営方法等

(ア) 事業

- ・文化事業の企画及び実施
- ・文化活動の奨励及び育成
- ・文化に関する調査研究
- ・文化に関する情報の収集及び提供
- ・文化に関する作品資料の収集及び保存
- ・文化施設の管理及び運営
- ・文化事業に係る物品の販売
- ・その他この法人の目的を達成するために必要な事業

(イ) 運営方法

「倉敷市第六次総合計画」及び「倉敷市文化振興基本計画」に基づき、「倉敷市文化振興財団基本計画」を策定。

ウ 主な事業 (令和元年度)

行 事 名	場 所	入 場 者 等
第34回倉敷音楽祭	芸文館他	開催中止
第74回春の院展・倉敷展	倉敷市立美術館	鑑賞者 3,939人
第19回井上桂園賞児童・生徒書道展	玉島文化センター	出 展 76校 応募総数 965点
倉敷まちかど彫刻 (既存作品管理)	市内各所	46点設置
第23回倉敷市民文学賞	芸文館アイシアター(表彰式)	応募総数 988点
文学講演会	芸文館ホール	入 場 者 598人
第44回倉敷市中学生将棋大会	芸文館	参 加 31人
第24回倉敷市小学生将棋大会		参 加 128人
第18回全国小学生倉敷王将戦	芸文館	参 加 128人
第27期大山名人杯倉敷藤花戦	芸文館	入 場 1,050人
第9回くらしき吉備真備杯こども棋聖戦	市民会館	参 加 88人

(6) 倉敷市文化連盟（会長 西井弘人） 会員 200団体（15,346人）、個人会員29人（令和2年3月末時）

ア 各賞の受賞者

年度	文化連盟賞	文化連盟奨励賞	文化連盟特別賞
H29	藤原 眸（絵画） 角 羊亭（書道）	カウントハードジャズオーケストラ（音楽）	室山 貴義 （元 文化連盟会長）
H30	中塚 銀太（自由律俳句） 下津井節振興会（民謡）	森 祥子（邦楽） 玉島混声合唱団（声楽）	
R 1	一般財団法人聖良寛奉賛会 （茶道文化）	山部 泰嗣（邦楽） 難波 大（音楽）	

イ 主催事業

行 事 名	場 所	入場者数
第23回市民民謡まつり	芸文館	入場者 450人
第49回倉敷市書道展	倉敷市立美術館	鑑賞者 2,237人
第45回サマーコンサート	倉敷アイビースクエア	入場者 180人
第16回くらしきジュニア伝統芸能祭	芸文館	入場者 620人
第17回くらしき市民茶会	芸文館別館棟	入場者 1,166人
第46回郷土作家遺作展	倉敷市立美術館	入場者 814人
第27回倉敷市吟剣詩舞道祭	芸文館	入場者 591人
第21回倉敷新鋭作家選抜美術展	倉敷市立美術館	入場者 642人
第27回倉敷邦楽日舞名流選	芸文館	入場者 500人
第53回新春かるた会	児島武道館	出場者 95人

ウ 創作舞台育成事業

新たな文化価値の創造と文化における異分野交流の促進を図ることを目的として、市民参加の総合舞台芸術の創作に取り組むため、平成18年度から、多部門の文化団体を包括する倉敷市文化連盟に補助金を交付。

- ・平成29年度 真備市民創作ミュージカル「大地の響き～吉備王国ものがたり～」
- ・平成30年度 倉敷市創作舞台育成事業「湊玉嶋刻紡ぎ」
- ・令和元年度 創作舞台育成事業「マスト」（新型コロナウイルス感染症拡大防止のため延期）

### 3. 観 光

(1) 主要観光地

① 倉敷美観地区

倉敷川周辺に立ち並ぶ白壁の土蔵や瓦葺き屋根と格子窓の町家など、歴史的な町並みを保存するため、昭和43年9月、倉敷市伝統美観保存条例により指定した地区で、さらに昭和54年には「重要伝統的建造物群保存地区」として、国の選定を受け、倉敷川沿いには大原美術館、倉敷民藝館、倉敷考古館、倉敷館、倉敷物語館、日本郷土玩具館などの数多くの文化施設や観光施設などが点在しており、さらに近年、ショップや飲食施設も出来るなど新たな賑わいの創出が期待されている。併せて、電線類地中化整備や中心市街地活性化事業が進み、本町、東町など周辺にも新しい商業施設や飲食エリアが誕生している。

② 児島地区

倉敷市南部に位置し、鷺羽山、瀬戸大橋、北前船の出入りで賑わった下津井港など多彩な観光資源を有している。また、昔から繊維業が盛んで学生服の一大生産地としても有名である。近年、「国産ジーンズ発祥の地」として全国発信しており、ジーンズミュージアムやジーンズストリートなどには市内外から多くの観光客が訪れている。

③ 鷺羽山・瀬戸大橋

児島半島の南西端にある鷺羽山は、平成26年3月に指定80周年を迎えた瀬戸内海国立公園随一の景勝地であり、遠方から望むと鷺が翼を広げた姿に似ていることから、この名が付けられた。

頂上は「鍾秀峰（しょうしゅうほう）」と呼ばれ、そこからは、のどかな瀬戸内の多島美と、瀬戸大橋の全景が

見渡せる。

児島と坂出を結ぶ瀬戸大橋は、橋梁工学技術の粋を集め、昭和63年4月に完成した世界最長の道路・鉄道併用橋であり、瀬戸内海国立公園に融合した新しい景観を生み出している。

④ 由加山・蓮台寺・由加神社

江戸期から明治の初期まで瑜伽大権現として讃岐の金毘羅宮とともに全国庶民の信仰を集め、海上の守護神として参拝客で栄えた。備前藩主池田公の信仰も厚く、参詣の都度利用した客殿は今も当時を偲ばせている。また、春の桜、秋の紅葉と四季の風物に富み、静寂と雅趣、心をあらう史跡の地である。

⑤ 玉島地区、円通寺公園・円通寺

倉敷市西部に位置し、北前船の寄港地として栄えた玉島港や曹洞宗の古刹・円通寺や古い町並みが残るノスタルジックな港町である。中でも、円通寺は、良寛和尚が長い修行の歳月を過ごしたことで知られており、円通寺公園の高台からは、瀬戸内海や水島臨海工業地帯が展望できる。また、桜の咲き乱れる春には良寛茶会が開催され、全国から数多くの愛好者が集まる。

⑥ 真備地区、まきび公園

まきび公園は、奈良時代の大学者「吉備真備公」を顕彰し、門窓、六角亭、中の池、下の池などを整備した中国風の公園であり、付近には吉備真備公に関する施設、史跡が多く残っている。また、真備地区は名探偵・金田一耕助生誕の地としても知られており、近年、疎開宅など横溝正史ゆかりの地を散策するミステリー小説のファンが多く訪れている。

⑦ 船穂地区、ふなおワイナリー

船穂地区は、マスカット・オブ・アレキサンドリアの一大生産地でもあるとともに、スイートピーの産地としても知られている。特に船穂産マスカットは、味、品質ともに高い評価を受けており、ふなおワイナリーでは、マスカット栽培の歴史などの掲示やワイン作りの見学ができるほか、ここで醸造したワインを試飲できるコーナーもある。

⑧ その他の観光地

- ア. 神社仏閣 (阿智神社、安養寺、藤戸寺、熊野神社、五流尊瀧院、遍照院、本荘八幡宮など)
- イ. 公園 (鶴形山公園、酒津公園、通仙園、瀬戸大橋架橋記念公園、種松山公園西園地など)
- ウ. 景観 (王子が岳、龍王山、三百山など)
- エ. 史跡 (源平水島古戦場跡、乗り出し岩、旧野崎浜灯明台、楯築遺跡、鯉喰神社、箭田大塚古墳など)
- オ. 建物 (旧野崎家住宅、旧柚木家住宅、大橋家住宅など)
- カ. 記念物 (阿知の藤、六口島の象岩など)
- キ. レジャー (沙美海水浴場、鷺羽山ハイランドなど)

(2) 主要観光イベント・キャンペーン

行 事 名	期 間	主 な イ ベ ン ト の 内 容
せんいのまち児島フェスティバル	4月下旬	各種イベント，繊維製品即売市ほか
くらしき藤物語 ハートランド倉敷	5月上旬	パレード，川舟流しほか
倉敷天領夏祭り	7月下旬	代官ばやし踊り，OH！代官ばやし踊り，パレードほか
真備・船穂総おどり	7月中旬	総踊りほか
水島港まつり	7月下旬	七夕かざり，パレード，水島よさこいほか
玉島まつり	8月中旬	総踊りほか
倉敷屏風祭	10月 第3土日	本町・東町通り，美観地区の民家や施設が所蔵する屏風などを玄関先に飾り，行きかう人々に楽しんでいただく
せんい児島瀬戸大橋まつり	10月	繊維製品即売市ほか
倉敷雛めぐり	2月下旬～ 3月上旬	江戸時代の人形や今風のポップなお雛様，そして豪華な雛壇飾りが，旧家や商店街，文化施設など市内のいたる所を彩る
倉敷春宵あかり	2月下旬～ 3月	美観地区一帯の歴史的町並みに提灯・ぼんぼり等の灯りを配置し，やさしくあたたかな灯りのエリアを作る

(3) 観光客誘致PR活動

- ① インターネットを活用し，各種観光情報を国内外に発信している。  
(<https://www.kurashiki-tabi.jp/>)
- ② 岡山駅前地下道及び新溪園西地下道に倉敷の観光地のカラーコルトンを掲出している。
- ③ 他市と広域連携し，共同で観光PRを行っている。
- ④ 国内外での観光展への参加，旅行エージェントやメディア関係者を招聘するなど，国内外のエージェントや一般観光客に倉敷をPRすることにより，積極的な誘客活動を行っている。
- ⑤ 観光物産展に参加し，倉敷の観光と特産品の知名度を上げている。
- ⑥ 修学旅行誘致のため，重点エリアを定めて誘客活動を行っている。

(4) 観光客誘客事業

「ジーンズバス」，「鷺羽山夕景鑑賞バス」，「瀬戸内海の夕景と瀬戸大橋のライトアップ・水島コンビナート工場夜景クルージング」を運行し，観光素材のPRを行うとともに観光客の利便性を高めている。

(5) 主要観光地別観光客数

(単位：千人)

年	倉敷美観地区	児島・鷺羽山	水 島	玉島・円通寺	そ の 他	総 数
H29	3,648	1,152	319	63	250	5,432
H30	3,123	1,256	156	26	258	4,819
R 1	9月中旬に発表予定					

資料：岡山県観光課

(6) 市営観光施設概要

① 倉敷市バス専用駐車場

- ・所在地 倉敷市中央2丁目340番地
- ・開設 昭和53年10月1日（平成15年4月1日乗降場から駐車場へ変更）
- ・指定管理者 倉敷観光コンベンションビューロー・クラレテクノ共同事業体
- ・指定期間 令和2年2月1日から令和7年3月31日
- ・面積 2,800㎡

区分	年度	H29	H30	R 1
有料台数		9,904	9,807	8,884
無料, 免除台数		767	638	569
合計		10,671	10,445	9,453

② 倉敷市観光案内所

区分	倉敷駅前観光案内所	倉敷館観光案内所	児島駅観光案内所	新倉敷駅観光案内所
所在地	倉敷市阿知1丁目7-2 くらしきシティプラザ 西ビル2階	倉敷市中央1丁目4-8	倉敷市児島駅前 1丁目107	倉敷市玉島爪崎390-4
開設	平成17年8月1日	昭和46年4月10日	昭和63年3月20日	平成4年3月25日
「V」案内所	平成17年8月1日	昭和62年7月31日		
外国人観光案内所	平成24年10月23日	平成24年10月23日		
運営	公益社団法人倉敷観光コンベンションビューロー			
	平成17年8月1日	昭和46年4月10日	昭和53年4月1日	昭和50年3月10日
延面積	86.74㎡	323.84㎡	33.3㎡	3.36㎡
職員数	2人	2人	1人	1人
利用者数	H29年度	33,199人	33,557人	14,497人
	H30年度	26,253人		15,152人
	R1年度	27,968人	3,963人	14,686人

※倉敷館観光案内所は倉敷館の改修工事のため平成30年1月15日から令和2年2月15日まで休館し、倉敷物語館臨時観光案内所に対応。

※外国人観光案内所とは、外国人観光客が日本国内を安心して観光を楽しめるように、英語の観光案内能力を整備し、日本政府観光局に認定された案内所のこと。

③ 倉敷市観光休憩所

- ・所在地 倉敷市中央2丁目6-1 (TEL 425-6039)
- ・開設 昭和58年11月3日
- ・運営 公益社団法人倉敷観光コンベンションビューローへ事業移管
- ・延床面積 649.8㎡
- ・職員 1人(臨時)
- ・収容人数 192人(座席数)
- ・利用状況 平成29年度 72,274人  
平成30年度 78,269人  
令和元年度 74,064人

④ 倉敷市新溪園

- ・所在地 倉敷市中央1丁目1-20 (TEL 422-0338)
- ・開設 昭和45年4月1日
- ・指定管理者 倉敷観光コンベンションビューロー・クラレテクノ共同事業体
- ・指定期間 令和2年2月1日から令和7年3月31日
- ・延床面積 347.20㎡
- ・職員 1人
- ・収容人員 敬徳堂 112人  
游心亭 24人
- ・利用状況 平成29年度 64,703人  
平成30年度 68,269人

令和元年度 61,165人

⑤ 倉敷市児島観光港待合所

- ・所在地 倉敷市児島駅前3丁目23 (TEL 473-0920)
- ・開設 昭和63年3月18日
- ・運営 児島支所産業課
- ・延床面積 405.22㎡
- ・職員 1人 (嘱託)
- ・付帯設備 有料バス駐車場 (5台分)
- ・駐車料金 バス1台1,320円 / 1回

⑥ 鷺羽山ビクターセンター

- ・所在地 倉敷市下津井田之浦1-2 (TEL・FAX 479-8660)
- ・開設 昭和60年7月20日
- ・指定管理者 特定非営利活動法人鷺羽山の景観を考える会
- ・指定期間 平成31年4月1日から令和6年3月31日
- ・延床面積 553.49㎡
- ・施設 展示室, 多目的ホール, 休憩室, テラス, ボランティアルーム
- ・利用状況 平成29年度 25,428人  
平成30年度 25,790人  
令和元年度 23,841人

⑦ むかし下津井回船問屋

- ・所在地 倉敷市下津井1丁目7-23 (TEL 479-7890 FAX 479-7819)
- ・開設 平成7年5月1日
- ・指定管理者 特定非営利活動法人鷺羽山の景観を考える会
- ・指定期間 平成31年4月1日から令和6年3月31日
- ・延床面積 769.21㎡
- ・施設 母屋, 蔵ほーる, 蔵さろん, おーぷんきっちゃん, 収蔵庫, しょっぴんぐばぎーる館, いんふおめーしょん館
- ・利用状況 平成29年度 46,945人  
平成30年度 39,430人  
令和元年度 42,919人

⑧ 倉敷物語館

- ・所在地 倉敷市阿知2丁目23-18 (TEL 435-1277)
- ・開設 平成21年4月24日
- ・指定管理者 倉敷まちづくり(株)
- ・指定期間 平成28年4月1日から令和3年3月31日
- ・延床面積 707.72㎡
- ・施設 観光情報コーナー, 展示室, 多目的ホール, 会議室, 和室, 喫茶室, 土蔵展示室
- ・利用状況 平成29年度 407,792人  
平成30年度 438,852人  
令和元年度 427,597人

(7) 鷺羽山レストハウス

- ・所在地 倉敷市下津井田之浦1-1 (TEL 479-9164 FAX 479-9600)
- ・開設 昭和63年3月11日
- ・指定管理者 シダックスコンストラクトフードサービス(株)
- ・指定期間 平成29年4月1日から令和4年3月31日
- ・構造 鉄筋コンクリート造4階建, 一部鉄骨造
- ・延床面積 2,182.87㎡  
1階 158.31㎡

- 2階 742.05㎡
- 3階 797.59㎡
- 4階 484.92㎡
- ・利用状況 平成29年度 53,158人  
平成30年度 53,223人  
令和元年度 46,260人

(8) 宿泊施設

① 国民宿舎良寛荘

- ・所在地 倉敷市玉島柏島478番地 (TEL 522-5291 FAX 522-8048)
- ・開設 平成8年4月12日
- ・指定管理者 シダックスコントラクトフードサービス(株)
- ・指定期間 平成29年4月1日から令和4年3月31日
- ・構造 鉄筋コンクリート造4階建
- ・延床面積 3,292.18㎡
- ・施設 1階 大広間, 研修室, 休憩室, 浴室, 機械室, 倉庫  
2階 フロント, 玄関, 売店, 食事処, 食堂喫茶, 会議室, 厨房, 事務室, テラス  
3階 客室13 (7.5畳5室, 10畳5室, 20畳1室, 洋室2室), 配膳室, 自販機  
4階 客室9 (7.5畳3室, 10畳5室, 21畳1室), 配膳室, 自販機, 展望デッキ
- ・収容人数 106人
- ・宿泊人数 平成29年度 10,077人  
※平成29年11月19日から平成30年3月22日まで, 改修工事に伴い全館休館  
平成30年度 13,275人  
令和元年度 12,085人

(9) 観光事業支援活動

① コンベンション支援事業

特定多数のコンベンション客誘致は地域経済への波及効果が大きく, 公益社団法人倉敷観光コンベンションビューローを事務局として積極的に支援している。

- ア. 全国大会等開催補助金の支出
- イ. コンベンション施設連絡会議の開催
- ウ. 職員の応援体制
- エ. 観光パンフレットの配布

(10) 国際観光の推進

国際観光の振興を図るため, 平成10年11月に発足した「岡山県国際観光テーマ地区誘客促進協議会」に加入し, 外国人観光客の誘致活動や受入れ環境整備を実施している。また, 平成22年10月には倉敷インバウンド誘致委員会を発足し, 外国人観光客の増加に向けて誘致活動を行っている。

① 外国人観光客の誘致

- ア. 外国語 (英語, 中国語 (簡体字), 中国語 (繁体字), ハンデル, フランス語, タイ語) による観光パンフレットを作成し, 配布している。
- イ. 日本への観光客が見込める国・地域, とりわけ東アジア圏を中心に, 旅行会社及び一般観光客に対して観光宣伝を実施している。

② 受入れ環境の整備

- ア. 気軽に訪ねることのできる外国人観光案内所に認定されている。
- イ. 外国語による誘導標識, 観光案内板を整備している。
- ウ. 外国語が話せる職員を配置している。
- エ. 案内板やパンフレット及びメニュー表等の多言語化, 無料公衆無線LAN (Wi-Fi) 整備を行った事業者に対し, 補助金を交付している。

③ 外国人観光客の案内所利用者数

(単位：人)

案内所 \ 年度	H29	H30	R 1
倉敷館観光案内所	12,753	—	240
倉敷物語館臨時観光案内所	660	3,239	2,975
倉敷駅前観光案内所	15,126	11,247	10,856
児島駅観光案内所	2,775	2,456	2,105
新倉敷駅観光案内所	238	215	176
合計	31,552	17,157	16,352

※倉敷館観光案内所は倉敷館の改修工事のため平成30年1月15日から令和2年2月15日まで休館し、倉敷物語館臨時観光案内所で対応。

資料：公益社団法人倉敷観光コンベンションビューロー

(1) 高梁川流域自治体連携事業

高梁川圏域内の各地域が有する観光資源を組み合わせ、来訪者の周遊性を高めることにより、圏域全体の観光客の増加による経済の活性化を目指す。

① 国際おもてなしマイスター育成事業

高梁川流域を訪れる外国人旅行者の利便性や満足度の向上を目的に、外国人旅行者に対する接客技術などの研修を通じて受入環境の整備を図る。

② 観光資源発掘・発信事業

高梁川流域の広域観光を推進するため、旅行社等を対象とした視察ツアーや旅行商品の造成支援などを行い、圏域への誘客を促進させる。

③ 「巡・金田一耕助の小径」事業

横溝正史の小説の主人公「金田一耕助」をとりあげ、「名探偵、金田一耕助が生まれたまち」として、真備エリアをPRするとともに、高梁川流域の「金田一耕助」ゆかりのポイントを紹介することにより、高梁川流域の広域観光を促進する。

④ 高梁川流域Wi-Fi整備事業

高梁川流域の観光拠点に、外国人を含む観光客をはじめ、利用者がストレスなく無料で利用できるWi-Fi環境を、高梁川流域の共通基盤として整備することで、圏域への誘客と観光客の利便性向上を図る。

⑤ 「山田方谷の軌跡（～奇跡～）」事業

備中松山藩出身の幕末の偉人「山田方谷」に焦点を当て、その業績を全国へ発信し、現代に活かしていくとともに、「山田方谷」が影響を与えた人物、ゆかりの地や関連施設等を紹介し、高梁川流域のブランド力を高め、広域観光を促進する。

4. スポーツ振興

(1) 倉敷市スポーツ振興基金

市民のスポーツ活動を促進し、心身の健全な発達とスポーツの普及振興に寄与することを目的に、スポーツ振興基金を設置し、各種スポーツ大会への出場選手等に対する助成、スポーツ・レクリエーション普及振興事業への助成を行っている。

- ・平成29年9月29日 倉敷市スポーツ振興基金条例制定
- ・積立額 500,000,000円

(2) 学校体育施設開放校（市立小・中学校全校）

生涯スポーツを通し、健康で明るく豊かな文化的生活の形成に寄与することを目的に、倉敷市民の身近なスポーツ活動の場として、各小・中学校区学校体育施設開放運営委員会へ委託し、学校体育施設の開放を行なっている。

ア 開放日と時間

学校休業日以外は、午後6時から午後9時まで、学校休業日は午前9時から午後9時までとする。（土曜日については、午後1時から午後9時まで）

ただし、教育委員会が適当と認めるときは、この限りでない。

イ 開放場所

運動場・体育館・格技場

ウ 使用の対象者

市内に居住し、又は通学し、若しくは通勤する者を対象としたグループで責任者が明確であること。

エ 使用の許可

開放校に備え付けの使用申請書により、学校体育施設開放運営委員会に申し込みをして教育委員会の許可を受けなければならない。

オ 使用料

許可を受けた使用団体は、使用料（運動場照明施設を除く）を100%減免とする。

カ 運営委員会の設置

学校体育施設開放の運営にあたるため、開放校は運営委員会を設置する。

(3) 学校体育施設開放状況

(小学校)

(単位：回)

年度	地区	倉敷地区	児島地区	玉島地区	船穂・真備地	合計
H29		19,800	5,449	4,165	2,797	32,211
H30		18,733	5,283	4,017	1,792	29,825
R 1		19,227	5,408	4,171	2,273	31,079

(中学校)

(単位：回)

年度	地区	倉敷地区	児島地区	玉島地区	船穂・真備地	合計
H29		10,949	4,198	2,799	1,882	19,828
H30		10,786	3,969	2,780	1,214	18,749
R 1		10,775	4,107	2,732	1,338	18,952

(4) 運動公園体育施設

名称		総面積 (㎡)	競技面積 (㎡)	収容人員 (人)	その他参考事項
倉敷 運動公園 425-0856	陸上競技場	25,000	17,861	5,229	400mトラック8コース、100m直線8コース、全天候型舗装（第2種公認）（ナイター設備）
	野球場	19,566	12,954	10,550	C121m, L.R93m, ナイター設備全点灯（1,800ルクス）、1/2点灯（900ルクス）
	軟式野球場	13,000	11,790	1,000	C118m, L.R92m（ナイター設備）
	テニスコート	9,600	4,200	5,150	全天候型テニスコート6面（ナイター設備）
	水泳場	920	255.2	300	幼児プール
	弓道場	2,407	2,407	300	近的6人立28m, 遠的6人立60m（照明設備）
	ウエイトリフティング場	751	344	100	ウエイトリフティング一式、卓球台4台、バドミントン1面、別途練習場（131.36㎡）あり
酒津公園 425-0856	軟式野球場	7,000	6,000	1,000	C80m, L75m, R65m
	水泳場	1,000	255.2	300	幼児プール
水島緑地 福田公園 455-1078	陸上競技場	-	-	-	※多目的グラウンドに改修工事中
	野球場	23,000	13,166	10,000	C120m, L.R95m（ナイター設備）
	体育館	5,772.8	2,098.4	固定 1,977 移動 2,200 障がい者 20	アリーナ61m×34.4m, バスケットボール3面, バレーボール4面, ハンドボール1面, バドミントン12面, 卓球台32台, テニス3面, レスリング2面, 空調設備

名 称		総面積 (㎡)	競技面積 (㎡)	収容人員 (人)	そ の 他 参 考 事 項
水島緑地 福田公園 455-1078	サッカー場 兼ラグビー場	16,900	16,786	7,000	天然芝フィールド154m×109m
	テニスコート	9,450	8,039	1,000	テニスコート12面(ナイター設備4面)
	ランニングコース	-	-	-	1周1,800m
	水 泳 場	2,322.1	1,525	500	50m10コース(公認) 25m5コース(幼児併用, 可動上屋付)
水 島 中央公園 444-5001	軟式野球場	13,374	11,874	1,000	C113m, L.R91m(ナイター設備)
	テニスコート	3,100	2,800	-	全天候型テニスコート4面(ナイター設備2面)
	水 泳 場	4,486	1,643	1,000	50mプール(6コース, 遊戯コース) 児童用円形プール, 幼児プール
	相 撲 場	500	57.76	300	野外・屋根付
中山公園 472-6060	陸上競技場	22,000	20,000	スタンド 1,740	400mトラック8コース, 100m×直線8コース (サッカー場兼用)(ナイター設備)
	野 球 場	18,000	13,000	スタンド 7,000	C124m, L.R90m(ナイター設備)
	軟式野球場	6,521	6,521	-	C75m, L.R70m(ナイター設備)
	体 育 館	2,703	1,600	固定席455	アリーナ33m×48.5m, バスケットボール2面, バレーボール3面, テニス1面, バドミントン 6面, 卓球台12台, ハンドボール1面, 体操競 技, アーチェリー式
	テニスコート	7,780	5,800	-	全天候型テニスコート(砂入り人工芝)6面(ナ イター設備6面)
	1,935	1,639	-	全天候型テニスコート(砂入り人工芝)2面	
児島地区 公園 472-0133	水 泳 場	25,907	2,080	スタンド 屋外 842 屋内 400	屋外50m公認プール9コース(50m×25m)可 動床 屋外公認飛込プール(22.5m×18m) 屋内25m公認プール8コース(25m×17m)可 動床
玉島の森 526-5369	多目的広場	21,150	15,320	6,000	軟式野球2面, ソフトボール2面, サッカー1 面, ナイター設備
	野 球 場	16,450	12,100	10,000	C120m, L.R91m
	体 育 館	2,540.16	1,600	固定席 420	アリーナ40m×40m, バスケットボール2面, バレーボール6人制3面・9人制2面, バドミ ントン8面, 卓球台12台, テニス2面, ハンド ボール1面, 体操競技
	テニスコート	6,510	4,210	2,500	全天候型テニスコート6面(ナイター設備3面)
	水 泳 場	4,210.13	1,300.33	1,000	50m10コース 幼児プール49.58㎡
真 備 総合公園 698-2340	軟式野球場	12,400	10,646	1,400	C110m, L.R90m(ナイター設備)
	テニスコート	3,100	2,800	-	全天候型テニスコート4面(ナイター設備) 壁打ちコート1面
	多目的広場	7,900	7,900	-	ソフトボール1面, 少年用サッカー1面
	体 育 館	2,967.31	1,236.96	固定席 154	アリーナ39m×32m, バスケットボール2面, バレーボール6人制2面・9人制2面, バドミ ントン4面, フットサル1面, 体操競技, 卓球 台21台, トレーニング室

## (5) 武道関係施設

名 称		総面積 (㎡)	競技面積 (㎡)	収容人員 (人)	そ の 他 参 考 事 項
武 道 場	倉敷武道館 466-0049	3,286.61	3,135.73	-	剣道場1,139.58㎡, 柔道場1,139.00㎡ 空手道場391.56㎡, 相撲場465.59㎡
	水島武道館 446-2556	1,392.61	966.42	340	剣道場448.67㎡, 柔道場426.84㎡ トレーニング室90.91㎡
	児島武道館 473-6000	1,759.77	1,156.96	225	剣道場480.00㎡, 柔道場491.82㎡ 空手道場185.14㎡
	玉島武道館 526-1400	1,423.00	1,046.46	667	剣道場475.20㎡, 柔道場237.60㎡ 空手道場237.60㎡, トレーニング室96.06㎡
	船穂武道館 552-5172	1,416.98	996.55	355	剣道場・柔道場 499.65㎡ トレーニング室 496.90㎡
	船穂弓道場	1,500.00	465.00	-	近的28m
	真備柔剣道場	442	368	-	柔道場1面, 剣道場1面

## (6) 球技場施設

名 称		総面積 (㎡)	競技面積 (㎡)	収容人員 (人)	そ の 他 参 考 事 項
球 技 場	粒江球技場	960	960	-	テニスコート1面 455-1078
	粒浦球技場	2,032.76	1,640	-	テニスコート2面 455-1078
	茶屋町球技場	7,966	7,966	-	軟式野球, ソフトボールC90m, L88m, R65m 428-1315 茶屋町 公民館

## (7) 体育館施設

名 称		総面積 (㎡)	競技面積 (㎡)	収容人員 (人)	そ の 他 参 考 事 項
体 育 館	倉敷体育館 422-8680	2,631.51	1,600	固定席 504	アリーナ32m×50m, バレーボール3面, バスケットボール2面, テニス1面, バドミントン9面, ハンドボール1面, 卓球台21台, 体操競技, フットサル1面
	水島体育館 445-1345	2,474.91	1,521.68	406	アリーナ37m×41m, バスケットボール2面, バレーボール6人制3面・9人制2面, テニス2面, バドミントン8面, ハンドボール1面, 卓球台15台, 体操競技

## (8) 水泳場施設

名 称	総面積 (㎡)	競技面積 (㎡)	収容人員 (人)	そ の 他 参 考 事 項
倉敷市屋内水泳センター 424-9192	10,710.38	1,462.5	固定席 499	50m公認コース8コース (50m×21m) 25m公認コース7コース (25m×15m) 幼児プール (15m×2.5m)

## (9) グラウンド・ゴルフ場施設

名 称	総面積 (㎡)	競技面積 (㎡)	収容人員 (人)	そ の 他 参 考 事 項
倉敷市グラウンド・ゴルフ場 428-5625	15,000	9,810	-	天然芝4コース (公認コース)

## (10) 体育施設別利用状況

(単位：人)

施設 年度	倉敷運動公園	水島緑地 福田公園	水島中央 公園	中山公園	児島地区 公園	玉島の森	真備総合 公園
	H29	318,698	265,453	67,511	142,860	157,662	100,401
H30	259,654	139,823	56,366	148,237	166,219	62,952	31,383
R1	295,747	119,197	66,024	138,665	153,935	93,359	41,481

施設 年度	倉敷武道館	水島武道館	児島武道館	玉島武道館	船穂武道館	船穂弓道場	真備柔 剣道場
	H29	-	36,340	29,826	30,487	25,624	2,415
H30	25,697	36,584	27,520	30,474	18,145	2,628	5,455
R1	35,785	39,366	24,796	29,252	22,645	2,490	-

施設 年度	粒球技 江場	粒浦球技 場	茶屋町 球技場	倉敷体育館	水島体育館	屋内水泳 センター	倉敷市 グラウンド・ ゴルフ場
	H29	3,121	2,158	6,646	77,471	36,777	167,878
H30	3,349	1,982	5,542	70,537	44,973	165,418	-
R1	3,509	5,452	4,715	70,572	44,004	161,676	6,606

施設 年度	合 計
	H29
H30	1,302,938
R1	1,359,276

## (野 球 場)

施設 年度	倉敷運動公園	酒津公園	茶屋町 球技場	水島緑地 福田公園	水島中央 公園	中山公園	玉島の森	真備総合 公園	合 計
	H29	98,972	8,334	6,646	19,676	16,532	23,484	10,802	12,580
H30	79,810	9,489	5,542	19,095	15,018	26,423	7,335	7,323	170,035
R1	97,270	9,079	4,715	18,254	16,078	22,895	9,799	10,225	188,315

## (テニスコート)

施設 年度	倉敷運動公園	粒江・粒浦 球技場	水島緑地 福田公園	水島中央 公園	中山公園	玉島の森	真備総合 公園	合 計
	H29	77,538	5,279	55,585	32,288	42,701	23,809	16,373
H30	62,541	5,331	43,915	27,571	41,573	18,286	3,898	203,115
R1	62,045	8,961	36,282	32,709	41,967	26,646	-	208,610

(プール)

施設 年度	倉敷運動 公園	屋内水泳 センター	酒津公園	水島緑地 福田公園	水島中央 公園	児島地区 公園	玉島の森	合計
	H29	7,358	167,878	8,969	26,031	18,411	157,662	8,782
H30	2,254	165,418	9,472	15,138	13,277	166,219	-	371,778
R1	4,554	161,676	6,190	22,967	15,922	153,935	5,707	370,951

(陸上競技場)

施設 年度	倉敷運動 公園	水島緑地 福田公園	中山公園	玉島の森	合計
	H29	74,992	30,712	28,328	18,016
H30	59,583	9,724	26,681	6,397	102,385
R1	77,540	-	24,245	-	101,785

(サッカー場兼ラグビー場)

施設 年度	水島緑地 福田公園
	H29
H30	16,798
R1	20,137

(体育館)

施設 年度	倉敷体育館	水島緑地 福田公園	水島体育館	中山公園	玉島の森	真備総合 公園	合計
	H29	77,471	106,285	36,777	48,347	38,992	42,521
H30	70,537	35,153	44,973	53,560	30,934	18,093	253,250
R1	70,572	21,557	44,004	49,558	42,391	31,256	259,338

(武道館)

施設 年度	倉敷武道館	水島武道館	児島武道館	玉島武道館	船穂武道館	真備柔剣 道場	合計
	H29	-	36,340	29,826	30,487	25,624	16,037
H30	25,697	36,584	27,520	30,474	18,145	5,455	143,875
R1	35,785	39,366	24,796	29,252	22,645	-	151,844

(弓道場)

施設 年度	倉敷運動 公園	船穂弓道場	合計
	H29	14,004	2,415
H30	12,220	2,628	14,848
R1	14,228	2,490	16,718

(ウエイトリフティング場)

施設 年度	倉敷運動 公園
	H29
H30	24,285
R1	24,841

(多目的広場)

施設 年度	玉島の森	真備総合 公園	合計
	H29	-	7,152
H30	-	2,069	2,069
R1	8,816	-	8,816

(相撲場)

施設 年度	水島中央 公園
	H29
H30	500
R1	1,315

(グラウンド・ゴルフ場)

施設 年度	倉敷市 グラウンド ・ゴルフ場
	H29
H30	-
R1	6,606

(11) 公益財団法人 倉敷市スポーツ振興協会 (TEL 434-8631)

倉敷市のスポーツ振興の核となる組織として、生涯スポーツ及び競技スポーツの推進、そして、スポーツ環境の整備を図るため、(公財)倉敷市スポーツ振興事業団と(一財)倉敷市体育協会が統合し、平成31年4月1日に設立された。スポーツ教室や大会の開催をはじめ、健康増進等の相談、スポーツ活動助成、施設管理運営等の事業を行っている。

- ・ 執行体制 理事9人(会長1人, 副会長2人, 常務理事1人を含む) 監事2人 評議員8人  
職員124人(市OB5人, 職員9人, 嘱託員50人, 臨時職員60人)
- ・ 管理運営施設 上記体育施設のうち、玉島武道館、船穂武道館、船穂弓道場、真備柔剣道場、児島地区公園水泳場を除く。

## 5. 国際平和交流

倉敷市は、平成18年4月から全国に先駆けて「倉敷市国際平和交流の推進に関する条例」を施行している。

この条例は、倉敷市が、市民、国、県、民間団体等と連携し、また協力して「国際平和交流」を推進することにより、世界の人々との信頼関係を構築し、国際平和に寄与することを目的としている。

なお、「国際平和交流」とは、国内又は国外で行われる「国際交流」・「国際協力・貢献活動」・「多文化共生社会の実現を目指す活動」の3施策をいう。

これらの施策を総合的に推進するため、平成13年4月に倉敷市国際交流協会が設立されている。

### (1) 国際姉妹・友好都市等提携・交流事業

広く世界に目を向け、各国民との友好親善を図るため、海外の姉妹・友好都市等と交流を行っている。

主な交流事業として、青少年生活体験団の派遣、学生親善使節の受入、市民訪問団の相互派遣等を実施しているほか、民間団体が各都市を訪問する際の連絡調整等、友好親善の推進に努めている。

#### ① サンクトペルテン市 (オーストリア共和国)

- ・ 提携年月日 1957年9月29日 (昭和32年)
- ・ 提携に至る動機

1956年5月、駐日オーストリア公使と倉敷市長との間に、同国の都市との縁組希望があり、その後、駐日オーストリア公使が帰国、相手都市としてサンクトペルテン市を紹介された。

1957年5月、サンクトペルテン市長から倉敷市長あて都市縁組議案を可決した旨連絡があり、その後、9月29日に倉敷市において友好都市同盟結成式典を挙行、都市縁組を結び姉妹都市となった。

- ・ サンクトペルテン市の概要

ウィーンの西方約60kmのところであり、低地オーストリア地方のニーダーエスターライヒ州の州都で人口は約5万人である。街はローマ帝国が建設した古典的なものであり、17世紀ごろの美しいバロック風の建物が保存されている。また、パルプ、織物、機械等の工業も盛んで地方における産業交通の中心地である。

- ・ 平成29年9月6日に倉敷市で、平成29年10月30日にサンクトペルテン市で、倉敷市・サンクトペルテン市姉妹都市提携60周年記念式典を挙行した。

#### ② カンザスシティ市 (アメリカ合衆国)

- ・ 提携年月日 1972年5月20日 (昭和47年)
- ・ 提携に至る動機

1971年7月、倉敷市長が第20回地方行政国際会議に出席し、カナダ、アメリカの都市提携の意向をシカゴの国際観光振興会観光宣伝事務所・高田所長ほか関係者に打診した。

1972年3月、カンザスシティ市(ミズーリ州)が日本との貿易発展を期して、同年5月中旬開催の世界貿易週間の行事の一環として倉敷市との提携を熱望している旨、高田所長から連絡があった。

倉敷市は、国際親善都市連盟、日本貿易振興会の協力、推せんを得て、同年4月17日市議会全員協議会を開き、同意賛成を得、かつ代表として倉敷市長、市議会議長、商工会議所会頭を現地に派遣することを決定した。これに基づき代表団は現地を訪問、都市縁組調印を終え、帰国後6月定例市議会で正式に議決した。

- ・ カンザスシティ市の概要

アメリカ合衆国ミズーリ州西端にあり、カンザス州のカンザスシティと接する州最大の都市で、人口は約50万人である。市はもと河港で貿易物資や移民の上陸地点として栄え、1853年に市制が施行された。同市は、合衆国“西南部の門戸”と呼ばれ、中心街は川岸に近い高台地にあり、農作物の国内の3大集散加工地の一つであると

ともに自動車部品、農機具、石油、電気製品等各種の工業がある。また、ミズーリ大学他多くの大学をもつ教育の中心地であるとともに美術館、歴史博物館等の文化施設がある。

- ・ 平成29年4月10日に倉敷市で、平成29年7月10日にカンザスシティ市で、倉敷市・カンザスシティ市姉妹都市提携45周年記念式典を挙行了した。

#### ③ クライストチャーチ市（ニュージーランド国）

- ・ 提携年月日 1973年3月7日（昭和48年）
- ・ 提携に至る動機

1968年7月、クライストチャーチ市のマイケル・ゴーマン氏が来倉。本市の文化経済を研究のかたわら、積極的に両国間の交流活動を行った。このことから、クライストチャーチ市議会は1972年7月倉敷姉妹都市委員会を設置、同年10月アンダーソン委員長の訪日及び通商使節団の来倉、さらにはピッカリン市長の同市タウンホール開館式及び芸術祭への公式招待等、都市提携への積極的な呼びかけがあった。これを受けて、1973年3月7日倉敷市議会は正式に都市提携を議決した。

- ・ クライストチャーチ市の概要

ニュージーランド南島の東海岸にある人口約40万人の都市で、1850年イギリスの宣教師によって建設され、1862年に市制が施行された。

背後地にこの国の最も多くの小麦や穀物を生産するカンタベリー平原をひかえる。南東部にはこの市の外港リトルトンがあり、羊毛・食肉などを輸出しており、また、国際空港もあり交通の中心地である。街全体が公園のようで、庭園都市として有名である。またカンタベリー大学、クライストチャーチ教育大学、博物館、美術館等もあり、教育・文化の中心地でもある。

- ・ 平成23年2月22日クライストチャーチ市近郊でマグニチュード6.3の地震が発生。救援物資の提供、地震被害救援隊の派遣、被害者救援募金を実施。翌3月救援募金を市の災害見舞金と併せて1,800万円を送金。一時交流事業の中止を余儀なくされていたが、平成25年度に全ての交流事業を再開した。
- ・ 平成25年10月および11月に倉敷市、クライストチャーチ市両市において姉妹都市提携40周年記念式典を挙行了した。
- ・ 平成28年1月、2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会において、ニュージーランドのホストタウンに第一次登録された。
- ・ 平成30年7月、西日本豪雨災害の影響で、倉敷市・クライストチャーチ市姉妹都市提携45周年記念事業は、中止とした。

#### ④ 鎮江市（中華人民共和国）

- ・ 提携年月日 1997年11月18日（平成9年）
- ・ 提携に至る動機

1995年に中国友好都市調査委員会を設けて交通の便、文化性、産業、気候、発展性について調査・検討し、候補都市の選定を行った。その結果、鎮江市との友好交流を進めることとなり、1997年10月の議決を経て翌11月、鎮江市において調印式を行った。

- ・ 鎮江市の概要

中国江蘇省の長江下流南岸に位置し、西は南京に接し、東南は常州と隣り合い、北は長江を隔てて揚州と向かい合っている。水運に恵まれ、長江と京杭大運河（北京－杭州を結ぶ大運河）は、この鎮江市で交わっている。江蘇省の直轄市であり、面積3,847km<sup>2</sup>、人口約320万人で、気候は1年を通じて比較的温暖であるが、季節の移り変わりがはっきりしている。

同市は3000年の歴史を有し、三国時代、呉の孫権が都を置いたこともある。日本からの遣隋使・遣唐使が、必ず立ち寄る地としても知られている。宋代に鎮江府が設置され、城内にも池園が造られて文人墨客の遊ぶ所となり、「生きては洛陽に居し、死しては朱方（鎮江の古名）に葬られん」ということわざを生んだ。禅僧として有名な雪舟も二度にわたってこの地を訪れた。小説「大地」の著者であるパール・バックもこの鎮江市で幼少期を過ごした。

また、古くから江蘇省の農業産物の生産、加工の基地であるとともに、長江の下流に位置するため、重要な商品の集散地でもある。

- ・ 倉敷市鎮江市友好都市提携20周年を記念して、平成29年10月24日に倉敷市で丁観加書画展を実施、平成29年11月18日に鎮江市で記念式典を挙行了した。

⑤ 西安市長安区（中華人民共和国）

- ・ 覚書締結年月日 2002年10月30日（平成14年）
- ・ 覚書締結に至る動機

遣唐使・吉備真備公ゆかりの地である旧真備町において、昭和50年頃より真備公留学の地・西安市への記念碑建立の話が持ち上がり、昭和50年代後半から訪中団が赴き、また西安市人民政府の来日もあり機運が盛り上がった。その後、当時の長野士郎岡山県知事を会長とする吉備真備記念碑建立実行委員会が結成され、昭和61年5月、西安市環城公園の一角に記念碑が建立された。旧真備町では、ほぼ同規格の記念碑を持つまきび公園や記念館を整備、また度々の訪中が実を結び、町制施行50周年にあたる平成14年に長安区長を招聘し、教育文化等に関する交流の覚書を締結した。

- ・ 長安区の概要

長安区は唐時代の都・西安市の一角を構成する行政区の一つで、市の中心部から南へ自動車で15分の場所であり、人口は約100万人である。周・秦・漢・唐など13の王朝が置かれていた地で、多くの史跡や埋蔵文化財の他、玄奘三蔵法師を祀る興教寺などの名刹が点在する。郊外では、のどかな農村風景とともに、外資系の企業や大学が立地するようになってきている。

- ・ 交流の覚書に基づき、平成16年には初めて青少年ホームステイ事業が実施され、真備中・真備東中の9人が参加した。平成17年から、書画交流の一環として、倉敷市内小中学生の井上桂園大賞作品を送付し、長安区青少年活動センターに展示している。

(2) 国内での国際交流、協力・貢献事業、多文化共生事業

海外の姉妹・友好都市等との交流事業に加え、次に掲げる国際交流、協力・貢献、多文化共生に関する事業を総合的に実施し、本市の国際化を推進している。

① イベント開催事業

各種のイベントを開催することで、市民が国際交流に参加したり、国際問題について考える機会を提供する。主な事業として、倉敷イングリッシュキャンプ、倉敷国際ふれあい広場を開催している。

② 講座等開催・支援事業

在住外国人を含む市民の国際化に対する啓発を目的に、英語による国際おもてなし講座や国際理解講座を開催しているほか、図書館国際交流講座の開催支援や日本語指導団体への教材費助成を実施している。

③ 民間交流事業補助事業

平成2年4月1日に設置した国際交流基金（5億円）から生ずる果実をもとに、民間の国際交流活動の支援や国際交流関係団体の育成を目的に、民間団体の青少年海外派遣事業、国内交流事業及び国際貢献事業を助成している。

④ 国際協力・貢献事業

国際協力・貢献をテーマに施設見学や講座を開催することで、市民の関心を高めている。

⑤ 多文化共生事業

留学生に対して中古自転車の支給、私費留学生生活支援金支給事業により、日常生活の利便を図るとともに、安心して就学できるよう支援している。また、英字新聞・情報誌を購入し、在住外国人に必要な情報を提供している。

(3) その他

英語のネイティブスピーカーである国際交流員を雇用し、各種講座の企画運営や出前講座の実施により、市民に英語や外国文化に触れる機会を提供している。

## 6. 商工業

(1) 産業経済の構造

- ・ 第一次産業 著しい都市化の波は産業構造に大幅な変化を与え、特に農漁業の衰退は大きく専業から兼業へ更に二次、三次産業へ吸収されている。国勢調査における産業別就業人口によると、第一次産業は昭和60年の4.5%から平成2年3.2%、平成7年3.0%、平成12年2.5%へと減少し、平成17年2.7%と上昇したが、平成22年2.1%、平成27年1.6%と減少傾向にある。
- ・ 第二次産業 工業統計調査によると、平成29年の製造品出荷額等は3兆6,841億円で、石油製品・石炭製品製造業、鉄鋼業、化学工業等が主なものである。岡山県全体に占める割合は48.5%で、地域社会の中心的な役割を担っている。事業所数720（4人以上の事業所）、従業員数は36,520人。
- ・ 第三次産業 平成27年国勢調査では第三次産業の就業者は81.9%で、内訳は12.1%が卸売・小売業、5.0%が医療・

福祉である。

(2) 産業大分類別事業所数及び従業者数

(H28.6.1時点)

産業大分類	地区別	倉敷市	倉敷地区	児島地区	玉島地区	水島地区	庄地区	茶屋町地区	船地区	穂地区	真地区	備地区
		倉敷市	倉敷地区	児島地区	玉島地区	水島地区	庄地区	茶屋町地区	船地区	穂地区	真地区	備地区
農 林 漁 業	事業所数	29	6	2	7	9	0	1	1	3		
	従業員数	179	23	4	84	48	0	3	4	13		
鉱業、砕石業、 砂利採取業	事業所数	5	1	3	0	0	0	0	1	0		
	従業員数	47	11	35	0	0	0	0	1	0		
建 設 業	事業所数	1,950	611	325	238	589	47	48	21	71		
	従業員数	16,428	4,810	1,974	1,828	6,770	287	252	93	414		
製 造 業	事業所数	1,649	352	589	207	303	65	35	32	66		
	従業員数	43,876	6,098	7,936	3,890	22,206	1,251	420	1,055	1,020		
電気・ガス・ 熱供給・水道業	事業所数	19	8	2	2	7	0	0	0	0		
	従業員数	893	430	41	102	320	0	0	0	0		
情 報 通 信 業	事業所数	96	59	9	13	14	0	1	0	0		
	従業員数	892	531	64	86	209	0	2	0	0		
運輸業、郵便業	事業所数	511	110	73	78	224	12	1	2	11		
	従業員数	13,487	2,488	1,506	1,729	6,743	753	6	68	194		
卸売業、小売業	事業所数	4,824	2,164	794	576	870	157	85	33	145		
	従業員数	38,876	17,866	5,206	4,671	7,434	1,672	701	178	1,148		
金融業、保険業	事業所数	283	139	43	29	48	11	5	1	7		
	従業員数	3,922	1,988	430	476	799	95	51	11	72		
不 動 産 業、 物 品 賃 貸 業	事業所数	1,383	638	163	184	310	37	29	10	12		
	従業員数	4,692	2,026	369	441	1,473	129	90	27	137		
学術研究、専門・ 技術サービス業	事業所数	636	315	86	76	117	18	7	5	12		
	従業員数	4,617	1,699	312	377	2,089	68	33	11	28		
宿泊業、飲食 サービス業	事業所数	2,108	1,063	299	174	428	86	26	3	29		
	従業員数	18,283	10,377	2,087	1,509	2,848	1,215	96	5	146		
生活関連サービ ス業、娯楽業	事業所数	1,699	717	257	211	314	70	43	16	71		
	従業員数	7,503	3,466	934	883	1,345	536	107	34	198		
教 育、学 習 支 援 業	事業所数	531	261	56	64	73	23	27	4	23		
	従業員数	4,709	1,828	182	457	535	1,571	80	10	46		
医 療、福 祉	事業所数	1,404	596	226	177	229	63	43	20	50		
	従業員数	32,684	15,279	3,716	4,201	4,938	2,572	659	402	917		
複 合 サ ー ビ ス 事 業	事業所数	84	28	19	14	15	2	1	1	4		
	従業員数	1,078	257	201	309	272	8	12	5	14		
サービス業（他に分 類されないもの）	事業所数	1,152	424	223	128	274	36	19	10	38		
	従業員数	13,113	5,731	1,918	918	3,885	269	57	60	275		
総 数	事業所数	18,363	7,492	3,169	2,178	3,824	627	371	160	542		
	従業員数	205,279	74,908	26,915	21,961	61,914	10,426	2,569	1,964	4,622		

## (3) 産業中分類別事業所数・従業者数及び製造品出荷額等

(H29.12.31時点 単位：万円)

産業中分類	区分	事業所数	従業者数 (人)	製造品出荷額等	従業員一人当り 製造品出荷額等
食 料 品 製 造 業		60	3,051	9,141,387	2,950
飲 料 ・ た ば こ ・ 飼 料 製 造 業		12	215	3,839,202	17,691
織 維 工 業		209	5,110	10,875,089	2,059
木材・木製品製造業（家具を除く）		8	103	184,086	1,753
家 具 ・ 装 備 品 製 造 業		16	174	271,185	1,506
パルプ・紙・紙加工品製造業		13	421	1,038,992	2,388
印 刷 ・ 同 関 連 業		19	423	521,208	1,182
化 学 工 業		30	4,890	68,340,488	13,891
石油製品・石炭製品製造業		5	1,076	119,024,216	110,722
プラスチック製品製造業		35	1,388	7,311,989	5,180
ゴ ム 製 品 製 造 業		22	2,146	5,256,309	2,386
なめし革・同製品・毛皮製造業		3	52	-	-
窯 業 ・ 土 石 製 品 製 造 業		25	641	3,870,203	5,790
鉄 鋼 業		33	6,326	87,247,160	13,734
非 鉄 金 属 製 造 業		6	259	1,699,153	6,521
金 属 製 品 製 造 業		55	1,055	2,482,850	2,284
はん用機械器具製造業		15	525	1,264,751	2,341
生産用機械器具製造業		63	1,451	2,719,466	1,801
業務用機械器具製造業		-	-	-	-
電子部品・デバイス・電子回路製造業		2	131	-	-
電 気 機 械 器 具 製 造 業		14	437	5,124,022	11,594
情報通信機械器具製造業		2	65	-	-
輸 送 用 機 械 器 具 製 造 業		54	6,330	37,801,287	5,972
そ の 他 の 製 造 業		19	251	136,783	524

(倉敷市総務局総務部総務課統計係「工業統計調査」より)

## (4) 商業・流通対策

近年、大規模小売店舗の立地や、インターネット販売環境の充実等、社会情勢が大きく変化しており、全国的に商店街の衰退に歯止めがかからない状況となっている。本市の商店街は地理的条件等から倉敷、児島、玉島、水島地域に形成されているが、一部の地域を除いては通行量が減少するなど、全体として衰退傾向にある。

また、本市には、100を超える大規模小売店舗が立地しており、市外から多くの来街者が訪れている一方、岡山市等、大都市圏への地元購買力の流出も指摘されている。

これらの課題に対処するため、商店街をはじめとした地元中小事業者の経営体質の強化をはじめ、消費者志向への的確な対応や、経営の近代化、効率化等により改善向上をはかり、激化する競争に対応できる経営基盤づくりと、顧客に満足される商業経営を促す必要がある。

なお、近年相つぐ大型店、量販店の進出にあたっては、周辺生活環境を保持するため店舗設置者による駐車場の確保、騒音防止、廃棄物の処理等が適正に行われるよう努める。

流通対策については、流通機構の整備近代化などが課題となっているが、市場機能の充実に努め流通の円滑化と、適正な価格形成による安定的供給体制の確立を図り、地域需要にこたえる必要がある。

(5) 既存大規模小売店舗

大規模小売店舗立地法に定める店舗面積1,000㎡以上の店舗の地域別の数は表のとおりで、特に、倉敷地区への集積が進んでいることが確認できる。

① 倉敷市の届出状況

(令和2年6月末時点での届出状況)

地 域	店 舗 数 (店)	店 舗 面 積 (㎡)
倉 敷	43	253,881
児 島	23	70,401
玉 島	15	64,535
水 島	28	64,472
庄	4	30,162
茶 屋 町	5	18,828
真 備	6	20,098
合 計	124	522,377

② 令和元年度新設届け出店舗

※内容は全て届出に記載されているもの。

	名 称	所 在 地	開店日	延床面積 (㎡)	店舗面積 (㎡)	設 置 者
1	ドラッグコスモス下の町店	児島下の町一丁目2880番137ほか	R 2 . 11 . 20	1888.75	1534.06	株式会社コスモス薬品
2	ザグザグ連島西之浦店	連島町西之浦580番地1ほか	R 2 . 12 . 1	1,497	1,256	株式会社ザグザグ

(6) 倉敷市ファッションセンター

ファッション業界の新しい交流拠点及び研究開発や人材育成機関、更に21世紀の情報の受発信基地として「倉敷市ファッションセンター」を建設し、平成8年4月12日にオープンした。

① 設置場所 倉敷市児島駅前1丁目46番地 TEL474-6800

② 施設概要

- ・敷地面積 3,939.64㎡
- ・構 造 鉄筋コンクリート造り4階建
- ・延床面積 3,768.24㎡
- ・駐 車 場 乗用車83台分 (一般利用者用36台, テナント事務所用47台)

③ 施設区分

- ・1階 倉敷ファッションギャラリー ⇒写真展, 絵画展, ユニフォーム展等に使用できる施設  
倉敷市繊維技術センター ⇒依頼試験の実施および機器の使用許可  
ティーラウンジ ⇒軽食及びソフトドリンクの提供
- ・2～4階 貸事務所 (児島地域の地場産業である繊維産業事業者を中心に, テナント事務所として活用)

④ 建設事業費 約13億円

⑤ 施設の管理者 倉敷ファッションセンター(株) (指定管理者)

(7) 倉敷市児島産業振興センター

繊維産業等の本市の地場産業の振興を図り、活力ある地域経済を実現するため、「倉敷市児島産業振興センター」を整備し、平成23年4月13日にオープンした。

① 設置場所 倉敷市児島駅前1丁目37番地 TEL441-5123

② 施設概要

- ・敷地面積 3,346.67㎡
- ・構 造 鉄筋コンクリート造り2階建
- ・延床面積 1,645.04㎡

- ・駐 車 場 乗用車34台分
- ③ 施設区分
  - ・ 2階会議室（5室）
  - ・ 1階デザイナーズインキュベーション7室 ⇒創業支援用の貸事務室
  - ・ 繊維産業ワークスペース ⇒工業ミシンを配置した縫製体験等の場
  - ・ 地域紹介コーナー ⇒繊維製品等の地場産業の製品展示PRの場
  - ・ 多目的コーナー ⇒新製品発表会や製品撮影等に使用できる施設
- ④ 整備事業費 約156,507千円
- ⑤ 施設の管理者 児島商工会議所（指定管理者）

(8) 中小企業対策

中小企業については、市内企業の大多数を占めており、本市の経済活動に重要な役割を果たしている。中小企業は、相対的に資本力など経営基盤の強化を必要とする企業が多く見られ、近年の厳しい経済情勢の中にあって振興対策が強く望まれる。

このため、低利資金の融資、施設設備の近代化促進などにより経営体質の強化充実に努める。更に関係機関との連携により、経営診断などの推進を図り改善策を指導すると共に、共同化、協業化による高度化事業等について、関連資金の導入促進、助成措置等により積極的な推進に努める。

① 中小企業振興資金等融資制度の利用状況

(単位：千円)

種別 年度	小口資金		小口零細企業資金		企業安定資金		創業等支援資金		創業サポート特別資金	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
H27	126	666,620	473	1,250,074	22	169,654	4	12,000		
H28	102	762,180	478	1,346,662	30	368,507	10	36,000		
H29	79	484,096	446	1,206,080	17	168,115	17	37,675		
H30	188	2,059,321	473	1,531,198	58	1,311,588	23	59,100	16	45,500
R 1	111	760,027	461	1,465,344	46	575,850	56	198,480	26	77,300

② 中小企業振興資金等融資制度の概要

(R2.4.1時点)

制度名 区分	小口資金 (S45. 4. 1施行)	小口零細企業資金 (H19. 10. 1施行)	企業安定資金 (S45. 4. 1施行)	創業等支援資金 (H12. 4. 1施行)	創業サポート特別資金 (H30. 4. 1施行)	
融資対象	<p>1. 常時使用する従業員が20人以下の会社・個人・NPO法人（商業・サービス業は5人以下）・医業を主たる事業とする法人、組合等</p> <p>2. 市内に住所を有する者又は市内に主たる事務所・事業所を有する法人で市内において引き続き1年以上同一事業を行っていること</p> <p>3. 市税を完納していること</p> <p>4. 保証対象業種を営んでいること</p> <p>※特別小口は、市民税所得割（法人税割）課税のある個人、NPO法人のみ</p>	<p>1. 常時使用する従業員が20人以下の会社・個人・NPO法人（商業・サービス業は5人以下）・医業を主たる事業とする法人、組合等</p> <p>2. 市内に住所を有する者又は市内に主たる事務所・事業所を有する法人で市内において引き続き1年以上同一事業を行っていること</p> <p>3. 市税を完納していること</p> <p>4. 保証対象業種を営んでいること</p>	<p>1. 常時使用する従業員が21人以上の会社・個人・NPO法人（商業・サービス業は6人以上）・医業を主たる事業とする法人、組合等</p> <p>2. 市内に住所を有する者又は市内に主たる事務所・事業所を有する法人で市内において引き続き1年以上同一事業を行っていること</p> <p>3. 市税を完納していること</p> <p>4. 保証対象業種を営んでいること</p>	<p>1. 次の①から⑥のいずれかに該当すること</p> <p>①事業を営んでいない個人が、1ヶ月以内に新たに市内で事業を開始する具体的計画を有すること（特例時6ヶ月以内）</p> <p>②事業を営んでいない個人が、2ヶ月以内に新たに市内に会社を設立し、事業を開始する具体的計画を有すること（特例時6ヶ月以内）</p> <p>③会社が、既存事業を継続しつつ新たに市内に会社を設立し、事業を開始する具体的計画を有すること</p> <p>④事業を営んでいない個人が、新たに市内で事業を開始し、その事業開始日以後5年を経過していないこと</p> <p>⑤事業を営んでいない個人により新たに市内に設立された会社であって、その設立日以後5年を経過していないこと</p> <p>⑥会社が、既存事業を継続しつつ新たに市内に設立した会社であって、その設立日以後5年を経過していないこと</p> <p>2. 市内に住所を有する個人又は市内に主たる事業所を有する会社であること</p> <p>3. 市税を完納していること</p> <p>4. 保証対象業種を営んでいること（予定を含む）</p>	<p>1. 認定特定創業支援事業による支援を受け、かつ、次の①から④のいずれかに該当すること</p> <p>①事業を営んでいない個人が、6ヶ月以内に新たに市内で事業を開始する具体的計画を有すること</p> <p>②事業を営んでいない個人が、6ヶ月以内に新たに市内に会社を設立し、事業を開始する具体的計画を有すること</p> <p>③事業を営んでいない個人が、新たに市内で事業を開始し、その事業開始日以後1年を経過していないこと</p> <p>④事業を営んでいない個人により新たに市内に設立された会社であって、その設立日以後1年を経過していないこと</p> <p>2. 市内に住所を有する個人又は市内に主たる事業所を有する会社であること</p> <p>3. 市税を完納していること</p> <p>4. 保証対象業種を営んでいること（予定を含む）</p>	
融 資 条 件	使 途	運転資金、設備資金	運転資金、設備資金	運転資金、設備資金	運転資金、設備資金	
	限 度	1,000万円以内	1,000万円以内	2,000万円以内	1,000万円以内 (特例時1,500万円以内)	
	期 間	1年を超え10年以内	1年を超え10年以内	1年を超え10年以内	1年を超え10年以内	1年を超え7年以内
	利率 (変動金利)	年1.80%（責任共有制度対象） 年1.65%（責任共有制度対象外）	年1.65%	年1.80%（責任共有制度対象） 年1.65%（責任共有制度対象外）	年1.65%	年0.3%
	保証料	年1.32%以内 (300万円以内の借入者に対し補助、6ヶ月以内に申請)	年1.56%以内 (300万円以内の借入者に対し補助、6ヶ月以内に申請)	年1.52%以内	年0.5% (全借入額に対し補助、6ヶ月以内に申請)	年0.5% (全借入額に対し補助、6ヶ月以内に申請)
	返済方法	月賦返済 据置期間2年以内	月賦返済 据置期間2年以内	月賦返済 据置期間2年以内	月賦返済 据置期間2年以内	月賦返済 据置期間1年以内
	保証人	保証協会の定めによる (特別小口の場合は不要)	保証協会の定めによる	保証協会の定めによる	保証協会の定めによる	保証協会の定めによる
担保	必要に応じて徴する (特別小口の場合は不要)	必要に応じて徴する	必要に応じて徴する	不要	不要	

(9) がんばる中小企業応援事業費補助金

市内の中小業者が、主として本市内において、新技術又は新製品に係る研究開発、特許等の産業財産権の取得、技術又は製品の販路開拓及び研修の受講による人材育成等を行う場合に必要とする経費の一部について予算の範囲内で補助金を交付することにより、がんばる中小企業の新たな事業展開等を応援し、もって、地域経済を支える中小企業者等の競争力を高め、中小企業の振興に寄与することを目的とする。

令和元年度実績

補助内容	補助金交付件数	補助金額（千円）
研究開発	6	10,994
農林水産物活用	4	1,471
産業財産権取得	9	1,499
人材育成	49	4,118
販路開拓	54	5,726
共同出展型販路開拓	1	800
事業承継・M & A	1	333
女性起業家ネットワーク形成	2	200
B C P 策定支援	2	500
人材確保支援	3	500
合計	131	26,141

(10) 商工関係助成制度、育成補助等

① 商工関係助成制度

- 倉敷市中小企業振興資金融資等要綱
- 倉敷市中小企業創業等支援資金融資等要綱
- 倉敷市商工団体等補助金交付要綱
- 倉敷市設備投資促進奨励金交付要綱
- 倉敷市企業立地促進奨励金交付要綱
- 倉敷市物流施設誘致促進助成金交付要綱
- 倉敷市本社機能移転等促進奨励金交付要綱
- 倉敷市がんばる中小企業応援事業費補助金交付要綱
- 倉敷市商工業活性化イベント推進事業補助金交付要綱
- 倉敷市次世代自動車関連分野等に関する新技術及び新製品の研究開発の促進に係る補助金交付要綱
- 倉敷市高梁川流域圏内企業連携型商品開発事業等補助金交付要綱
- 倉敷市若手技能者全国大会等出場奨励金交付要綱

② 商工団体等育成補助，活動支援

○ 商工団体に対する助成

市内の商工業の振興に寄与する団体（商工会議所，商工会，商店街連合会等）に対し，倉敷市商工団体等補助金交付要綱に基づき補助金を交付している。

団 体 名	補 助 事 業 の 内 容	令 和 元 年 度 実 績
商 工 会 議 所	・商工業振興育成事業 ・小規模企業指導事業	3件 { 倉敷 6,600千円 児島 4,800千円 玉島 3,800千円
商 工 会	・商工業振興育成指導事業	2件 { つくば 8,018千円 真備船穂 11,103千円
商 店 街 連 合 会	・商店街振興事業 ・年末売出し事業	21,549千円
商 店 街 組 織	パワーアップ商業振興事業 ・空き店舗対策事業 6件 ・新商人育成支援事業 4件 ・個性創出事業 1件 ・基盤整備事業 3件	14件 11,804千円

③ 卸売市場の整備

本市における青果，鮮魚等の卸売市場を協業整備する目的で，土地造成を行い民間業者等に分譲した。

(ア) 西中新田総合卸売市場の状況

- ・土地造成 昭和41年4月～昭和42年6月 ・総面積59,871㎡
- ・事業費 394,082千円（用地買収費89,390千円，造成費48,562千円，整備費等256,130千円）
- ・分譲 昭和44年3月～昭和45年10月

分譲団体名	参加企業数	分譲面積(㎡)	利 用 状 況	営業開始
大印(株)倉敷大果	8	8,341	青果物取扱いの地方卸売市場	S44. 7
倉敷中央青果協	5	6,210	青果物取扱いの地方卸売市場	45. 3
倉敷青果荷受組合		10,902	青果物取扱いの地方卸売市場	45. 3
倉敷塩乾協	10	10,416	塩乾物取扱いの卸売市場	45. 10
倉敷卸商業協	20	5,080	卸売市場機能の充実，サービス等の関連事業施設	45. 10
十合物産(株)	5	1,860	卸売市場機能の充実，サービス等の関連事業施設	44. 12
三共(有)	3	1,652	卸売市場機能の充実，サービス等の関連事業施設	44. 9
農林水産省		861	中国四国農政局倉敷統計情報出張所	45. 5
計		45,322		

※分譲時の概要

(イ) 児島地方卸売市場

本市児島地区における，流通機能（青果物等）の向上及び都市機能の維持・増進を図るために新設された民営卸売市場で，5業者が加入している。

- ・開設者 児島総合卸売市場協同組合
- ・開設年月日 平成元年3月13日
- ・敷地面積 4,138.30㎡
- ・建物延床面積 1,715.59㎡

(ウ) 野菜生産出荷安定法に基づく価格安定事業の対象市場の指定について

- ・指定年月日 昭和62年3月3日

野菜指定産地で生産された対象野菜を，対象市場に出荷したときの価格が，一定の保証基準額を下回った場合に，保証基準額と当該野菜価格との差額に補てん率を乗じて得た額を，（独法）農畜産業振興機構が補給金として生産者に交付する事業で，西中新田の青果物取扱い地方卸売市場のうち，倉敷地方卸売市場（大印(株)倉敷大果，倉敷青果荷受組合）が指定消費地域における対象市場に指定された。

④ 倉敷市企業立地等促進奨励金交付制度

目的：先端技術産業や物流産業などの市内への企業立地促進，及び既に市内に立地している企業の再投資促進により，市内産業の活性化を図るため，奨励金等を交付する。

(R.2.4.1時点)

名 称		①		②	③	
		企業立地促進奨励金		物流施設誘致促進助成金	企業誘致促進奨励金	
区 分		製造工場	研究所等	物流施設	工場等	
認  定  要  件	対 象 地 域	市内全域		公的団地	市内全域	
	用地取得後の年数	用地取得（賃貸）後3年以内に建設に着手			用地取得（賃貸）後3年以内に建設に着手	
	固定資産投資額	公的団地	要件なし			20億円以上
		民有地	大企業 5億円以上 中小企業 2億円以上	大企業 2億円以上 中小企業 1億円以上		
	土地取得面積	公的団地	1,000㎡以上			50,000㎡以上
		民有地	5,000㎡以上	2,000㎡以上		
	新規雇用者数	公的団地	要件なし			
		民有地	大企業 30人以上 中小企業 10人以上	大企業 10人以上 中小企業 5人以上		
	対 象 業 種		日本標準産業分類（平成25年総務省告示第405号）分類表中「大分類E－製造業」の項目に掲げる製造業	工業製品・バイオテクノロジー・光通信及び電器通信に係る研究所，ソフトウェアハウス，システムハウス，高度情報処理産業・高度な機械修理業・ディスプレイ業・非破壊検査業・デザイン業・機械設計業及びエンジニアリング業に係る事業所	道路貨物運送業，倉庫業，貨物運送取扱業，港湾運送業，卸売業，製造業・小売業の物流施設（倉庫，荷受・配送センター又は流通過程における簡易な加工場であって，工場若しくは店舗に併設されているものを除く）	特定業種に係る製造業（EVを含む次世代自動車，航空機，新エネルギー関連分野，国際パルク戦略港湾に関連する分野に係る業種）
	その他認定要件	岡山県「新企業立地促進補助金」で認定を受けるもの		岡山県「新物流施設誘致促進補助金」で認定を受けるもの	「企業立地促進奨励金」の交付を受けたもの	
奨  励  金	算 式	公的団地	建物固定資産評価額×9%+新規常用雇用者数×30万円	建物固定資産評価額×4.5%+新規常用雇用者数×30万円	(1)初年度から3年間 土地，工場等に係る固定資産税・都市計画税及び事業所税に相当する額×100% (2)その後2年間 土地，工場等に係る固定資産税・都市計画税及び事業所税に相当する額×50%	
		民有地	建物固定資産評価額×4.5%+新規常用雇用者数×30万円			
	限 度 額	公的団地	3億円		限度額なし	
民有地	1.5億円					

※①・②において，増設の場合の奨励金・助成金の限度額及び算式単価は上記の1/2とする。

※①・②において，新規常用雇用者の住所が岡山県内の倉敷市外の場合算式単価は15万円とする。

※上記表中「公的団地」とは，倉敷市又は岡山県等が事業主体として造成した工業・流通団地とする。

ただし，公的団地の用地であっても民間取引で取得した場合は，民有地の扱いとする。

		④		
名 称		設備投資促進奨励金		
区 分		製造工場・研究所・物流施設	製造工場・研究所・物流施設における代替本社機能設置	
認 定 要 件	対 象 地 域	市内全域		
	土 地 取 得 後 の 年 数	要件なし		
	固 定 資 産 投 資 額	大企業 2億5千万円以上 中小企業 2千5百万円以上 特定業種 大企業 20億円以上 中小企業 5億円以上 試験研究施設 1億円以上	大企業 1億円以上 中小企業 1千万円以上	
	土 地 取 得 面 積	要件なし		
	新 規 常 用 雇 用 者	要件なし		
	対 象 業 種	現に市内で操業している工場等において増設、移転又は更新を行うもの 特定業種（EVを含む次世代自動車、航空機、新エネルギー関連分野）	企業の事業継続計画（BCP）に定められた工場等において、代替本社機能を設置するもの	
	そ の 他 認 定 要 件	環境保全対策、災害防止対策について適切な措置が講じられているもの 原則、工事の着手日前までに認定申請を行っているもの		
奨 励 金	算 式	初年度から3年間 増設等に係る固定資産税及び都市計画税に相当する額（土地除く）×50%  特定業種 (1)初年度から3年間 増設等に係る固定資産税及び都市計画税に相当する額（土地除く）×100% (2)その後2年間 増設等に係る固定資産税及び都市計画税に相当する額（土地除く）×50%	初年度から3年間 代替本社機能設置に係る固定資産税及び都市計画税に相当する額（土地除く）×50%	
	限 度 額	限度額なし		

※制度適用期間は2021年7月31日までに工事に着手するもの。（ただし申請書は2021年3月31日までに提出）

⑤ 本社機能移転等促進奨励金

目的：企業の市内への本社機能移転等を促進し、一層の雇用機会の創出と地域経済の活性化を図るため、奨励金を交付する。

(R2.6.9時点)

名 称		本社機能移転等促進奨励金	
認 定 要 件	対 象	市外に本社を置く企業	市内に本社機能を移転する場合 (転入, 新規常用雇用の合計5人以上 (中小企業2人以上))
			市内に研究所を設置する場合 (転入, 新規常用雇用の2人以上)
			市内に研修施設を設置する場合 (転入, 新規常用雇用の2人以上)
		市内に本社を置く企業	複数事業所に分散されていた本社機能を統合する場合 (転入, 新規常用雇用の合計5人以上 (中小企業2人以上))
			市内にある研究所機能を強化する場合 (転入, 新規常用雇用の合計2人以上)
			市内にある研修施設機能を強化する場合 (転入, 新規常用雇用の合計2人以上)
固定資産投資額	大企業	2千万円以上	
	中小企業	1千万円以上	
奨 励 金	算 式	転入常用雇員者	10人まで 1人あたり30万円 11人から 1人あたり20万円を加算 限度額 2千5百万円 (東京23区からの移転の場合は奨励金・限度額2倍)
		市内新規常用雇員者	1人あたり 初年度 10万円 2年度目 15万円 3年度目 25万円 限度額 2千5百万円 (東京23区からの移転の場合は奨励金・限度額2倍)
		賃借料	本社機能移転等にに伴い賃借する土地・建物の賃借料の1/2を1年間交付 限度額 120万円 (東京23区からの移転の場合は限度額2倍)

※本社機能とは、経営意思決定、経営資源管理（総務、経理、人事）、各種業務統括（研究開発、国際事業等）などの事業所をいう

※制度適用期間は2022年3月31日まで。

(1) くらしき「個性と魅力」発信事業

① 実施目的

市と事業者が一緒になって、市内各地域のくらしき地域資源（特産品・老舗・魅どころ）を歴史やストーリー性をもって、マスコミやインターネット等を活用しながら市内外へ情報発信し、多くの方々に本市の個性あふれるくらしき地域資源の魅力を伝えることができた。

② 実施内容

年度	実施年月日	実施場所	P R 内容
平成28年	7月30日(土) ～31日(日)	イオンモール堺北花田 (大阪府堺市北区東浅香山町 4-1-1)	マスカット, 白桃, 味噌, 足袋型シューズ, 真田紐, 帆布, デニム, いぐさ, 調味料, 菓子, 観光情報など
	10月12日(水) ～18日(火)	福岡岩田屋本店 (福岡市中央区天神2-5-35)	民芸品, 焼物, ガラス, 帆布, デニム, 竹集成材, いぐさ, 畳縁, マスキングテー プ, 観光情報など
	11月15日(水) ～16日(木)	東京シティアイ (東京都千代田区丸の内 2-7-2)	倉敷市・塩竈市・松島町の特産品, 2市 1町の観光情報など
平成29年	7月7日(金) ～9日(日)	Koboパーク宮城 (宮城県仙台市宮城野区 宮城野2-11-6)	帆布, デニム, 畳縁, 調味料, 菓子, 観 光情報など
	10月11日(水) ～17日(火)	福岡岩田屋本店 (福岡市中央区天神2-5-35)	民芸品, 焼物, ガラス, 帆布, デニム, 竹集成材, いぐさ, 真田紐, 畳縁, マス キングテープ, 加工食品, 観光情報など
	3月21日(水) ～26日(月)	松坂屋名古屋店 (名古屋市中区栄3-16-1)	民芸品, 焼物, ガラス, 帆布, デニム, 竹集成材, いぐさ, 真田紐, 畳縁, マス キングテープ, 靴下, 加工食品, ゼリー, 甘酒, コーヒー, 観光情報など
平成30年	10月10日(水) ～16日(火)	福岡岩田屋本店 (福岡市中央区天神2-5-35)	民芸品, 焼物, ガラス, 帆布, デニム, 足袋型シューズ, 竹集成材, いぐさ, 真 田紐, 畳縁, マスキングテープ, 加工食品, コーヒー, 観光情報など
	11月21日(水) ～22日(木)	日本橋プラザビル (東京都中央区日本橋2-3-4)	デニム小物, 畳縁, マスキングテープ, 加工食品(白桃, ピオーネ, マスカット), 菓子, 観光情報など
	3月13日(水)	大手町プレイス (東京都千代田区 大手町二丁目3-1)	いぐさ, 薄荷, 真田紐, 畳縁, 加工食品, 菓子, 竹集成材, お香, デニム, 帆布, コー ヒー, わかめ, 農産品(たけのこ, れん こん), 観光情報など
	3月27日(水) ～4月1日(月)	松坂屋名古屋店 (名古屋市中区栄3-16-1)	民芸品, 焼物, ガラス, 帆布, デニム, 竹集成材, いぐさ, 真田紐, 畳縁, 靴下, 帽子, マスキングテープ, 加工食品, コー ヒー, 観光情報など
令和元年	5月30日(木)～ 6月1日(土)	J R 仙台駅 (仙台市青葉区中央1-1-1)	マスカット, ごぼう, 洋菓子, 加工食品, 帆布, デニム, 畳縁, いぐさ, 竹集成材, 観光情報など
	10月9日(水) ～15日(火)	福岡岩田屋本店 (福岡市中央区天神2-5-35)	民芸品, 焼物, ガラス, 帆布, デニム, いぐさ, マスキングテープ, 加工食品, 観光情報など

(2) くらしき地域資源情報発信事業

① 実施目的

市内各地域の地域資源を特産品・老舗・魅どころの3分野に分類し、市内外へ魅力を発信するためのくらしき地域資源ミュージアムポータルサイトを運営管理した。

さらに、市内において永年にわたり事業を行い、地域経済の発展に貢献している老舗企業のうち、大正7年以前に創業した企業に感謝状プレートを贈呈した。

また、倉敷みらい公園で「～至極の逸品～くらしきフェア」を開催し、高梁川流域地域の自治体や、市内各地域のくらしき地域資源を一堂に集めてPR、販売し、市民をはじめ県内外の方々に広く本市のくらしき地域資源の魅力を発信した。

② 実施内容

くらしき地域資源ミュージアムポータルサイト

年度	対 象 事 業 者
平成28年	特産品159・老舗165・魅どころ249
平成29年	特産品160・老舗165・魅どころ248
平成30年	特産品162・老舗166・魅どころ254
令和元年	特産品164・老舗164・魅どころ255

倉敷の老舗感謝状贈呈式

年度	実 施 年 月 日	対 象 事 業 者
平成28年	11月5日(土)	大正4年以前創業の13社
平成29年	11月9日(木)	大正5年以前創業の6社
平成30年	11月7日(水)	大正6年以前創業の6社
令和元年	11月6日(水)	大正7年以前創業の3社

～至極の逸品～くらしきフェア

年度	実 施 年 月 日	対 象 事 業 者
平成28年	10月2日(日)	くらしき地域資源(特産品・老舗-42ブース・魅どころ-5団体), 高梁川流域地域(6市2町-11ブース)
平成29年	10月1日(日)	くらしき地域資源(特産品・老舗-56ブース・魅どころ-5団体), 高梁川流域地域(5市2町-9ブース), 東北(2市町-2ブース)
平成30年	9月30日(日)【中止】	くらしき地域資源(特産品・老舗-46ブース・魅どころ-5団体), 高梁川流域地域(5市1町-10ブース), 東北 2市町-2ブース, 坂出市-2ブース
令和元年	10月6日(日)	くらしき地域資源(特産品・老舗-50ブース・魅どころ-7団体), 高梁川流域地域(6市3町-12ブース), 復興応援自治体-5ブース

(13) くらしき地域資源活性化事業（国内販路開拓支援）

① 実施目的

首都圏などの大都市圏における見本市や商業施設への出展支援を通じて、バイヤーに売り込み等を行うことで、商談・成約件数の増加や、地場製品の販路拡大・販売促進・マーケティング支援を図り、地域経済の活性化につなげることを目的に実施した。

② 実施内容

年度	実施年月日	実施場所	出展事業者
平成28年	6月22日(水) ～28日(火)	大阪高島屋 (大阪市中央区難波5-1-5)	13社(帆布, デニム, いぐさ, 民芸品, 焼物, 真田紐, マスキングテープなど)
	10月12日(水) ～18日(火)	福岡岩田屋本店 (福岡市中央区天神2-5-35)	16社(民芸品, 焼物, ガラス, 帆布, デニム, 竹集成材, いぐさ, 畳縁, マスキングテープなど)
	2月8日(水) ～10日(金)	グルメ&ダイニングスタイル ショー2017春 (東京都江東区有明3-11-1)	6社(酒, みそ, わかめ, ゼリー, 黒豆製品, 菓子など)
	2月8日(水) ～10日(金)	インターナショナル・ギフト・ ショー2017春 (東京都江東区有明3-11-1)	6社(真田紐, キャンドル, 帆布, 調理用具, シューズ, 線香など)
	3月22日(水) ～28日(火)	松坂屋名古屋店 (名古屋市中区栄3-16-1)	19社(民芸品, 焼物, ガラス, 帆布, デニム, 竹集成材, いぐさ, 畳縁, マスキングテープ, 線香, 靴下, ゼリー, 甘酒, コーヒーなど)
平成29年	10月11日(水) ～17日(火)	福岡岩田屋本店 (福岡市中央区天神2-5-35)	18社(民芸品, 焼物, ガラス, 帆布, デニム, 竹集成材, いぐさ, 真田紐, 畳縁, マスキングテープ, 加工食品など)
	2月8日(木) ～10日(土)	グルメ&ダイニングスタイル ショー2018春 (東京都江東区有明3-11-1)	9社(酒, 甘酒, みそ, 醤油, ゼリー, 菓子, 加工食品, 調理用具など)
	2月8日(木) ～10日(土)	インターナショナル・ギフト・ ショー2018春 (東京都江東区有明3-11-1)	8社(真田紐, 帆布, 畳縁, いぐさ, 足袋型シューズ, 竹集成材, 線香など)
	3月21日(水・祝) ～26日(月)	松坂屋名古屋店 (名古屋市中区栄3-16-1)	26社(民芸品, 焼物, ガラス, 帆布, デニム, 竹集成材, いぐさ, 真田紐, 畳縁, マスキングテープ, 靴下, 加工食品, ゼリー, 甘酒, コーヒーなど)
平成30年	10月10日(水) ～16日(火)	福岡岩田屋本店 (福岡市中央区天神2-5-35)	民芸品, 焼物, ガラス, 帆布, デニム, 足袋型シューズ, 竹集成材, いぐさ, 真田紐, 畳縁, マスキングテープ, 加工食品, コーヒー, 観光情報など
	2月12日(火) ～15日(金)	グルメ&ダイニングスタイル ショー2019春 (東京都江東区有明3-11-1)	6社(酒, 甘酒, みそ, 菓子, 加工食品など)
	2月12日(火) ～15日(金)	インターナショナル・ギフト・ ショー2019春 (東京都江東区有明3-11-1)	9社(備前焼, 真田紐, いぐさ, 帆布, 畳縁, 足袋型シューズ, デニム, 調理用具など)
	3月27日(水) ～4月1日(月)	松坂屋名古屋店 (名古屋市中区栄3-16-1)	民芸品, 焼物, ガラス, 帆布, デニム, 竹集成材, いぐさ, 真田紐, 畳縁, 靴下, 帽子, マスキングテープ, 加工食品, コーヒー, 観光情報など
令和元年	10月26日(土) ～27日(日)	渋谷ヒカリエ (東京都渋谷区渋谷2-21-1)	11社(足袋型シューズ, 靴下, デニム, 帆布, いぐさ, 畳縁, 竹集成材, コーヒー)
	2月5日(水) ～7日(金)	グルメ&ダイニングスタイル ショー2020春 (東京都江東区有明3-11-1)	6社(甘酒, みそ, 菓子, 加工食品, い草風各座たたみなど)
	2月5日(水) ～7日(金)	インターナショナル・ギフト・ ショー2020春 (東京都青海区青海1-2-33)	6社(備前焼, 真田紐, デニム, 畳縁, 線香, いぐさ風座布団など)

(14) くらしき地域資源活性化事業（海外販路開拓支援）

① 実施目的

海外見本市への出展や海外バイヤー招へいによる市内商談会の開催、海外でのマーケティング支援などを通じて、地場産品の海外販路開拓や市の認知度向上を図り、地域経済の活性化につなげることを目的に実施した。

② 実施内容

年度	実施年月日	事業内容（場所）	出展事業者等
平成28年	10月17日(月)	「アパレル商談会」実施 (倉敷市)	参加事業者14社16ブランド
	1月17日(火) ～19日(木)	見本市「セルビッジ・ラン」出展 (ドイツ・ベルリン)	参加事業者5社
	1月21日(土) ～22日(日)	特産品テストマーケティング実施 (フランス・パリ)	展示事業者17社
	3月10日(金) ～12日(日)	ジーンズ展示即売会実施 (タイ・バンコク)	参加事業者5社
平成29年	10月24日(火)	「アパレル商談会」実施 (倉敷市)	参加事業者13社
	1月16日(火) ～18日(木)	見本市「セルビッジ・ラン」出展 (ドイツ・ベルリン)	参加事業者2社
	1月22日(月) ～3月17日(土)	倉敷市ポップアップショールーム開設 (フランス・パリ)	参加事業者14社
平成30年	10月2日(火)	「アパレル商談会」実施 (倉敷市)	参加事業者16社
	10月23日(火)	「食品商談会」実施 (倉敷市)	参加事業者18社
	1月2日(水) ～2月2日(土)	倉敷市ポップアップショールーム開設 (フランス・パリ)	参加事業者13社
	1月4日(金) ～5日(土)	プレスイベント (フランス・パリ)	参加者（現地マスコミ等）23社27名
令和元年	9月24日(火) ～11月13日(水)	「アパレル個別商談」実施 (倉敷市)	参加事業者14社
	10月18日(金)	「加工食品等商談会」実施	参加事業者14社
	1月20日(月) ～2月22日(土)	倉敷市ポップアップショールーム開設 (フランス・パリ)	参加事業者11社

(15) 工業の概要

本市の工業は、水島臨海工業地帯の形成により鉄鋼、石油、化学、自動車、造船等の業種を中心として飛躍的に発展し、従来からの繊維産業等の地場産業とともに本市の経済成長の中核的役割を担ってきた。二度にわたる石油ショック、円高不況、リーマンショックなどの激しい経済変動の波を受け、業績の低迷を余儀なくされる中でも、省力化・省エネ、減量化を進めながら、生産現場のハイテク化、製品の高付加価値化等に取り組むなど新たな発展方向を目指して事業を展開している。

最近の経済環境は、資源エネルギー問題、経済の国際化への対応等極めて重大な課題に直面しており、これらの課題に的確に対応した経済活動が強く求められるとともに、産業構造の高度化、高付加価値化の促進等により経済情勢に柔軟に適應する体制の確立に努め、地域産業の健全な発展と経済の安定成長をはかる必要がある。

かつては、水島臨海工業地帯への工業立地がすすむ過程において、大気汚染や水質汚濁等の環境問題が社会問題となり、原油流出や工場事故等の災害も頻発した。こうした問題や事故を教訓とし、国、県、市では、立地企業と協力して再発防止と環境・災害対策に万全を講じている。

また、地場企業との連携や、雇用等地域経済との関連に十分配慮のうえ、地域社会との協調をはかりつつ企業活動を行うことが必須要件となっている。

(16) 水島臨海工業地帯

水島臨海工業地帯は、中国地方有数の河川である高梁川の河口に形成された三角州と沿岸一帯の遠浅海面の埋立てにより造成されたものであり、その地域は倉敷市南部の国際拠点港湾水島港の区域並びにその背後地の一帯をいう。この地域の工業化は、昭和18年三菱重工業(株)の航空機製造工場（現三菱自動車工業(株)水島製作所）が建設されたことに始まる。戦後、岡山県は工場根幹地域として新しい構想のもとに開発を進め、現在この地帯の工業用地総面積は2,546haである。このうち高梁川東部については、ほぼ立地を完了しており、高梁川西部では、玉島乙島新湊地先に航路及び泊地の浚渫土を利用して、埋立を行い外内貿のコンテナターミナル、工場用地、公園緑地等の造成整備を行っている。平成29年6月末現在の立地企業は227社となっている。

水島コンビナートでは、国際競争力強化を目指して、石油精製・石油化学を中心としたコンビナート・ルネッサンス事業（※1）、コンビナート連携石油安定供給対策事業（※2）により、従来の資本系列を超えた連携の動きが進んでいる。（※1：石油コンビナート高度統合運営技術研究組合（RING）が実施した国際競争力強化のためのコンビナート連携事業 RING I：平成12年度～平成14年度 石油精製高度統合運営技術開発 RING II：平成15年度～平成17年度 石油精製環境低負荷高度統合技術開発 RING III：平成18年度～平成21年度 石油精製高度機能融合技術開発 ※2：平成22年度～平成25年度 コンビナート高度統合生産連携）

このような競争力強化の取り組みをさらに前進させるため、地域活性化総合特区に「ハイパー&グリーンイノベーション水島コンビナート総合特区」として指定申請を行い、平成23年12月に指定を受けた。

平成24年9月には、特区計画の認定を受け、ガス事業法の特定供給要件の緩和がなされたことにより、水島コンビナート企業間で余剰となった副生ガスの融通が可能となった。さらに、平成25年3月には、道路運送車両法に係る回送車両後面の回送運行許可番号標の取り付け免除や、同法に係る特定経路上での車両重量規制の緩和が措置された。また平成31年4月には、平成24年に実施された「水島港入港船舶が積荷の準備等の都合でやむを得ず一旦出港した場合の再入港時のとん税及び特別とん税の非課税となる措置」について、その対象の拡大が認められるなど、これまでに規制緩和、財政上の支援等9項目が実現し、10項目が現行法令で実施可能と確認されており、水島工業地帯に立地する企業の操業環境の向上に結びついた。

平成28年度で当初計画である5年が経過したが、平成29年度以降も特区計画の継続認定を受け、引き続き水島コンビナートの競争力強化に向けた取り組みを進めている。

① 工業用地の総括

（単位：㎡）（令和元年8月現在）

用地種類別		企業立地段階別
埋立	その他	立地決定
15,556,725	9,907,895	25,300,118

② 水島の歴史（平成以降）

平成元年	水島港（沙美）海岸環境整備事業完了
4年	4月1日「開港」30周年（7月30日記念式典開催）
6年	水島港開港5万隻入港（4月27日記念式典開催） 水島ポートパーク開園
7年	韓国との定期コンテナ航路開設
8年	水島港の貿易総額が中四国、九州でトップになる フィリピン、ベトナムとの定期コンテナ航路開設 玉島ハーバーブリッジが完成
9年	上海との定期コンテナ航路開設
10年	玉島ハーバーアイランドにガントリークレーン1基を備えた水深7.5m岸壁1バースの供用開始
11年	タイ、台湾との定期コンテナ航路開設
12年	水島コンビナート・ルネッサンス計画第1次事業（～14年）により、海底パイプライン敷設、原料、製品の相互融通 LPガス国家備蓄基地建設事業が立地決定
13年	輸入促進地域（FAZ）へ編入
14年	玉島ハーバーアイランドに水深10m岸壁1バース・ガントリークレーン2基、燻蒸庫、荷

	捌き施設を備えた国際コンテナターミナルの供用開始
15年	水島港が特定重要港湾へ昇格 国際物流・産業特区に認定
16年	国際コンテナターミナルを水島港国際物流センター(株)へ貸付開始 玉島ハーバーアイランド水深10m岸壁2バース目の供用開始
18年	神戸税関水島コンテナ検査センターの稼働 液化天然ガス(LNG)受け入れ基地操業(水島エルエヌジー(株))
19年	玉島ハーバーアイランド拡張埋立(沖出し約46ha)認可
20年	国際コンテナターミナル水深12m岸壁(耐震)、新高梁川橋梁(倉敷みなと大橋)など整備事業に着手
23年	港湾法の改正により水島港が国際拠点港湾に変更 水島港が国際バルク戦略港湾に選定 水島コンビナートが地域活性化総合特区に指定
24年	4月1日「開港」50周年(8月3日記念式典開催)
25年	LPガス国家備蓄基地操業開始 国際コンテナターミナル水深12m岸壁(耐震)・6号埠頭供用開始(11月10日記念式典開催)
26年	水島港において、水島港国際物流センター(株)が国際拠点港湾では全国初となる港湾運営会社の指定を受ける
27年	玉島ハーバーアイランドにマリンタワー整備(ポータルラジオ局移設)
28年	エチレンセンター(三菱ケミカル(株)・旭化成(株))集約
29年	倉敷みなと大橋開通 玉島ハーバーアイランドでJ A関連企業3社からなる食料コンビナート操業開始 LPガス国家備蓄基地貯蔵完了
30年	水島港国際物流ターミナル整備事業着工(1月27日記念式典開催)
令和2年	玉島ハーバーアイランド7号埠頭(国際バルクターミナル)供用開始

### ③ 基盤整備の現状と計画

#### ○港 湾

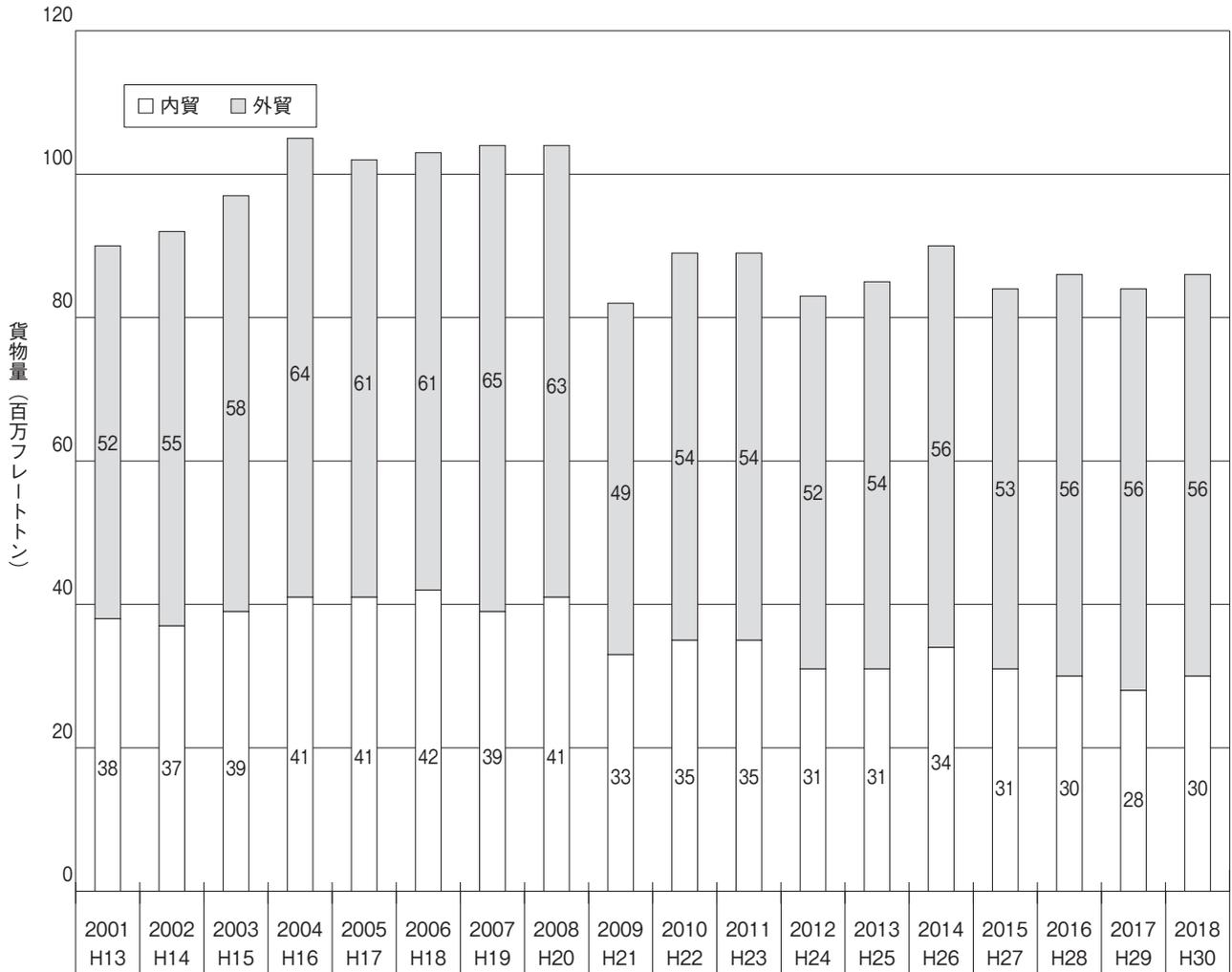
近年、中国を中心としたアジアの急速な経済発展と国際水平分業の進展に伴い、水島コンビナートをはじめとする市内産業の国際競争力を支える基盤として水島港の重要性は高まっており、利用者にとって利便性のある使いやすい港づくりに取り組んでいる。コンテナ貨物の増大、大量輸送のための船舶の大型化が進んでおり、大水深岸壁や航路の整備など物流拠点港として機能強化が求められている。

経済のグローバル化が進むなか、製品流通における効率的な海陸複合一環輸送として主流となりつつあったコンテナ物流をターゲットとして商業港機能を強化し、東アジア物流の拠点港湾とする戦略を立て、玉島ハーバーアイランド(埋立面積245ha)に、コンテナ取扱に特化した外内貿公共埠頭の整備を進め、平成14年3月には本格的な国際コンテナターミナルを供用開始した。

平成15年4月には、水島港は、対アジア国際輸送を軸とした国際海上コンテナ貨物輸送網の拠点港湾としての評価を得て、全国23港目の特定重要港湾へ昇格し、平成23年4月には港湾法の改正により国際拠点港湾に変更となった。

現在、国際定期コンテナ航路は中国、韓国、台湾を結ぶ17航路18便/週が就航しているが、物流の定時性、速達性、確実性が求められるなか、貨物の集荷と航路の開設・増便を目指して、水島港インターナショナルトレード協議会(MIT A)と連携して、国内外へのポートセールスに積極的に取り組んでいる。

## 水島港総取扱貨物量の推移



### ・整備計画

水島臨海工業地帯をはじめとする背後圏に立地する基幹産業の国際競争力を支える拠点の産業港湾、アジアを中心とした世界各国との交流を支える拠点の国際物流港湾を目指し、外貿埠頭機能の強化や臨港交通ネットワークの拡充を図る計画を盛り込んで、平成18年7月に港湾計画が改訂された。(平成22年3月一部改訂、玉島西航路の拡幅計画)

これに基づき、平成20年度から国際コンテナターミナルの水深12m岸壁及び、生産拠点の水島地区と物流拠点の玉島地区の効率的なアクセスを確保するための臨港道路整備事業が国直轄事業として進められ、倉敷みなと大橋が平成29年に開通した。

また、平成23年5月に国際バルク戦略港湾に選定された経緯を踏まえ、大型船を利用した効率的なバルク貨物の輸送を実現させるため、国に対し岸壁や航路・泊地等の整備要望を継続的に行っている。平成28年12月の港湾計画の一部変更(水島地区及び玉島地区における岸壁・航路・泊地の整備等)を踏まえ、平成29年度から水島港国際物流ターミナル整備事業が新規事業化された。

### ○鉄 道

#### ・現 状

当地帯の鉄道は、東西に走るJR山陽本線倉敷駅から南に向かって水島臨海鉄道線が敷設されている。旅客輸送は、倉敷駅に隣接する倉敷市駅から三菱重工前駅間に1日68本運行されている。貨物輸送は、倉敷貨物ターミナル駅及び東水島駅を拠点として、主に化学工業製品をJR倉敷駅経由で全国に輸送している。

平成4年には、水島の中心地区を南北に縦断する鉄道を高架化することによって、市街地の東西の一体的な発展と都市機能の向上を図るため、鉄道の高架切替が行われた。さらに、軌道跡地の側道としての整備や交差点の整備が平成5年度に行われた。(高架橋延長水島本線2,899m、港東線1,440m)

○工業用水

当地帯の工業用水は本県三大河川の一つである高梁川を水源としており、県が昭和35年度に工業用水道事業に着手して以来、工場の新設、増設に合わせて工業用水道施設も順次規模を拡張して、工業用水の需要に応じている。

○電 力

水島地区の電力供給源は、中国電力水島発電所（1～3号機、総出力78.1万kw）、玉島発電所（1～3号機、総出力120万kw）、新成羽川発電所（1～4号機、総出力30.3万kw）及びJ F Eスチールと中国電力の共同出資による瀬戸内共同火力倉敷共同発電所（新1号機、3～5号機、総出力61.3万kw）がある。

水島発電所1号機は、使用する燃料を石炭からLNGへ転換するとともに、コンバインドサイクル発電方式（※）を採用した設備に改造し、平成21年4月に営業運転を開始した。この改造により、約50%という高い熱効率での運転が可能となり、平成18年の水島発電所3号機の燃料転換（重油・原油→LNG）と合わせ、年間100万t（試算値）-CO<sub>2</sub>の排出量削減効果がある。

玉島発電所1号機は、従来の石油に加え、天然ガスも燃料として使用できるよう設備を改造し、平成26年4月に天然ガスによる営業運転を開始した。この改造により、主に天然ガスを燃料として使用することで、環境性の向上（CO<sub>2</sub>排出量の削減等）および燃料コストの削減を図っている。

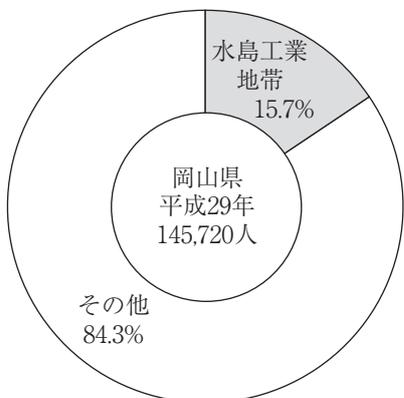
また、燃料調達の状況等に応じて、石油による発電も可能なことから、中長期的には、燃料調達リスクの低減にも資するものである。

※コンバインドサイクル発電方式

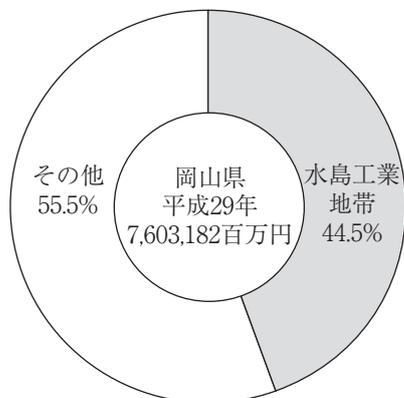
ガスタービンと蒸気タービンを組み合わせた複合発電方式で、燃焼ガスの力でガスタービンを回し、更にその排熱を回収してボイラーで発生させた蒸気で蒸気タービンを回す発電システム。

④ 水島工業地帯の県内に占める割合

水島工業地帯の従業者数の  
全県に占める割合



水島工業地帯の製品出荷額等の  
全県に占める割合



(岡山県産業労働部「水島臨海工業地帯の現状」より)

立地事業所一覧表（五十音順）

（令和元年8月現在）

企業 No.	地 区	事 業 所 名	年 月			敷地面積 (㎡)	従業員 (人)	備 考
			立地又 は協定	建 設 開 始	操 業 開 始			
1	EⅡ	(株)アールエコサンモーター工場 玉 島 工	H16.7	H16.9	H17.2	34,141	20	
2	E	(株)アキオカ	S62.3	S62.9	S63.2	17,427	80	
3	B C	旭化成(株)製造統括本部 水 島 製 造 所	S39.3	S39.4	S40.2	1,332,828	1,036	
4	B"	荒川化学工業(株)水島工場	S43.9	S44.7	S45.6	74,022	83	
5	B"	岩谷瓦斯(株)水島工場	-	-	S44.5	5,400	8	
6	C	(株)大阪ソーダ 水島工場	S44.1	S45.1	S46.1	78,840	118	旧ダイソー(株)水島工場
7	A'	オーシカケミテック(株)水島工場	S39.10	S39.10	S40.2	10,427	35	
8	C	岡山化成(株)水島工場	S43.12	S44.7	S45.8	62,554	22	
9	C	岡山ブタジエン(株)水島工場	S44.10	S45.2	S45.11	8,653	15	
10	E	(株)オクダソカベ岡山臨海工場	S60.10	H4.9	H6.4	33,000	34	
11	C	小 田 象 製 粉 (株)	S61.1	S61.7	S62.5	19,576	31	
12	EⅡ	(株)カワナカ西日本循環型 エコタウンセンター	H22.7	H22.8	H22.10	4,716	8	
13	B"	関東電化工業(株)水島工場	S38.11	S39.4	S40.4	184,736	218	
14	EⅡ	岐阜プラスチック工業(株)倉敷工場	-	-	H31.1	50,036	53	
15	B"	(株)共和工業所	-	-	S30.11	9,342	53	
16	B"	倉敷ボーリング機工(株)	S52.1	S52.5	S54.11	6,492	97	
17	E"	(株)クラレ倉敷事業所	S31.3	S31.3	S31.11	410,000	814	敷地面積は福利施設を含む
18	C	サノヤス造船(株)水島製造所	S43.12	S47.5	S49.1	287,011	494	
19	E"	三恵重機械工業(株)倉敷工場	S40.7	S42.4	S42.8	436	2	
20	E	三 東 工 業 (株)	S62.2	S63.9	H1	6,612	20	
21	E	サンヨー化成工業(株)	-	-	S63.10	595	10	
22	A' EⅡ	J A 西日本くみあい飼料(株) 水 島 工 場	S42.11	S43.3	S43.11	16,530	11	
23	BB' C'	J X T G エネルギー(株) 水 島 製 油 所 B 工 場	S34.9	S35.7	S36.6	1,647,800	1,109	
	A	J X T G エネルギー(株) 水 島 製 油 所 A 工 場	S33.2	S34.10	S36.5	1,527,873		
	B"	J X T G エネルギー(株) 潤滑油物流センター	-	H21.6	H22.1	28,320	13	協力会社のみ
24	D	J F E ケミカル(株) 西日本製造所倉敷工場	S36.6	S37.4	S40.8	-	150	

企業 No	地 区	事 業 所 名	年 月			敷地面積 (㎡)	従業員 (人)	備 考
			立地又 は協定	建 設 開 始	操 業 開 始			
25	E	J F E 鋼板(株)玉島製造所	S45.2	S45.3	S46.7	146,165	127	
26	D'	J F E コンテナ(株)水島工場	S42.7	S43.1	S44.4	33,975	50	
27	D'	J F E 条鋼(株)水島製造所	H1.6	H1.11	H2.11	110,000	194	
28	DD'	J F E スチール(株) 西日本製鉄所(倉敷地区)	S36.6	S37.4	S40.8	10,970,966	3,940	
29	D'	J F E フェライト(株)倉敷工場	-	H1.10	H2.10	17,233	75	
30	D'	J F E ミネラル(株)製鉄関連事業部 倉敷製造所	S42.7	S42.7	S42.12	240,159	120	
31	D	J F E ロックファイバー(株)	H1.8	H1.9	H2.10	13,482	115	
32	EII	(株)J-オイルミルズ倉敷工場	H27.7	H28.2	H29.6	28,250	20	
33	B'	ジェイカムアグリ(株)水島工場	S38.1	S41.5	S45.6	15,700	1	(株)三菱ケミカル 内
34	E	品川リフラクトリーズ(株) 西日本工場 玉島製造部	S44.2	S45.4	S45.10	29,999	33	旧社名JFE炉材
35	B''	(株)島田焼付塗装工業本社工場	-	S54.10	S55.5	5,061	50	第2工場を含む (敷地面積, 従業員)
36	B''	(株)上備製作所水島工場	S38.10	S38.10	S39.6	8,600	23	
37	E'E''	住友重機械工業(株)岡山製造所	-	-	S23.8	425,000	425	
38	E	星光PMC(株)水島工場	S62.11	S63.2	S63.11	30,000	42	
39	D	瀬戸内共同火力(株)倉敷共同発電所	S40.1	S40.11	S42.4	125,069	74	
40	C	瀬戸埠頭(株)	S43.3	S44.11	S46.4	142,241	66	出向者含む
41	E'	(株)銭屋アルミニウム製作所 岡山玉島事業部	S55.12	S56.2	S56.5	9,425	61	
42	EII	全農サイロ(株)倉敷支店	H26.10	H27.7	H29.4	38,205	18	
43	E	中国精油(株)水島工場	S45.2	S46.9	S46.11	28,596	67	
44	EE'	中国電力(株)玉島発電所	S41.3	S44.1	S46.3	423,665	103	
45	B'	中国電力(株)水島発電所	S34.3	S35.3	S36.11	267,191	87	
46	A'	中部飼料(株)水島工場	-	H15.12	H17.3	37,383	44	
47	B''	東京製鐵(株)岡山工場	S35.11	S35.12	S37.10	462,825	376	
48	E	(株)トウベ倉敷工場	S62.11	S63.4	H1.3	13,300	54	
49	B''	トーカロ(株)水島工場	-	-	S48	2,970	46	
50	EII	ナカシマプロペラ(株)玉島工場	H16.11	H16.12	H17.12	57,739	163	

企業 No	地 区	事 業 所 名	年 月			敷地面積 (㎡)	従業員 (人)	備 考
			立地又 は協定	建 設 開 始	操 業 開 始			
51	A'	西 日 本 飼 料 (株)	H1.2	H1.4	H2.10	31,161	25	
52	B	日 鉱 液 化 ガ ス (株) 水 島 輸 入 基 地	S 39.12	S 40.6	S 41.11	28,425	1	
53	A'	日 清 オ イ リ オ グ ル ー プ (株) 水 島 工 場	-	S 31.3	S 32.4	109,640	94	
54	C	日 本 ゼ オ ン (株) 水 島 工 場	S 43.10	S 44.2	S 44.8	346,007	343	
55	C	日 本 曹 達 (株) 水 島 工 場	S 43.10	S 43.12	S 44.9	26,842	57	
56	EII	日 本 エ ア ロ フ ォ ー ジ (株)	H23.1	H23.8	H25.4	50,000	90	
57	C	日 本 食 品 化 工 (株) 水 島 工 場	S 63.2	S 63.6	H1.3	81,330	80	
58	C	日 本 農 産 工 業 (株) 水 島 工 場	H1.5	H1.10	H3.3	35,077	32	
59	A'	萩 原 工 業 (株)	-	-	S 37.11	46,000	300	
60	A'	パシフィックグリーンセンター(株) 西 日 本 支 店	S 42.7	S 43.2	S 43.10	9,498	24	
61	A'	ピー・エス・コンクリート(株) 水 島 工 場	S 28.11	S 28.12	S 29.7	50,635	13	
62	B	P S ジ ャ パ ン (株) 水 島 工 場	S 39.10	S 39.11	S 40.2	25,003	0	旭化成(株)内
63	EII	(株) ヒ ラ キ ン	H17.3	H17.5	H18.4	32,542	20	
64	E	富 士 ダ イ ス (株) 岡 山 製 造 所	S 53.6	S 53.8	S 53.10	16,605	182	
65	B	ペトロコークス(株)・ペトロコークス ジ ャ パ ン (株) 水 島 工 場	S 42.9	S 42.11	S 45.6	95,159	0	JXTGエネルギー (株)内
66	B	三 國 製 薬 工 業 (株) 水 島 工 場	S 63.8	S 63.12	H3.3	16,724	42	
67	A	水 島 エ ル エ ヌ ジ ー (株)	H13.12	H14.11	H18.4	46,914	13	JXTGエネルギー (株)内
68	C	(株)水島オキシトン水島工場	S 44.12	S 45.3	S 46.4	9,343	10	
69	B"	水 島 ガ ス (株)	S 17.4	S 17.7	S 18.11	34,646	79	
70	A'E	水 島 機 工 (株)	S 42.4	S 43.11	S 28.4	54,341	295	玉島工場を含む
71	D'	水 島 合 金 鉄 (株) 本 社 工 場	S 36.6	S 40.3	S 40.9	149,123	198	
72	D'	水 島 鋼 板 工 業 (株)	S 41.1	S 41.9	S 42.2	33,505	80	
73	D	水 島 リ バ ー メ ン ト (株)	S 62.9	S 62.11	S 63.10	13,548	6	
74	A'	三 菱 ガ ス 化 学 (株) 水 島 工 場	S 35.2	S 35.2	S 35.5	557,128	439	
75	B'B" C'	三 菱 ケ ミ カ ル (株) 岡 山 事 業 所	S 38.1	S 38.8	S 39.7	1,806,076	1,142	
76	A'E	三 菱 自 動 車 工 業 (株) 水 島 製 作 所	S 16	S 16.10	S 18.4	1,248,692	3,672	

企業 No.	地 区	事 業 所 名	年 月			敷地面積 (㎡)	従業員 (人)	備 考
			立地又 は協定	建 設 開 始	操 業 開 始			
77	E II	(株) 明 治 倉 敷 工 場	H29.6	H30.4	H30.11	76,770	43	
78	B''	(株) メ タ ル ワ ン 菱 和	-	-	S44.4	26,697	94	
79	A'	(株)ユタカケミカル水島工場	S41.10	S42.2	S42.6	11,548	16	
80	E II	両 備 ホールディングス(株) 両備テクノカンパニー倉敷工場	H27.7	H28.8	H29.6	6,660	40	
81	E II	(株) ロジコム岡山営業所		H17.11	H18.5	約40,000	108	ロジコム・アイ を含む

(岡山県産業労働部「水島臨海工業地帯の現状」より)

(17) 高梁川流域圏域全体の経済成長

① 高梁川流域経済成長戦略推進事業

高梁川流域圏域の経済成長を推進するため、産学官で構成する高梁川流域経済成長戦略会議を設置した。

また、産業連関表を活用し、高梁川流域圏の地域経済構造分析、施策シミュレーションを実施した。

また、連携中枢都市圏制度と、高梁川流域の経済成長について理解を深めるための、高梁川流域経済成長戦略セミナーについて、8月に2回開催した。

ア 高梁川流域経済成長戦略セミナー

- ・第1回 「航空機産業の今、そして未来」

開 催 日 令和元年8月7日(水)

場 所 倉敷商工会議所

講 師 森本 浩通氏(三菱重工業(株)特別顧問)

加治 敏氏(DMG森精機(株)エグゼクティブエンジニア)

参加者数 54人

- ・第2回「さあ『まちゼミ』をはじめよう!」

開 催 日 令和元年8月24日(土)

場 所 倉敷市立美術館大ホール

講 師 松井 洋一郎氏(岡崎まちゼミの会代表)

参加者数 23人

イ 高梁川流域地域経済構造分析

- ・産業振興方策等の方向性の検討

② 創業サポートセンター広域連携事業

市内における地域経済の活性化を図る一環として、起業を志す方の支援を行うために、市内5商工団体と連携し、平成23年7月に「くらしき創業サポートセンター」を設立した。平成27年4月より早島町及び市・町内に本支店をもつ5金融機関が構成団体に加わり、市・町内に設置した創業相談窓口で、創業相談を実施している。

その他くらしき創業サポートセンターの事業として、起業者向けの基礎講座としての「起業塾」を開催し、起業に必要な知識習得の機会を提供している。また、平成27年度からは新たにくらしき創業サポートセンターの情報発信力を強化するための専用ホームページ開設、起業前後の者にPRの場を提供するための展示会「がんばれ!未来の老舗展」事業を実施しており、平成29年度からは、高梁川流域圏で特定創業支援事業として実施される起業塾や創業セミナーに参加した場合、高梁川流域圏の市町で特定創業支援事業を受けたことの証明を取得できるように創業支援計画の変更を行った。

倉敷市単独では、市内での起業家の創出及び地域経済の活性化を図ることを目的としてくらしきベンチャーオフィスを設置し、運営している。平成29年度からは、入居対象者を高梁川流域圏の起業者に拡大している。

ア くらしき創業サポートセンター創業相談実績

年度	年間延べ相談件数（件）
平成29年度	1,593
平成30年度	1,493
令和元年度	7,747

イ くらしきベンチャーオフィス運営事業

(ア) 設置場所 倉敷市阿知1丁目7番2-803号 くらしきシティプラザ西ビル8階

(イ) 施設概要 総面積約230㎡

貸室7室（中貸事務室6室〔20㎡〕,小貸事務室1室〔7㎡〕）,会議室,交流スペース,インキュベーション・マネージャー室

(ウ) 通信設備 各室にLAN完備

(エ) 開設日 平成18年8月1日

(オ) 施設整備費 約2,200万円

③ 高梁川流域地域資源活用推進事業

高梁川流域圏の地域資源を活用した新たな圏域ブランドの育成・商品開発・販路拡大等につなげることを目的に、流域圏で地域資源に関わる事業者等を対象にしたセミナー、マッチング事業や商品販売・PRイベントを開催した。

また、高梁川流域圏の事業者が連携して実施する、高梁川流域の地域資源を使った展示会等において費用を補助することで、販路拡大・販路開拓の支援を行った。

さらに、高梁川流域の地域資源を活用するイベントに補助金・負担金で支援を行った。

ア 販路開拓支援プロモーション

(ア) ブラッシュアップセミナーの開催

「バイヤーの本音・視点を知ること」、「商品にストーリーを持たせること」という2つのポイントについて学ぶことを目的として、ブラッシュアップセミナーを3回実施した。

(イ) バイヤー等とのマッチング事業

高梁川流域圏の事業者及び県内外のバイヤーを対象として商談会・バイヤーツアーを実施した。

① 食品系 ・商談会 令和2年1月16日（木）岡山コンベンションセンター

27事業者参加, 参加バイヤー38社

・バイヤーツアー 令和2年1月17日（金） 5事業者参加, 参加バイヤー4社

② 非食品 ・商談会 令和2年2月20日（木）倉敷アイビースクエア フローラルコート

44事業者参加, 参加バイヤー30社

・バイヤーツアー 令和2年2月21日（金） 20事業者参加, 参加バイヤー29社

(ウ) 県内大型商業施設でのプロモーションイベント

高梁川流域10市町共同で、展示販売・ワークショップ等PRイベントを実施した。

イベント名 再発見。高梁川流域フェスタ（イオンモール倉敷1階 セントラルコート）

開催日 令和元年11月30日（土）・12月1日（日）

参加事業者 11事業者

(エ) 事業者間で連携して独自に販路開拓に取り組む者に対する支援の実施

高梁川流域圏の事業者等が、連携して販路開拓、販路拡大等を目的とした展示会、見本市、物産展等を企画・実施する事業を募集、審査したうえで、実施経費の支援を行った。

実施件数 5件

イ 補助金・負担金

高梁川流域の地域資源を活用するイベントに補助金・負担金で支援を行った。

補助金 高梁川流域「倉敷三斎市」

負担金 備中玉島みなと朝市, 早島・倉敷花ごごまつり

④ 高梁川流域圏内企業連携型商品開発事業

高梁川流域圏内の中小企業者の競争力を高め、圏域全体の経済成長に寄与することを目的として、倉敷市と高梁

川流域圏の中小企業者が連携して行う、地域資源を活用した商品開発に対する補助を行っている。

令和元年度実績

補 助 内 容	補助金交付件数	補助金額（千円）
商品開発	1	500

⑤ 高梁川流域次世代経営者塾事業

高梁川流域圏域の次世代経営者の経営能力向上、資産価値増加を目的として、事業承継、後継者育成、第二創業についての知識・スキルを習得するセミナー、講演会、相談会等を開催している。

令和元年度実績

- ・次世代経営者塾受講者数：延べ99人（※全5回の連続セミナー）
- ・事業承継講演会参加者数：119人（計3回）

⑥ 高梁川流域未来人材育成事業

高梁川流域圏域の産業人材の育成、確保を目的として、高梁川流域圏の高校と商工団体、金融機関、農協等が連携して地域経済活動等にかかわるアクティブラーニングやキャリア教育に資する活動に補助金を交付し支援を行った。

令和元年度実績 11校

⑦ 高梁川流域「デニム・ジーンズ産地連携」創業者支援事業

高梁川流域圏内でジーンズ関連の創業を志す者や、縫製業務への就業希望者を対象に、縫製技術の習得や知識向上などを目的とした縫製講座や工場見学等を実施した。

平成28年度実績 倉敷会場 4名、井原会場 4名

平成29年度実績

ジーンズ職人コース（倉敷会場 5名、井原会場 4名）、創業者コース（倉敷会場 5名、井原会場 3名）

平成30年度実績

ジーンズ職人コース（倉敷会場 6名、井原会場 6名）、創業者コース（倉敷会場 7名）

令和元年度実績

ジーンズ職人コース（倉敷会場 5名、井原会場 5名）

⑧ 高梁川流域ジーンズソムリエジュニア事業

高梁川流域圏内の重要な地場産業である繊維産業への興味・関心を育て、将来の人材確保につなげるため、小学生を対象とした教材の作成・配布と小学校への出前講座を実施。

平成28年度実績 出前講座 17校（倉敷…児島地域12校 その他5校）、冊子配布 8校（倉敷）

平成29年度実績 出前講座 20校（倉敷…児島地区11校 その他6校、井原…3校）、冊子配布 5校（倉敷）

平成30年度実績 出前講座 30校（倉敷…児島地区12校 その他13校、井原…5校）、冊子配布 6校（倉敷）

令和元年度実績 出前講座 30校（倉敷…児島地区10校 その他15校、井原…5校）、冊子配布 2校（倉敷）

⑨ 高梁川流域「産地連携」推進事業

高梁川流域圏内での産地連携による産業活性化を目的として、圏域にある繊維産地の交流・連携促進事業を実施。

平成28年度実績

ア 繊維ものづくりフォーラム

シャントル氏（プルミエール・ヴィジョンSA社）等、外部講師を3名招き、産地の抱える課題や成長に向けたヒントなどを共有することにより、産地間の交流・連携を高め、新たな事業展開や繊維産業の発展に活かすフォーラムを開催。

- ・場 所：児島市民交流センター ジーンズホール
- ・実 施 日：平成28年12月15日（木）
- ・参加者数：圏域の繊維関連事業者やアパレル関連学校関係者 約200名

イ 工場見学会

フォーラム参加者を対象に、倉敷・井原の繊維工場見学会を実施。

- ・実 施 日：平成28年12月14日（水）
- ・参加者数：34名

平成29年度実績

首都圏で倉敷・井原のデニム・ジーンズを中心とした商談会及び展示販売会を実施。

- ・実施期間：平成30年3月9日（金）～11日（日）
- ・会場：代官山T-SITE「GARDEN GALLERY」（東京都渋谷区猿樂町）
- ・参加事業者数：4社9ブランド

ア 国内外のバイヤーを招聘した商談会

- ・来場バイヤー数：15社16名

イ 展示販売会

- ・来場者数：約5,000名

ウ 倉敷・井原産地PR

産地を紹介したパネル展示や来場者へリーフレットの配布を実施した。また、代官山蔦屋書店やファッション誌等で展示販売会や商談会の事前告知及び産地PRを実施した。

平成30年度実績

平成30年7月豪雨の影響で実施見送り。

令和元年度実績

③高梁川流域地域資源活用推進事業のうち販路開拓支援プロモーションと併合して、「織布・染色・加工・縫製」を担う繊維関連事業者間の交流や販路開拓支援を実施した。

(18) 岡山県最低賃金表

① 地域別最低賃金

岡山県最低賃金	最低賃金額	効力発生日
	1時間	
		833円

② 産業別最低賃金（岡山県内）

耐火物製造業	924円	令和元年12月19日
鉄鋼業	962円	令和元年12月14日
空気圧縮機・ガス圧縮機・送風機，家庭用エレベータ，冷凍機・温湿調整装置，玉軸受・ころ軸受，農業用機械，縫製機械，生活関連産業用機械，基礎素材産業用機械，半導体・フラットパネルディスプレイ製造装置，真空装置・真空機器，他に分類されない生活用機械・同部分品，事務用機械器具，サービス用・娯楽用機械器具製造業	934円	令和元年12月27日
電子部品・デバイス・電子回路，電気機械器具，情報通信機械器具製造業	878円	令和元年12月25日
自動車・同附属品製造業	921円	令和元年12月29日
船舶製造・修理業，船用機関製造業	954円	令和元年12月18日
各種商品小売業	880円	令和元年12月25日

## 7. 労働者福祉

### (1) 労働者融資制度（R2.4現在）

目的 市内に居住する労働者に対して生活資金を貸付ける。

融資の限度・期間及び利息（R2.4現在）

- ・ 1,500千円以内      ・ 預託額250,000千円      ・ 償還期間58カ月以内
- ・ 融資限度額1,000,000千円      ・ 利息年1.45%

年 度	貸 出 額	
	件 数	金額（千円）
H29	454	452,260
H30	392	389,550
R 1	403	416,940

### (2) 労働者福祉施設

#### ① 倉敷労働者体育センター（昭和53年7月1日設置）

- ・ 所在地 倉敷市児島小川3丁目11番43号（TEL473-4000）
- ・ 構造 鉄骨造2階建      ・ 建築面積 763.54㎡      ・ 延面積 956.17㎡
- ・ 建設費 99,448千円（雇用促進事業団負担）      ・ 体育器具6,000千円（市負担）
- ・ 利用状況（令和元年度） 総数12,834人（内勤労者5,183人），1日平均44人
- ・ 業務概要

勤労者の健康及び福祉の増進を図るための体育施設である。

#### ② 水島労働福祉センター（旧倉敷共同福祉施設）（昭和55年10月1日開館）

- ・ 所在地 倉敷市水島明神町3-13（TEL448-5371）
- ・ 敷地面積 4,649.98㎡      ・ 建物面積 1,748.06㎡（延面積2,376.73㎡）
- ・ 建設費 383,380千円（雇用促進事業団250,000千円，倉敷市133,380千円）
- ・ 設備概要 1階 事務室，研修室，トレーニング室，体育室，音楽室  
2階 会議室，教養室，音楽室，研修室
- ・ 利用状況（令和元年度） 総数14,086人（内勤労者13,917人），1日平均47人
- ・ 職員 4人（嘱託）
- ・ 概要

勤労者の福祉の増進を図ると共に，その雇用の安定に資するため，設置した勤労者の福祉施設である。

#### ③ 倉敷労働会館

- ・ 所在地 倉敷市稻荷町5-38（TEL425-0873）
- ・ 敷地面積 1,674.00㎡
- ・ 建築面積 837.92㎡（旧館619.88㎡，新館218.04㎡）
- ・ 建築延面積 1,898.99㎡（旧館1,178.66㎡，新館720.33㎡）
- ・ 構造 旧館 鉄筋コンクリート造3階建（一部平屋），  
新館 鉄筋コンクリート造4階建
- ・ 開館年月日 昭和48年5月1日（新館は昭和53年4月15日）
- ・ 施設 1階 事務室，大ホール，管理人室  
2階 中・小会議室，和室  
3階 大・中会議室，和室  
4階 大・小会議室
- ・ 建設費 209,925千円（工事費170,170千円 備品費9,164千円 用地買収費30,591千円）
- ・ 財 源 209,925千円（市費95,925千円 起債109,000千円 建築5,000千円）
- ・ 委託料（令和元年度） 7,742千円
- ・ 施設運営（指定管理者） 株式会社さんびる
- ・ 利用状況（令和元年度） 76,379人

④ 倉敷市山陽ハイツ

- ・所在地 倉敷市有城1195番地2
- ・敷地面積 106,507.78㎡
- ・購入費 平成17年10月31日独立行政法人雇用・能力開発機構から19,793千円  
(建物のみ、消費税を含む)で購入

・施設の内容

ア 本館

構造	鉄筋コンクリート鉄骨造陸屋根・ルーフィング葺地下3階付6階建
床面積	1階 1,836.73㎡
	2階 826.31㎡
	3階 1,101.68㎡
	4階 973.41㎡
	5階 346.22㎡
	6階 230.93㎡
	地下1階 1,173.06㎡
	地下2階 603.00㎡
	地下3階 213.02㎡

ア) 宿泊室 洋室ツイン4室・和室27室・和洋(身障者)室2室  
シングル1室 定員148人

イ) 多目的ホール1室 定員200人  
宴会場5室(99畳1室, 56畳1室, 20畳2室, 12.5畳1室)  
大会議室1室 定員80人  
会議室 2室 定員40人  
カラオケルーム4室

ウ) 展望大浴場

エ) 喫茶・売店・食堂(定員150人)

イ 研修棟

鉄筋コンクリート造陸屋根・石板葺3階建  
延床面積1,884.95㎡

ア) 第1ホール1室 定員150人 第2ホール1室 定員100人

イ) 大研修室1室 定員72人 研修室6室 定員20人~40人

ウ 健康管理棟

鉄筋コンクリート造陸屋根3階建  
延床面積1,131.85㎡

エ 球技場

野球場(兼サッカー場)2面 ナイター設備

オ テニスコート

6面 ナイター設備

・施設運営(指定管理者) ベネフィットホテル株式会社

・利用状況(令和元年度) 宿泊人数 21,940人 宴会人数 3,356人  
会議研修 44,342人 総利用人数 107,948人

## 8. 農 業

### (1) 農業の概況

本市の農業は、高梁川によって形成された肥沃な平坦部、及び一部山間棚田における水稻栽培や、丘陵地での桃、ぶどう等果樹の栽培、また真備地区では筍、船穂地区では花き、果樹等の栽培と、市の基幹産業として発展してきた。

しかしながら、耕作放棄地の増加や国内市場の縮小、農業従事者の高齢化や担い手の不足により、農業生産力の維持や、農地の保全が課題となっており、農業をとりまく諸条件は極めて厳しいものがある。

このような現状に対処し、都市型農業として発展していくためには、恵まれた立地条件を生かしながら農業振興地域を中核として、消費者の需要に応じた作目をもとに土地基盤の整備や農業経営の近代化をすすめる、高能率化した経営への転換をはかるなど、時代に即した魅力とやりがいのある農業の編成を進める必要がある。

## (2) 農 地

## ① 土地利用の推移（田、畑、樹園地は経営耕地面積）

（単位：ha）

年度	田	畑	樹園地	山林	計
H17	2,675	291	371	10,066	13,403
H22	2,457	285	335	10,045	13,122
H27	2,069	273	292	10,030	12,664

（「2015年農林業センサス」より）

（ただし、山林の数値については「岡山県の森林資源（平成27年3月31日現在）」市町村別森林面積表より）

## ② 用途別農地転用面積

（単位：a）

年	住宅用地	鉱工業用地	学校・公園 運動場用地	道路・水路等 地	その他の 建物 施設用地	合 計
H29	3,151	5	34	23	2,072	5,285
H30	3,447	80	76	27	1,496	5,126
R 1	3,010	52	10	9	2,773	5,854

## ③ 農地法第4・5条（農地の転用）許可・届出状況

（単位：a）

年	市街化区域				市街化調整区域				合 計			
	件数	面 積			件数	面 積			件数	面 積		
		田	畑	計		田	畑	計		田	畑	計
H29	703	3,363	1,393	4,756	130	366	163	529	833	3,729	1,556	5,285
H30	656	3,273	1,300	4,573	121	390	163	553	777	3,663	1,463	5,126
R 1	641	3,674	1,451	5,125	146	483	246	729	787	4,157	1,697	5,854

## (3) 農業振興地域整備計画

農業振興地域の整備に関する法律に基づき、農業振興地域整備計画を定めた。

農用地利用計画

（R2.4.1現在 単位：ha）

区 分	農 用 地 等								左以外 の山林 原 野	その他	合 計
	田	畑	樹園地	小計	採草 放牧地	混 林 牧 地	農業用 施設 用 地	計			
農用地区域	2,140	237	455	2,832	-	-	7	2,839	9	-	2,848

## (4) 農家戸数及び経営状況

## ① 専業別農家数の推移（販売農家）

（単位：戸）

年度	区分	販売農家戸数 (戸)	専業農家 (戸)	兼業農家 (戸)	兼業農家内訳 (戸)	
					第1種	第2種
H17		4,643	1,001	3,642	311	3,331
H22		3,909	979	2,930	414	2,516
H27		3,121	996	2,125	249	1,876

（「2015年農林業センサス」より）

② 経営耕地面積規模別農家数（販売農家）

（単位：戸）

年度	区分	販売農家 戸数	0.3ha 未満	0.3～ 0.5	0.5～ 1.0	1.0～ 1.5	1.5～ 2.0	2.0～ 3.0	3.0～ 5.0	5.0～ 10.0	10.0ha 以上
H17		4,643	87	1,740	2,061	504	127	73	39	8	4
H22		3,909	78	1,337	1,771	453	127	71	47	21	4
H27		3,121	47	1,088	1,370	359	117	64	42	24	5

（「2015年農林業センサス」より）

(5) 主要作物栽培状況

① 水稲の栽培状況

年度	区分	作付面積 (ha)	収穫量 (t)	10a 当たり収量 (kg)
H29		2,550	14,100	553
H30		2,540	12,600	496
R 1		2,510	13,100	521

（HP「農林水産関係市町村別統計」より）

② 野菜の栽培状況

（平成27年産）

作物名	作付面積 (ha)	作物名	作付面積 (ha)
だいこん	27	にんじん	22
ごぼう	26.5	れんこん	50
さといも	8	はくさい	11
キャベツ	14	ほうれんそう	32
ねぎ	15	たまねぎ	11
きゅうり	9	なす	6
トマト	4	しょうが	3
いちご	6	すいか	8

（岡山県農産課推計値）

\*ごぼう、いちごは平成25年度の数値

\*野菜は4月～翌3月の数値

③ 花き類の生産状況

（平成27年産）

品目名	作付面積 (a)	生産量 (千本)	品目名	作付面積 (a)	生産量 (千本)
スイートピー	560	9,667	小ぎく	20	80
きんぎょそう	27	135	カーネーション	50	350

（岡山県農産課推計値）

④ 果樹の出荷状況

出荷数量 (t)

品目名	もも		ぶどう		
	白鳳	清水白桃	マスカットオブ アレキサンドリア	シャイン マスカット	ピオーネ
H29	195	230	88	227	226
H30	173	194	75	238	196
R 1	169	207	77	249	203

（R 1年 J A系統出荷分）

(6) 畜産  
家畜頭羽数

区分 年度	乳牛			肉用牛			豚			鶏（ブロイラーを含む）		
	戸数	頭数	1戸当たりの飼養頭数	戸数	頭数	1戸当たりの飼養頭数	戸数	頭数	1戸当たりの飼養頭数	戸数	羽数	1戸当たりの飼養羽数
H29	9	331	36.8	1	22	22	1	512	512.0	8	951,061	105,673
H30	8	283	35.4	1	24	24	1	541	541.0	7	933,205	133,315
R 1	8	289	36.1	1	22	22	1	171	171.0	7	885,101	126,443

（岡山県井笠家畜保健衛生所「平成31年度家畜飼養頭羽数台帳」より）

(7) 農業土木

① 農業用ため池規模別分布状況

（R2.4.1現在）

貯水量	地区名	倉敷	児島	玉島	水島	庄	茶屋町	船穂	真備	計
10万㎡以上		0	6	5	1	0	0	0	4	16
5千㎡以上～10万㎡未満		44	86	50	10	14	0	9	49	262
千㎡以上～5千㎡未満		39	99	53	11	6	0	6	50	264
千㎡未満		6	336	20	13	1	0	1	44	421
計		89	527	128	35	21	0	16	147	963

② 農業用施設整備状況

（単位：千円）

区分 年度	用水路整備			ため池整備		揚排水機・樋門整備	
	箇所	工事延長	事業費	箇所	事業費	箇所	事業費
H29	109	8,853	437,864	12	18,236	13	349,052
H30	69	6,787	342,207	5	37,194	9	27,818
R 1	62	5,292	347,976	2	78,799	9	61,099

③ 農業土木委員

ア 農業土木委員制度の目的（任期3年）

農業土木業務及びこれに関連する区域内の一般土木業務、水利の運営、農業施設の円滑な維持管理を図り、農業振興と地域の整備、発展を推進するため農業土木委員を設置している。

イ 委員の委嘱

委員は、その設置地区に居住し、10アール以上の農地を耕作する者で、常に農業の振興に意欲を持ち、その職務に関し理解と熱意があり、かつ、職務の処理に当って公平な判断ができるもののうちから、市長が別に定める推薦会の推薦により委嘱する。

ウ 設置地区及び委員数

(R2.4.1現在)

地 区	人 数	地 区	人 数	地 区	人 数	地 区	人 数
倉 敷	4	福 田	12	長 尾	5	船 穂 町	2
万 寿	7	連 島	18	富 田	14	水 江・柳 井 原	
大 高	15	庄	9	黒 崎	10	真 備 町 川 辺	2
中 洲	6	茶 屋 町	4	穂 井 田	5	真 備 町 岡 田	3
菅 生	7	上 成	6	琴 浦	12	真 備 町 菌	5
粒 江	6	乙 島 東	7	児 島	6	真 備 町 二 万	5
西 阿 知	4	乙 島 西	6	味 野	7	真 備 町 箭 田	6
中 庄	10	阿 賀 崎	9	下 津 井	5	真 備 町 呉 妹	5
帯 江	6	柏 島 北	7	本 荘	4	真 備 町 服 部	2
豊 洲	5	柏 島 南	2	郷 内	12		
藤 戸	6	勇 崎	4	船 穂 町 船 穂	8		
						合 計	278

年度	地区名	面積 (km <sup>2</sup> )	事業費(千円)
S37~40	片島町外9地区及び船穂町船穂外2地区	28.25	9,850
41~45	水江外27地区及び真備町川辺外5地区	49.75	26,269
46~50	中庄外17地区及び真備町尾崎外2地区	48.92	64,308
51~55	粒江外13地区及び真備町市場外1地区	33.59	86,521
56~60	八王寺町外14地区・玉島陶の一部・福江の一部・林の一部	13.68	77,550
61~63	老松町1, 5丁目外2地区・玉島陶, 服部の一部・木見の一部・尾原の一部	6.75	57,020
H1~5	西中新田外3地区・玉島服部の一部外2地区・尾原の一部外1地区・北畝4, 5丁目	10.29	150,924
6~7	児島味野5, 6丁目・北畝3, 6, 7丁目	0.80	59,000
7~8	浜町1, 2丁目・児島味野城1, 2丁目の一部・玉島阿賀崎2, 3丁目・北畝1, 2丁目	1.12	51,030
8~9	浜ノ茶屋・浜ノ茶屋1, 2丁目・玉島阿賀崎4, 5丁目・児島味野上1, 2丁目の一部・児島味野・中畝5丁目	0.90	42,280
9~10	北浜町, 日ノ出町1, 2丁目・玉島阿賀崎の一部・中畝4丁目	0.86	33,580
10~11	玉島阿賀崎の一部, 児島赤崎1丁目・中畝3丁目	0.62	38,950
11~12	羽島の一部, 児島赤崎4丁目の一部, 中畝2丁目	0.53	31,420
12~13	羽島の一部, 玉島阿賀崎の一部・中畝1, 6丁目	0.84	31,160
13~14	児島赤崎3丁目, 玉島阿賀崎の一部, 中畝7丁目	0.61	27,190
14~15	羽島の一部, 児島赤崎2丁目の一部, 中畝8, 9丁目	0.74	29,690
15~16	羽島の一部, 玉島阿賀崎の一部, 中畝10丁目, 東塚1丁目	1.01	26,540
16~17	児島阿津3丁目の一部, 玉島柏島の一部, 東塚2, 3丁目	0.79	23,816
17~18	児島阿津1丁目, 美和1, 2丁目, 東塚4丁目, 福田町東塚	0.66	20,230
18~19	東町・本町の一部, 玉島柏島の一部, 東塚5丁目・6丁目の一部	0.73	23,230
19~20	玉島柏島の一部, 児島阿津2丁目の一部, 児島元浜町の一部, 東塚6丁目の一部, 東塚7丁目	0.96	29,190
20~21	本町の一部, 鶴形1丁目, 鶴形2丁目, 児島元浜町の一部, 児島小川町の一部, 南畝6丁目の一部, 南畝7丁目	0.84	25,760
21~22	玉島柏島の一部, 南畝3丁目の一部, 南畝5丁目, 南畝6丁目の一部	0.66	17,400
22~23	中央1丁目, 児島小川町の一部, 児島小川1丁目	0.40	14,010
23~24	玉島柏島の一部, 南畝2丁目, 南畝3丁目の一部	0.50	15,650
24~25	中央2丁目, 児島小川2丁目の一部, 児島小川3丁目の一部	0.30	15,560
25~26	玉島柏島の一部, 南畝1丁目, 水島福崎町	0.46	14,640
26~27	稲荷町及び老松町3丁目の一部, 南町, 児島小川3丁目の一部, 児島小川4丁目の一部	0.27	15,840
27~28	玉島柏島の一部, 水島海岸通4丁目, 水島海岸通5丁目, 水島中通4丁目, 水島西通2丁目, 水島西通1丁目の一部, 水島川崎通1丁目の一部	12.98	14,792
28~29	老松町4丁目の一部, 児島小川4丁目の一部	0.18	11,760
29~30	玉島柏島の一部, 松江1丁目の一部	0.38	15,212
30~31	老松町3丁目の一部, 老松町4丁目の一部, 児島小川4丁目の一部, 児島小川5丁目の一部	0.22	15,122
R1~2	玉島柏島の一部, 松江1丁目の一部, 松江2丁目の一部	0.24	11,984
計		219.83	1,127,478

※上記事業費に真備町及び船穂町分は含まれていません。

(9) 農業振興施策

大消費地に近く、高い栽培技術を持った産地としての強みを活かし、米、果樹、野菜、畜産を基幹として積極的に振興を図る。

① 農産園芸振興対策補助金

有機無農薬農産物や本市を代表する農産物の生産拡大に向けた取組み等を支援し、有機農業や園芸農業の活性化を促進し、安定的・継続的な生産体制の整備を図る。

年 度	件 数	金額 (千円)
H29	13	24,680
H30	17	37,780
R 1	13	18,525

② 地産地消の推進

地元の農産物・特産品は、鮮度が高く安心感があり、消費者のニーズも高まりをみせている。関係団体と連携して各種イベントでのPR、農産物ガイドや料理レシピの紹介等で消費の拡大に取り組むほか、子どもたちに農業や農産物を身近に感じてもらえる機会を設けるなど、市民への理解と愛着を深める取り組みを進めることで、消費の拡大と、地域農業の活性化を目指す。

③ 利用権設定等促進事業

農業経営基盤強化促進法に基づき、基本構想を定め、地域農業者の合意と関係機関の協力のもと、規模縮小農家から地域の担い手である認定農業者や、規模拡大農家へ利用権に基づく農地の賃借、売買により、農地利用集積を図ると共に農地の有効活用に努める。

年 度	利用権設定状況		利用権設定有効面積 (ha)
	件 数	面積 (ha)	
H29	655	127.7	557.9
H30	667	140.3	543.4
R 1	658	143.5	659.23

※利用権設定有効面積は毎年1月1日現在の数値

④ 農業制度資金

農業経営の近代化に資するため、農業者に長期かつ低利の施設資金等を融資した金融機関に対して、利子補給を実施する。

ア 融資実績

資金名称		農業近代化資金	農業経営基盤強化資金
H29年度	件 数	8	-
	金 額 (千円)	27,130	-
H30年度	件 数	10	6
	金 額 (千円)	41,330	145,100
R 1 年度	件 数	10	6
	金 額 (千円)	54,730	163,210

イ 利子補給実績

(千円)

資金名称	農業近代化資金	〃 (旧真備町分)	農業経営基盤強化資金
H29年度	155	7	71
H30年度	132	0	48
R 1 年度	102	0	27

⑤ 次世代施設園芸研修事業

次世代施設園芸の振興をとおして本市農業全体の振興を図ることを目的として、意欲ある農業者に対して先進地であるオランダ及び国内で研修を行う。

平成30年度を初年度とし、3年度計画で実施する。(令和2年度まで)

(10) 経営所得安定対策

① 倉敷市地域農業再生協議会(構成員18名)

経営所得安定対策は、米及び畑作物の販売価格が生産費を恒常的に下回る作物に対して、その生産費を補償し、国内生産力の確保と、農業の多面的機能の維持を目指すこととなっている。本制度を維持するため、農協役員が会長となり、会を主宰する。

② 生産調整目標面積と実績

(単位: ha, %)

区分	H29			H30			R1		
	目標	実施	超過率	目標	実施	超過率	目標	実施	超過率
岡山県	29,500	29,100	98.6	29,500	29,400	99.7	28,480	29,300	102.9
倉敷市	2,250.2	2,218.4	98.6	2,250.2	2,260.2	100.4	2,210.0	2,261.3	102.3

(岡山県水田フル活用ビジョン及び倉敷市地域農業再生協議会水田フル活用ビジョンより)

(11) 新規就農サポート事業

新たに本格的に農業を始めたい方に対する農業実務研修の実施や、不安定な就農直後の経営を支援し、地域の中心的農業者としての育成を図る。

農業次世代人材投資資金(準備型)事業

対象者 新規就農予定者(独立・自営就農予定時の年齢が、原則50歳未満等の要件を満たす者)

助成内容 1,500,000円/年(最長2年間)

農業次世代人材投資資金(経営開始型)事業

対象者 新規就農者(独立・自営就農時の年齢が、50歳未満等の要件を満たす者)

助成内容 1,500,000円/年(最長5年間)

就農促進トータルサポート事業(新規就農研修事業)

対象者 新規就農予定者(農業実務研修を受ける者のうち、農業次世代人材投資資金(準備型)事業の交付対象とならない者)

助成内容 1,500,000円/年(最長2年間)

就農促進トータルサポート事業(早期経営確立支援事業)

対象者 農業実務研修事業により、就農が確実と見込まれる者又は独立・自営就農1年以内の新規就農者

助成内容 空き家等借入応援事業、農業施設等整備支援事業等

(12) 農作物等鳥獣害防止対策事業

有害鳥獣をわな及び銃器等で捕獲駆除し、農作物の被害を防止する。

令和元年度 捕獲実績

イノシシ 952頭    ヌートリア 256頭    タヌキ 26頭    カラス等 1,709羽

(13) 市民農園事業

農作物の栽培を通じて、市民に農業及び食の重要性に関する理解を深めてもらうとともに、家族の憩いの場やコミュニケーションの場として地域交流を促進する。

1区画の面積 20㎡, 30㎡または50㎡

利用期間 3年以内

利用料金 20㎡の区画は4,800円/年, 30㎡の区画は7,200円/年, 50㎡の区画は12,000円/年

利用者 市内に住所を有する者

農園数 23カ所, 663区画(令和2年4月1日現在)

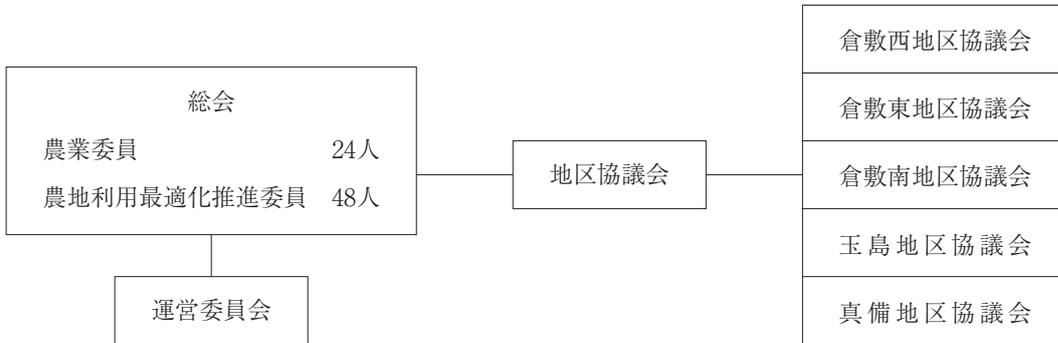
(14) 農業委員会

本市農業委員会は、昭和44年4月、それまでの倉敷、児島、玉島の3地区に設置されていた農業委員会を廃止して、新たに全市を一つの区域とする倉敷市農業委員会に改組した。その後、昭和47年には庄村、昭和50年には茶屋町を編入し、平成17年8月1日には船穂町、真備町を合併し現在に至っている。

社会経済環境が変化し、遊休農地・耕作放棄地等が増加する中、農地利用の最適化（担い手への農地等の利用の集積・集約化、遊休農地の発生防止・解消、新規参入の促進）の推進に努めている。

① 委員数及び組織

(H31.4.1現在)



事務局の構成 — 局長，次長，課長主幹1人，主幹4人，主任3人，副主任1人 計11人

② 年度別農地移動処理状況

(単位：a)

年度	第3条関係		第18条関係		第4条関係		第5条関係			
	件数	面積	件数	面積	件数	面積	件数	面積		
H29	219	1,656	131	948	許可	27	105	許可	103	424
					届出	137	746	届出	566	4,010
H30	145	1,511	81	997	許可	27	101	許可	94	452
					届出	124	742	届出	532	3,831
R 1	179	1,988	84	1,023	許可	18	85	許可	128	644
					届出	119	683	届出	522	4,442

第3条 農地又は採草放牧地の権利の設定，移転

第4条 農地の転用

第18条 農地又は採草放牧地の賃貸借の解約

第5条 農地又は採草放牧地の転用のための権利設定，移転

※ 第4,5条関係の許可は市街化調整区域，届出は市街化区域

(15) 農業関係団体

① 農業協同組合 R2.4.1 県内8JAが合併

(H31.3.31現在 合併前8JAの合計)

農協名	所在地	組合員数(人)		役員数(人)		正職員数(人)
		正	準	理事	監事	
晴れの国岡山農業協同組合	玉島八島1510番地1	100,468	50,070	65	10	2,215

② 専門農業協同組合

(R2.4.1現在)

組合名称	所在地	設立認可年月日	組合員数(戸)		役員数(人)		正職員数(人)
			正	準	理事	監事	
おかやま酪農業協同組合	津山市川崎94-1	H14.4.1	244	140	11	3	62

③ 土地改良区

(R2.4.1現在)

名称	所在地	設立年月日	受益面積	関係市町	組合員数	理事	監事
倉敷	倉敷市西中新田640	H 3. 7.30	1,142ha	倉敷	3,539	18	4
玉島	倉敷市玉島阿賀崎1-1-1	S 40.11.22	1,679ha	倉敷	5,764	20	3
倉敷市庄	倉敷市上東756	S 29. 2.19	530ha	倉敷	1,157	9	3
茶屋町	倉敷市茶屋町2087	S 28.10.22	244ha	倉敷	327	7	4
妹	倉敷市真備町箭田1141-1	S 30.11.14	59ha	倉敷	226	15	3
備南	倉敷市船穂町船穂2890-8	S 36. 8. 8	245ha	倉敷	981	16	4
上原井領	倉敷市真備町箭田1141-1	S 29. 4. 7	398ha	倉敷・総社	1,117	13	2
児島湾	岡山市南区あけぼの町3-6	S 27. 5.17	4,372ha	倉敷・岡山・玉野	3,929	11	3
高梁川用水	総社市門田283	S 27. 7.17	6,943ha	倉敷・岡山・総社・早島	19,623	12	4

④ 一部事務組合

(R2.4.1現在)

名称	設置年月日	構成団体及び組織定数	事務所の位置
高梁川東西用水組合	T 5. 3.31	倉敷市：21人，早島町：1人	倉敷市酒津2826番地
八ヶ郷合同用水組合	S 39. 4. 8	倉敷市：21人，早島町：2人	倉敷市西中新田640番地倉敷市役所内
六ヶ郷組合	S 46. 3. 8	倉敷市：2人，岡山市：8人	倉敷市西中新田640番地倉敷市役所内
四ヶ郷組合	S 46. 3. 8	倉敷市：3人，岡山市：9人	倉敷市西中新田640番地倉敷市役所内
三ヶ村組合	S 46. 3. 8	倉敷市：2人，岡山市：4人	倉敷市西中新田640番地倉敷市役所内
西一郷半組合	S 46. 3. 8	岡山市：2人，倉敷市：4人	倉敷市西中新田640番地倉敷市役所内
竹川組合	S 42. 4.18	倉敷市：3人，浅口市：3人	浅口市鴨方町六条院中3050番地浅口市役所内
湛井十二箇郷組合	S 42. 4. 1	倉敷市：2人，総社市：12人 岡山市：10人	総社市井尻野898番地

(16) 林業の概況

本市の山林は、治山、保安林改良、造林等により山林の崩壊、土砂流出の防止につとめるとともに、林道整備が必要とされている。

近年、松くい虫の異常発生により山林は多大の被害を受けており、駆除等によるまん延防止が必要である。

① 森林資源

(単位：ha, 千㎡)

区分 年度	総数		針葉樹		広葉樹		竹林		未立木林	
	面積	材積	面積	材積	面積	材積	面積	材積	面積	材積
H29	9,926	695	1,271	201	7,594	495	311	-	468	-
H30	9,647	699	1,270	203	7,586	495	311	-	463	-
R 1	9,644	655	850	144	7,976	510	317	-	475	-

(「岡山県の森林資源」より)

② 水源林団地造林の状況

(R2.4.1現在)

種別	合併記念造林	30周年記念造林	40周年記念造林
事業実施地区	新見市菅生	新見市大佐	新見市大佐
植栽面積	23.8ha	45.9ha	21.2ha
種苗及び本数	スギ 17,658本 ヒノキ 45,864本 アカマツ 24,750本	ヒノキ 75,652本 本広葉樹 51,410本	ブナ 5,901本 コナラ 6,875本 本広葉樹 17,659本
(本数計)	88,272本	127,062本	30,435本
施行年度	S 42~44	H 10~14	H 20~24
造成費	2,752千円	61,623千円	52,808千円

③ 治山事業施行状況

(単位：千円)

区分 年度	林地災害復旧		林地崩壊防止		その他		計	
	箇所	金額	箇所	金額	箇所	金額	箇所	金額
H29	1	1,091	-	-	-	-	1	1,091
H30	3	16,016	-	-	-	-	3	16,016
R 1	15	409,973	-	-	-	-	15	409,973

④ 松くい虫駆除及び予防事業

(単位：ha, 千円)

年度	被害発生量	駆除量	事業費	予防事業面積	事業費	樹種転換面積	事業費	総事業費
H29	1,044㎡	75㎡	964	13.0	1,267	0.00	0	2,231
H30	684㎡	40㎡	514	13.0	1,267	0.00	0	1,781
R 1	542㎡	10㎡	155	13.0	1,396	0.00	0	1,551

⑤ 森林環境調査事業

森林環境譲与税を財源として、森林の状況を把握するための調査などを実施し、適正な森林管理や林業の活性化を促進する。

(1) 森林環境譲与税 (単位：千円)

年度	森林環境譲与税 (歳入)
R 1	19,203

(2) 森林経営管理制度・基金積立 (単位：ha, 千円)

年度	事業名	事業量	金額
R 1	森林現況調査業務	186	5,170
	森林環境譲与税基金への積立	-	14,033

## 9. 水産業

(1) 水産業の概況

本市の漁業は、漁船漁業及びのり、わかめ等の浅海養殖漁業が営まれている。漁業従事者の減少は著しく、漁船漁業での漁獲量は減少傾向にあることや、燃料価格高騰などにより漁業経営は厳しい状況にある。このため、稚魚の育成や放流、及び稚貝の放流など、育てる漁業への支援などにより漁業経営体を育成していくことが必要である。

① 階層別漁業経営体数

区分 年度	総数	漁船 非使用	漁船使用				定置網	海面養殖	
			1 t 未満	1 ~ 5 t	5 ~ 10 t	10 t 以上		のり	その他
H20	667	22	133	403	39	23	9	22	16
H25	478	6	59	290	24	24	10	21	44
H30	309	1	33	200	22	18	7	20	8

(「2018年漁業センサス」より)

② 漁獲量

(単位：t)

年	総数	海面漁業	海面養殖
H28	2,756	837	1,919
H29	3,012	719	2,293
H30	2,459	712	1,747

(「海面漁業生産統計」より)

③ 漁業指導船

平成12年3月15日進水

船名	第三倉敷丸	総トン数	3.0トン
型式	船内外機FRP船	速度	約25ノット
船長	9m38 幅 2m73	定員	11名

(2) 水産業振興施策

① 漁業近代化資金の融資実績と利子補給実績

年度	各実績		融 資 実 績		利 子 補 給 実 績	
	件数	金額(千円)	件数	金額(千円)	金額(千円)	金額(千円)
H29	件数	-	2	-	金額(千円)	96
	金額(千円)	-		金額(千円)		
H30	件数	2	2	41,070	金額(千円)	79
	金額(千円)			金額(千円)		
R1	件数	2	2	54,600	金額(千円)	83
	金額(千円)			金額(千円)		

② 水産業振興対策事業

年度	区分	種苗放流事業		種苗放流事業	
		ヒラメ(尾)	事業費(千円)	モロコ(kg)	事業費(千円)
H29		10,000	918	100	300
H30		10,000	648	100	300
R1		10,000	756	100	330

年度	区分	種苗放流事業		種苗放流事業	
		メバル(尾)	事業費(千円)	キジハタ(尾)	事業費(千円)
H29		30,000	2,484	-	-
H30		20,000	1,447	5,000	1,296
R1		20,000	1,447	4,020	1,243

## (3) 漁業協同組合

(R1.8.1現在)

組合名	事務所の所在地	設立認可年月日	組合員数 (人)			役員数 (人)		職員数 (人)
			正	准	計	理事	監事	
児 島	倉敷市大島1-1706-2	S 24. 6. 8	66	176	242	9	3	5
第一田之浦吹上	倉敷市下津井田之浦2-1-3	S 36. 12. 3	26	78	104	5	2	5
本 田 之 浦 吹 上	倉敷市下津井田之浦2-1-3	S 37. 7. 26	32	44	76	5	2	1
第 一 下 津 井	倉敷市下津井1-348-5	S 29. 3. 6	25	49	74	6	2	2
下 津 井	倉敷市下津井1-9-8	S 24. 6. 22	49	92	141	12	2	4
下 西	倉敷市下津井2-4-67	S 24. 6. 18	28	48	76	9	3	1
黒 崎 連 島	倉敷市玉島黒崎5468	S 24. 7. 13	47	137	184	9	4	3
寄 島 町	浅口市寄島町13003-38	S 24. 7. 16	62	90	152	8	2	5
(乙島漁業支所)	倉敷市玉島乙島8229							
合 計 (8)			335	714	1,049	63	20	26

※寄島町漁協の人数は合併後の数値

## (4) 漁港 (港湾を除く)

## ① 市が漁港管理者である漁港

漁港名	所在地	漁 港 区 域 (水 域)
通 生	倉敷市児島通生	湊岬から宮の鼻まで引いた線及び陸岸により囲まれた海面
勇 崎	倉敷市玉島勇崎	倉敷市玉島柏島7088-4番地に設置された標柱から311度50mの地点をイ点とし、イ点から194度198mの地点(口点)に引いた線(イ線)、口点から283度に引いた線(口線)及び陸岸により囲まれた海面
小 原	倉敷市玉島黒崎小原	北護岸と県道の取付南部(旧東防砂堤基部)を中心として半径500mの円内の海面

② 県が漁港管理者である漁港

漁港名	所在地	漁港区域(水域)
大 島	倉敷市大島	北防波堤先端を中心として半径500mの円内の海面
下 津 井	倉敷市下津井 吹上 田之浦	倉敷市下津井1丁目387番地の1に設置された標柱(イ点)から195度150mの地点(ロ点)に引いた線(イ線), ロ点から95度782mの地点(ハ点)に引いた線, 同市下津井田之浦1番の3に設置された標柱(ニ点)から214度240mの地点(ホ点)に引いた線(ロ線), ハ点からホ点に引いた線及び陸岸により囲まれた海面
呼 松	倉敷市福田, 児島 宇野津	倉敷市児島天神ヶ鼻から福田町王島山三角点(標高93.7m)まで引いた線及び陸岸により囲まれた海面
沙 美	倉敷市玉島黒崎	倉敷市玉島黒崎字諏訪浜5550番地に設置された標柱(イ点)から同市玉島黒崎字入汐4713番地に設置された標柱(ロ点)に引いた線(イ線)及び陸岸により囲まれた海面